SHARP®

電子辞書

形名 PW-J5000

取扱説明書

Papyrus

［パピルス］

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、お客様ご相談窓口のご案内とともに、いつでも見ることができる場所に必ず保存してください。

ご家族の方、保護者の方へ
お子様といっしょに、この取扱説明書をよくお読みいただき、お子様がこの製品を正しく安全にお使いになるようご指導ください。

よくあるご質問·····132ページ

ご注意

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品および付属品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

12才までのお子さまへ

必ず大人の人といっしょに、この取扱説明書をよく読んで、この電子辞書を正しく安全にお使いください。

記憶内容保存のお願い

この製品は、別売のカードの使用時を含め、使用誤りや静電気・電気的ノイズの影響を受けたとき、また、故障・修理のときや電池交換の方法を誤ったときは、お客様が記憶させた内容などが変化・消失する場合があります。**重要な内容は必ず紙などに控えておいてください。**

TFT カラー液晶パネルについて

TFTカラー液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素がある場合があります。また、見る角度によって色むらや明るさむらが見える場合があります。これらは、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

安全にお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠危険	人が死亡または重傷を負うおそれが高い内容を示しています。
⚠警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠注意	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

⚠ 記号は、気をつける必要があることを表しています。

⃠ 記号は、してはいけないことを表しています。

❗ 記号は、しなければならないことを表しています。

◎ PW-J5000 本体の取り扱いについて

⚠ 警告

- 万一、発熱していたり、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐにACアダプターをコンセントから抜き、本体の電源を切り、充電池を外し、お買いあげの販売店にご連絡ください。 ❗
- 万一、異物(金属片・水・液体)が製品の内部に入った場合は、まずACアダプターをコンセントから抜き、本体の電源を切り、充電池を外し、お買いあげの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。 ❗
- 指定のACアダプターや充電池をご使用ください。指定以外のACアダプターや充電池を使用すると、火災・事故の原因となります。 ❗

⚠ 注意

- ぐらついた台の上や、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因になることがあります。 ⃠
- SDカード(コンテンツカード含む)の取り付け・取り外しをするときはカードの挿入口を顔のほうに向けないでください。急に指を離すとカードが顔に向かって飛び出してくることがあります。 ⃠

◎コンテンツカードの取り扱いについて

⚠ 警告

- **カードを乳幼児の手の届くところに置かないでください。**
  誤って飲み込むことがあります。万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

◎別売のヘッドホンの取り扱いについて

⚠ 警告

事故を防ぐために、次のことをお守りください。

- 自動車やバイク、自転車などを運転中は、ヘッドホンを絶対に使わないでください。
- 歩行中は周囲の音が聞こえなくなるほど、音量を上げ過ぎないでください。特に、踏切や横断歩道などでは、十分に気をつけてください。

⚠ 注意

- ヘッドホンで聞くときは、音量の設定に十分気をつけてください。思わぬ大音量が出て、耳を痛める原因になることがあります。また、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

◎充電池の取り扱いについて

⚠ 危険

- 充電池(リチウムイオン充電池)について、次のことをお守りください。発熱、発火、破裂の原因になります。
  - 本製品で使用できる充電池はEA-BL10です。これ以外の充電池は使用しないでください。
  - プラスとマイナスの向きが決められています。本製品にうまく装着できないときは無理をしないで、充電池の向きを確かめてください。
  - 充電には、本製品と付属のACアダプター(EA-76)以外のものを使用しないでください。また、充電池を本製品以外の機器に使用しないでください。
  - 直射日光の当たる所や炎天下の車内、火やストーブのそばなど、高温になる場所(60℃以上)に放置しないでください。
  - 釘を刺す、ハンマーでたたく、踏みつけるなどの強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
  - 外傷、変形の著しい充電池は使用しないでください。
  - 分解、改造、ハンダ付けをしないでください。
  - 火の中に投入したり、加熱しないでください。
  - 端子をショートさせないでください。金属小物(鍵、アクセサリー、ネックレスなど)といっしょに持ち運んだり、保管したりしないでください。
  - 電源コンセントや自動車のシガレットライターの差し込み口などに直接接続しないでください。
  - 水や海水に浸けたり、雨滴などでぬらさないでください。万一、ぬれたときは直ちに使用を止めてください。

⚠ 危険

●充電池からもれた液が目に入ったときは、きれいな水で洗い、すぐに医師の治療を受けてください。障害を起こすおそれがあります。

⚠ 警告

●次のことをお守りください。液もれ、発熱、発火、破裂の原因になります。
- 電子レンジや高圧容器に入れないでください。
- 充電池から液がもれたり異臭がするときは、直ちに火気から遠ざけてください。
- 液もれ、変色、変形など今までと異なることに気がついたときは、使用しないでください。
- 充電時に、所定の充電時間を超えても充電が終了しない場合は、充電を止めてください。

●充電池を誤って飲み込むことがないように、充電池は乳幼児の手の届かない所へ置いてください。万一、飲み込んだ場合は直ちに医師と相談してください。

⚠ 注意

●次のことをお守りください。液もれ、発熱、発火、破裂の原因になります。
- 小児が使用する際には、保護者が取扱説明書の内容を教え、また、使用の途中においても､取扱説明書どおり使用しているかどうか注意してください。
- 乳幼児の手の届かないところに保管してください。また、使用する際にも、乳幼児が充電池を本製品から取り出さないように注意してください。
- 充電は必ず0～40℃の範囲で行ってください。
- 充電方法については、本取扱説明書をよくお読みください。
- 使用した後は、必ず本製品の電源を切ってください。

●充電池が漏液して、液が皮膚や衣服に付着した場合には、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因になることがあります。

●充電池を本製品に装着する際に、サビ、異臭、発熱、その他異常と思われたときは、充電池を装着しないでお買いあげの販売店にご持参ください。

◎ ACアダプターの取り扱いについて

⚠ 警告

- 本製品に接続するACアダプターは、必ず付属のEA-76を使用してください。他のACアダプターは使用しないでください。
- ACアダプターに表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。それ以外の電圧で使用されますと、火災の原因になります。
- 付属のACアダプターはコンセントに直接接続してください。タコ足配線は過熱し、火災の原因になります。
- ぬれた手でACアダプターを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。
- 次のことをお守りください。火災や感電の原因になります。
  - ACアダプターを水やその他の液体につけたり、ぬらしたりしないでください。
  - ACアダプターおよび本製品の上やそばに、液体の入った容器を置かないでください。倒れて内部に水などが入りますと、火災や感電の原因になります。
  - お客様による改造や分解・修理は行わないでください。
  - ACアダプターに強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
  - ACアダプターに針金などの金属を差し込んだりしないでください。
  - コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また、重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたりするとコードを傷め、火災や感電の原因になります。
- 使用されないときは、安全のため、ACアダプターをコンセントおよび本製品から外しておいてください。
- 万一、発熱していたり、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態になっているとき、そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。すぐにACアダプターをコンセントから抜き、本製品の電源を切り、充電池を外して、お買いあげの販売店にご連絡ください。
- 雷が鳴りはじめたら、落雷による感電・火災の防止のため、本製品の電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

⚠ 注意

●ACアダプターを抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因になることがあります。

●火災、感電の原因になることがあります。次のことをお守りください。

- 周囲温度0～40℃、湿度35～85%の範囲でご使用ください。
- 直射日光の当たる場所では使用しないでください。また、炎天下の車内、火やストーブのそばなど高温になる場所に置かないでください。
- ほこりの多い場所に置かないでください。
- 重いものを載せたり、落下しやすいところに置かないでください。
- 電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
- 布などでくるまないでください。

- SDロゴは商標です。
- 本書中の社名や商品名は各社の登録商標または商標です。

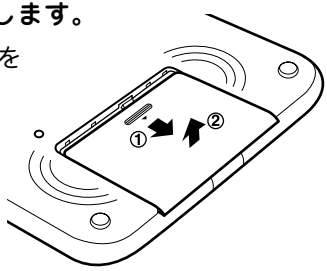
初めてお使いになるときは

この製品を初めてお使いになるときは、まず充電池を入れて充電してからご使用ください。

充電池を入れる

1 **本体裏面の電池ぶたを外します。**

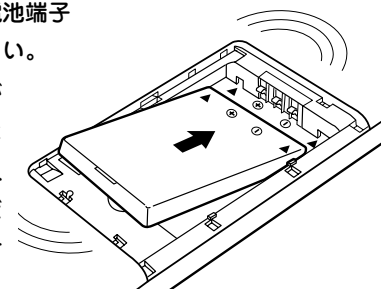
電池ぶたの ═══ 部分を押さえながら矢印①の方向に引き、矢印②の方向に持ち上げて外します。



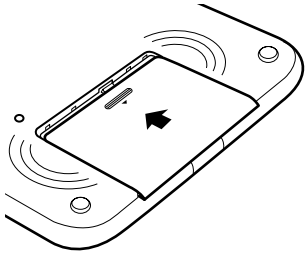
2 **同梱されている充電池(EA-BL10)を入れます。**

充電池と本体の ⊕、⊖、▶ マークの位置を合わせるように斜めに入れ、上から軽く押さえて入れます。

- **充電池および本体の電池端子には触れないでください。**
- **充電池は上下や左右が逆では入りません。よく確認し、無理やり入れようとしないでください。破損など不具合の原因になります。**



3 **電池ぶたをもとどおり取り付けます。**



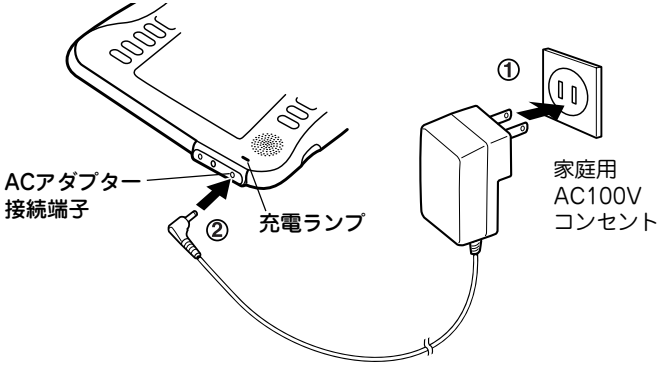
充電池の取り扱いについては3〜4ページの「◎充電池の取り扱いについて」も十分にお読みください。

充電をする・ACアダプターで使用する

1. 充電する

1 **この製品の電源が入っている(画面に何か表示している)ときは (On/Off) を押して電源を切ってください。**

2 **①、②の順番でACアダプターEA-76を接続します。**
充電ランプが点灯して充電が始まります。



●充電ランプが点灯しないときは、ACアダプターが付属のEA-76か、正しく接続されているか確認し、接続し直してみてください。
また、充電池および電池ぶたが正しく取り付けられているか確認してください。
それでもなお点灯しないときは、126ページのリセット操作を行ってみてください。

3 **満充電になると充電が終了し、充電ランプが消えます。**
●満充電になるまでには、通常、約4時間かかります(充電時間は使用温度や使用状況によって変わります)。

4 **ACアダプターを接続端子およびコンセントから取り外します。**

2. ACアダプターで使用する

ACアダプターを正しく接続し、(On/Off) を押して電源を入れれば本製品を使用することができます。

●本製品を使用しているときは、充電に長い時間がかかります。電源を切っておいたほうが早く充電できます。(ACアダプターで使用中は、充電ランプは消灯しません。)

ご注意:

- ACアダプターの抜き差しは、必ず、電源が切れていることを確認して行ってください。
  電源が切れる前にACアダプターを抜き差しするとしおりなどの記憶データ、SDメモリーカードに記録されたデータが消えることがあります。
- **ACアダプターを接続しているとき、正しく充電できない場合は充電ランプが点滅して充電異常を知らせます。**このときは、充電池を取り外し(125ページ参照)、充電池が破損していないか、指定の充電池(EA-BL10)か確認してください。

充電池の外観に異常がなく、指定の充電池が使用されている場合は、131ページの「アフターサービスについて」をご覧のうえ、修理を依頼してください。

- ACアダプターを接続して電源を入れたとき、充電池が装着されていないと「**でんちが入っていません**」と一時表示されます。
- ACアダプターを市販の「電子変圧器」などに接続しないでください。ACアダプターが故障することがあります。
- 充電は、周囲の温度が0℃～40℃の場所で行ってください。温度が低くなるほど充電しにくくなります。また、充電は満充電になるまで行ってください。
- 長時間使用しなかった充電池の充電には、通常より長く時間がかかります。
- 長時間使用しているときや、充電しているとき、ACアダプターや充電池が温かくなりますが故障ではありません。

ACアダプターの取り扱いについては5～6ページの「◎ACアダプターの取り扱いについて」も十分お読みください。

充電池は消耗品です。充放電を繰り返すうちに劣化し、使用時間が極端に短くなります。満充電にしても極端に使用時間が短くなったときは、124～125ページをご覧いただき、新しい充電池と交換してください。

3. 充電池の残量の目安

充電池の残量は、画面右上に表示される電池マークを目安にしてください。

- （青色）：良好です。
- （青色）：すこし少なくなりました。
- （青色）：少なくなりました。充電することをお勧めします。
- （赤色）：とても少なくなりました（☞10ページ）。速やかに充電してください（このときは、画面が暗くなります）。

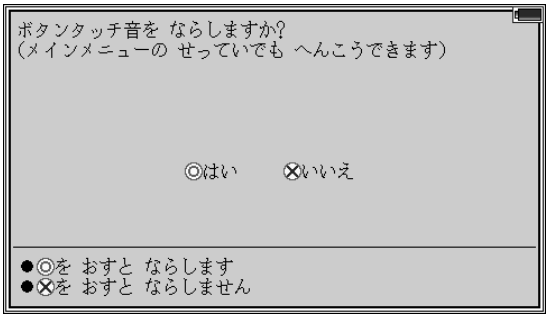
なお、ACアダプターで本製品を使用しているときは、電池マークの代わりに次のマークが表示されます。

- ：ACアダプターで使用中（充電池なし）
- ：ACアダプターで使用中（充電池あり）

電源を入れる

1 **On/Off（On/Off）を押して電源を入れます。**

ボタンタッチ音(ボタンを押したとき“ピッ”と鳴る音)の設定画面が表示されます。



※ もし、違う画面が表示された場合は、126ページを参照して、初期化の操作をしてください。

2 **◎ または ⊗ を押して選びます。**

メインメニュー画面(☞22ページ)が表示されます。

- もし、電源が入らないときは7～8ページを参照して充電池を入れ直し、ACアダプターを接続してみてください。
- ボタンタッチ音のあり／なしは後で切り変えることもできます。85ページを参照してください。
- 表示が暗いときや明るすぎるときは、86ページを参照して調整してください。

ご注意： ACアダプターの抜き差しは、必ず、電源が切れていることを確認して行ってください。

On/Off で電源を切ったとき「**データほぞん中　しばらくおまちください**」と表示されてデータが保存されます。このときACアダプターを抜き差しするとしおり、カードのデータなどが消えることがあります。

オートパワーオフ機能

この製品は消費電力を節約するため、一定時間ボタン操作を行わないと自動的に電源が切れます。この時間は最初5分間に設定されていますが変更することもできます(☞86ページ)。

なお、充電池で使用している場合は、約30秒で画面が暗くなり、設定されているオートパワーオフ時間になると電源が切れます。

充電池の残量が少なくなると

充電池の残量が少なくなると、電源を入れたとき「**でんちがすくなくなりました　じゅうでんしてください**」と一時表示される、あるいは画面右上に表示される電池マークが“ ”になり、画面が最小の明るさに(暗く)なります。

このときは、しおりを削除するなどの削除や消去ができない、音声が出ない、などの現象が現れます。

この場合は、すぐにACアダプターを接続してください(☞8ページ)。

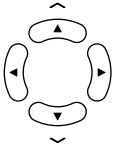
本書でのボタンの記載方法について

- 各ボタンは、基本的に枠(◯)で囲んで表します。ただし電卓の計算例の数字は枠で囲まずに記載します。
- 多くのボタンには2種類以上の働きがあります。入力状態や使用している機能によって、選択できる文字や機能が異なります。本書では、そのとき使用する機能のみを記載しています。

例1： (か/W) は状況に応じ (W) または (か) と記載します。

例2： (けってい/=) は状況に応じ (○) または (=) と記載します。

例3：



カーソルボタンは (▼)、(▲)、(▶)、(◀) と記載します。

また、(△)、(▽) は、状況に応じ (キノウ)(△)、(キノウ)(▽) と記載します。

注： (キノウ)(△) の記載は (キノウ) ボタンを押して離したあと、(△) ボタンを押すことを示します。

- 緑色で書かれた機能は (キノウ) を押して離したあと、それぞれのボタンを押します。

例1： (キノウ)(さくじょ) や (キノウ)(?) のように記載します。

電源を入れる／切る

電源は、(On/Off) ボタンを押すと入ります。
このとき、下記のような動作をします。
なお、電源を切るときも (On/Off) を押します。

(On/Off) で電源を入れると

- 電源が切れる前の画面に戻ります。(レジューム機能)
- オープニング画面を表示するように設定している場合は、オープニング画面表示後、電源が切れる前の画面になります。
- デモ(商品紹介)を設定している場合はデモの開始確認画面が表示されます(オープニング設定:☞88ページ)。

もくじ

安全にお使いいただくために 2
初めてお使いになるときは 7
充電池を入れる 7
充電をする・ACアダプターで使用する 8
電源を入れる 10
本書でのボタンの記載方法について 11
電源を入れる／切る 11
使用上のご注意とお手入れ 16
各部のなまえとはたらき 17
画面表示について 21
表示シンボル 21
操作ガイド、ヒントの表示 21

基本的な使いかた 22

基本的な画面の操作のしかた 22
メインメニュー画面で選ぶ 22
リスト画面などで選ぶ 23
リスト画面などで画面を送る 23
文字の入力と修正のしかた 24
日本語の入力方法 24
英語の入力方法 26
入力した文字を修正する 27
音声を聞くときの操作のしかた 28
ヘッドホンで音声を聞くときは 29

ムーミンえいごじてんを使う 30

順番に見る 30
アルファベット(A、B、C…)の順番に見る 30
なかまのたんごを見る 32
日本語から探す 33
英語から探す 34
ムーミンストーリーを見る 35

『えいご学習』を使う 38

英語を覚える 38
英語のトレーニングをする 40
ドキドキえいごテストをする 44
英語の単語を調べる 46
日本語から探す 46
英語のつづり(スペル)から探す 47
学習のきろくを見る 48
「えいごトレーニング」のきろくを見る 48
「ドキドキえいごテスト」のきろくを見る 49
学習のきろくを消す 50

『えいごえほん』を使う 51

えほんで学習する 51
えほんをつづけてよむ 51
えほんを学習しながらよむ 53
えほんの単語やせりふを見る 55
えいごの歌を聞く 56

『脳力アップ こくご・さんすう』を使う 57

音読で脳を活性化させる 57
ウオーミングアップをする 57
練習問題をする 59
計算練習で脳を活性化させる 61
ウオーミングアップをする 61
練習問題をする 64
筆算の答えの入れかた 66

『九九トレーニング』を使う 67
九九を順番に覚える ... 67
九九のテストをする ... 68
九九20もんテストをする ... 70
小学国語新辞典を使う 71
読みを入れて言葉を調べる ... 71
漢字を調べる ... 73
熟語を調べる ... 77
学年別に習う漢字を見る ... 79
分野別に調べる ... 80
ふろくを見る ... 82
電卓を使う 83
電卓で計算をする ... 83
いろいろな設定や機能 85
いろいろな設定 ... 85
ボタンタッチ音のあり／なしの切り替え ... 85
かな入力のしかたの切り替え ... 85
オートパワーオフ時間の設定 ... 86
表示の明るさを調整する ... 86
しおりを消す ... 87
プレビュー表示あり／なしの切り替え ... 87
音声再生速度の切り替え ... 88
電源を入れたときの画面(オープニング画面)を設定する ... 88
画面の文字サイズを切り替えて見る ... 89
文字を拡大して見る (ズーム機能) ... 90
候補の意味をちょっと見る (プレビュー表示) ... 90
言葉の一部を省略して検索する ("？"や"～"を使う) ... 91
Sジャンプ機能を使う 92
Sジャンプ機能の使いかた ... 92
カードの使いかた 95
カードの取り付けかた／取り外しかた ... 95
カードを取り付ける ... 95
カードを取り外す ... 97
写真を見る ... 99
1枚ずつ見る ... 99
写真の縮小率を変えて見る ... 101
スライドショーを見る ... 102
写真を回転させる ... 103
写真の情報を見る ... 104
写真の台紙を変える ... 104
写真を削除する ... 105
電子の本を読む ... 105
読みたい本を選ぶ ... 106
本を操作する ... 108
本のデータを削除する ... 110
カードのメモリーを確認する ... 111
SDメモリーカードを初期化する ... 111
電子辞書の画面をテレビで見る 112
テレビで表示させる方法 ... 112
テレビに接続する ... 112
テレビで表示させる ... 113
テレビの設定をする ... 115
電子辞書での表示に戻す ... 116

編集要旨(凡例)など 117
小学国語新辞典(凡例) 117
参考 123
参考にしてほしいこと 124
充電池について 124
充電池の交換について 124
使用している電池 124
リサイクルについて 125
電池の交換手順 125
異常が発生したときの処理 126
リセット操作 126
ご購入直後の状態(初期状態)に戻したいときは 127
ローマ字→かな変換表 128
仕様 129
アフターサービスについて 131
保証について 131
補修用性能部品の保有期間 131
修理を依頼されるときは 131
お問い合わせは 131
よくあるご質問 132
保証書(保証規定) 136
故障かな？と思ったら 138

お 願 い

この製品に収録されている各コンテンツの内容は、基本的に書籍版の内容を変更することなく収録しておりますので、書籍版に誤字／脱字を含む記載誤りがあるものは、そのまま収録されている場合がありますがご了承お願いします。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

正しい取り扱いをしても、電波の状況によりラジオ、テレビジョン受信機の受信に影響を及ぼすことがあります。そのようなときは、次の点にご注意ください。

- この製品をラジオ、テレビジョン受信機から十分に離してください。
- ACアダプターとラジオ、テレビジョン受信機を別のコンセントに接続してください。
- 使用されるケーブルは指定のものを使用してください。

この製品に収録されている内容は、下記の辞書・書籍などにもとづき編集しています。

『ムーミンえいごじてん』旺文社　(1994 年 11 月 発行)
(Copyright © Takayuki Kasai 1994)
(Copyright © Obunsha Co., Ltd.)
(© Moomin Characters™)

『えいご学習カード』※1　旺文社監修
(Flash Cards：2002年4月発行)
(みて！きいて！かんたん英語カード：第九版　1999年12月発行)
(Copyright © English Educational Foundation of Japan)
(Copyright © Obunsha Co., Ltd.)

『CD English シリーズ「さんびきのこぶた」』学研　(2003 年 12 月 発行)
(Copyright © GAKKEN 2003)

『CD English シリーズ「ももたろう」』学研　(2003 年 12 月 発行)
(Copyright © GAKKEN 2003)

『CD English シリーズ「おおかみと 7 ひきのこやぎ」』学研　(2003年 12月 発行)
(Copyright © GAKKEN 2003)

『脳力アップ　1 ねんせい　こくご』※2 学研監修
(Copyright © GAKKEN 2004)

『脳力アップ　2 年生　国語』※2 学研監修
(Copyright © GAKKEN 2004)

『脳力アップ　3 年生　国語』※2 学研監修
(Copyright © GAKKEN 2004)

『脳力アップ　1 ねんせい　さんすう』※2 学研監修
(Copyright © GAKKEN 2004)

『脳力アップ　2 年生　算数』※2 学研監修
(Copyright © GAKKEN 2004)

『脳力アップ　3 年生　算数』※2 学研監修
(Copyright © GAKKEN 2004)

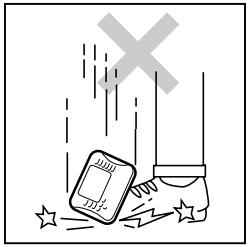
『九九トレーニング』※3

『小学国語新辞典　第三版』旺文社　(2002 年 1 月 発行)
(Copyright © Obunsha Co.,Ltd.2002)

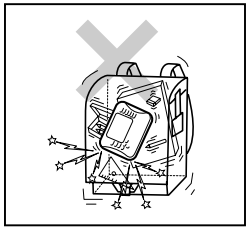
※1 えいご学習カードは電子版「日本英語教育協会　Flash Cards」と、書籍版「旺文社　みて！きいて！かんたん英語カード」を元に作成した電子版学習コンテンツです。
※2 電子版のコンテンツであり、書籍版は刊行されておりません。
※3 九九トレーニングは、シャープ株式会社オリジナルコンテンツです。

使用上のご注意とお手入れ

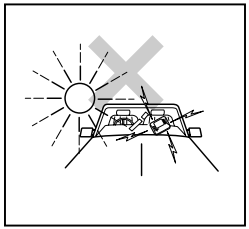
- **製品の上に乗ったり、落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えたりしないでください。**
  大きな力が加わり、液晶表示部が割れたり、本体が破損することがあります。



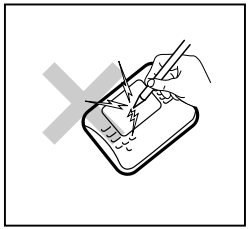
- **カバンなどに、硬いものや先のとがったものと一緒に入れないでください。**
  傷がついたり、液晶表示部が割れたりすることがあります。



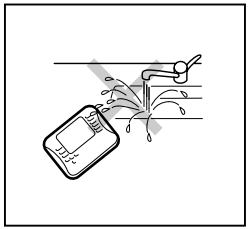
- **日の当たる自動車内・直射日光が当たる場所・暖房器具の近くなどに置かないでください。**
  高温により、変形や故障の原因になります。



- **表示部を強く押さないでください。割れることがあります。ボタンを爪や硬いもの、先のとがったもので操作したり、必要以上に強く押さえないでください。**
  ボタンを傷めることがあります。



- **防水構造になっていませんので、水など液体がかかるところでの使用や保存は避けてください。**
  雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

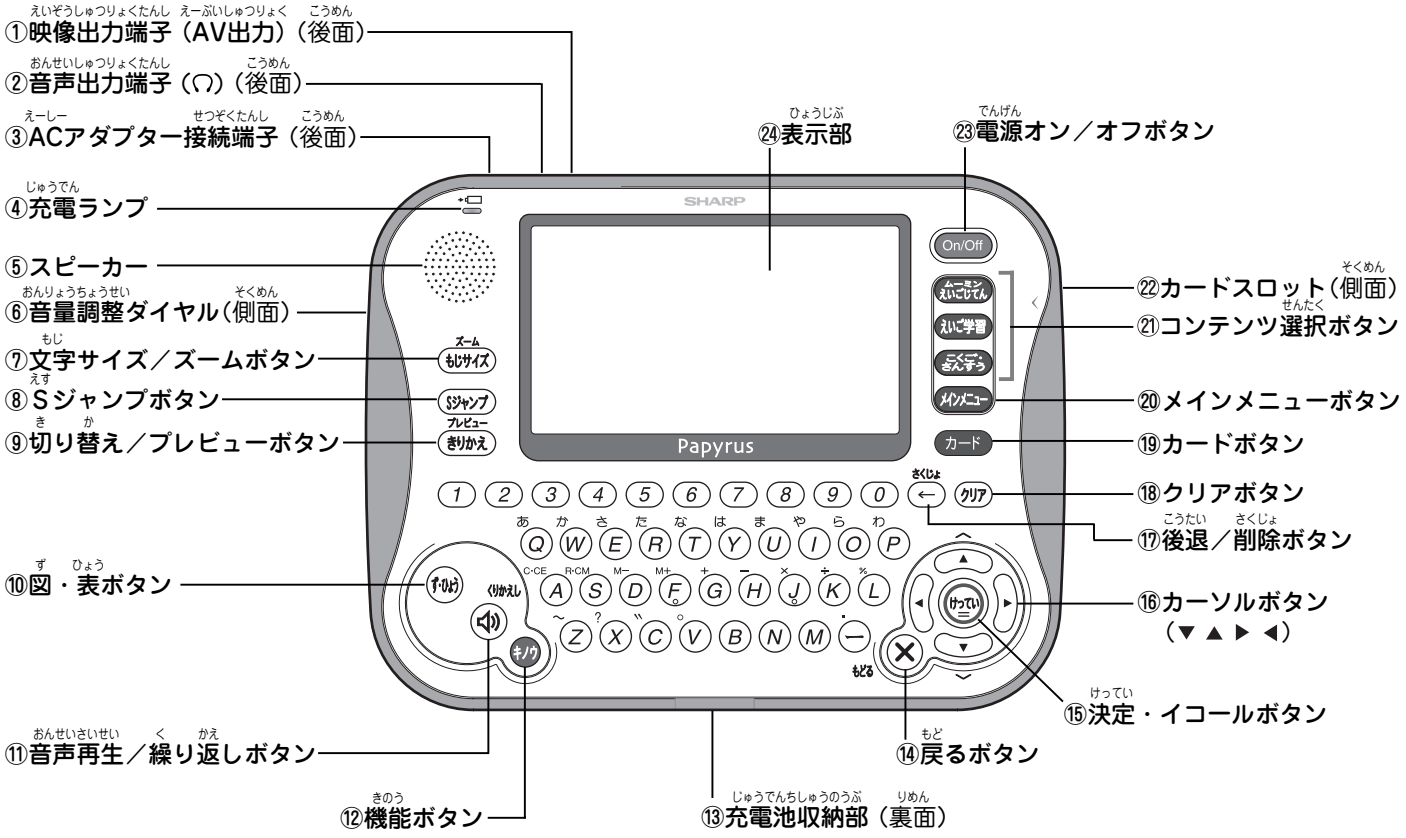


- **お手入れは、乾いたやわらかい布で軽くふいてください。**
  シンナーやベンジンなど、揮発性の液体やぬれた布は使用しないでください。変質したり色が変わったりすることがあります。

- **電子辞書の電源が入ったままで、カードの抜き差しはしないでください。**
  データの消失や故障の原因になります。

製品を落としたり、投げたり、踏みつけたり、振り回したり、たたいたりしないでください。
製品が壊れたり、人にぶつかって怪我をする原因になります。

各部のなまえとはたらき



①映像出力端子（AV出力）：

この製品の画面の代わりにテレビの画面に表示させるとき、付属のテレビ接続ケーブルでテレビのビデオ入力（映像）端子と接続します。

②音声出力端子（∩）（ヘッドホンジャック）：

別売のヘッドホンを接続する端子です。
また、テレビで音声を聞くときは、付属のテレビ接続ケーブルでテレビのビデオ入力（音声右および音声左）端子と接続します。

③ACアダプター接続端子：

付属のACアダプターを接続します。

④充電ランプ：

充電時などの状態を知らせるランプです。

点灯時：充電中です。また、ACアダプターで本製品を使用中に点灯します。

点滅時：充電中に異常が発生しました。（☞8ページ）

消灯時：充電が終了。またはACアダプターが接続されていません。

⑤スピーカー：

音声出力端子に何も接続していないとき、音声はここから再生されます。

⑥音量調整ダイヤル：

スピーカーなどから出る音の大きさを調整します。

⑦文字サイズ／ズームボタン：（もじサイズ ／ ズーム）

- 表示される文字の大きさを変えるとき押します。（☞89ページ）
- 小学国語新辞典の意味を表示させている画面などで、一部分を拡大して表示させるとき、キノウ ズーム と押します。（☞90ページ）

⑧Sジャンプボタン：（Sジャンプ）

画面に表示されている言葉を辞典などで調べるときに使用します。

⑨切り替え／プレビューボタン：（きりかえ ／ プレビュー）

- 画面に、[きりかえ]ボタンで切り替えできる説明が表示されたとき押すと、表示された説明の切り替えが行われます。
- 画面右上に ふつう または やや おそく と表示されている画面で、音声再生の速度を「ふつうに再生」と「やや遅く再生」に切り替えるとき押します。
- プレビュー表示のあり／なしを切り替えるとき、キノウ プレビュー と押します。（☞90ページ）

⑩図・表ボタン：（ず·ひょう）

画面に ず 、ひょう マークが表示されたときは、関

連する図や表が収録されています。これらを表示させるときに使用します。(☞76ページ)

⑪音声再生／くり返しボタン：(🔊 ／ くりかえし)

音声が再生される画面で、くり返して音声を聞くときにこのボタンを押します。

⑫機能ボタン：(キノウ)

さくじょ や ? のように緑色で書かれている機能を使うとき、それぞれのボタンを押す前に押します。

⑬充電池収納部：

付属のリチウムイオン充電池を入れます。(☞7ページ)

⑭戻るボタン：(✕)

画面などで項目を選んでいったとき、前の画面に戻る場合などに押します。

⑮決定・イコールボタン：(○ ・ =)

- 画面内の項目を選ぶときや、次の画面に進むとき、計算の答えを求めるときなど、いろいろな場面での選択や決定に使用します。
- 電卓の計算で、答えを求めるときに押します。

⑯カーソルボタン：(▼ ▲ ▶ ◀ ／ ∨ ∧)

- 画面内の項目を選ぶときや、文字を入れる場所を選ぶとき、画面を1行ずつ送るときなどに使用します。
- 画面を1画面分ずつ送るときなどに キノウ ∨、キノウ ∧ と押します。

⑰後退／削除ボタン：(← ／ さくじょ)

- 読みやスペルなど、文字入力中にカーソル(_ や ◀)の前にある文字を削除するとき押します。
- カーソル(◀)位置の文字を削除するときは キノウ さくじょ と押します。

⑱クリアボタン：(クリア)

入力中の文字をすべて消去するときや、言葉の意味を調べた後、入力画面に戻るときなどに押します。

⑲カードボタン：(カード)

カードスロットに装着されたカードを使い、コンテンツデータなどを見るとき押します。

⑳メインメニューボタン：(メインメニュー)

メインメニュー画面を表示させるとき押します。

㉑コンテンツ選択ボタン：

ムーミンえいごじてん：

「ムーミンえいごじてん」を使うときに押します。

えいご学習：

「えいご学習カード」を使うときに押します。

こくご・さんすう：

「こくご・さんすう」を使うときに押します。

㉒カードスロット

付属のカード（小学国語新辞典）や、SDカードを装着します。

㉓電源（でんげん）オン／オフボタン：（ On/Off ）

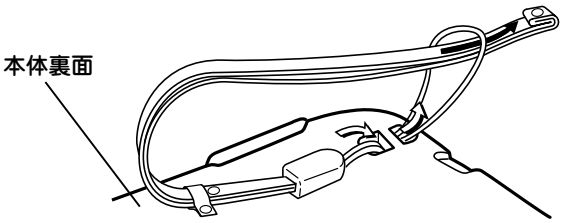
電源が切れているとき押すと電源が入ります。

電源が入っているときに押すと電源が切れます。

㉔表示部（ひょうじぶ）：画面を表示します。

付属のハンドストラップを取り付けるときは

付属のハンドストラップを取り付けるときは、図のように裏面の取り付け穴に通して取り付けてください。



注）ハンドストラップを取り付けてストラップを持って振り回したり、強く引っぱるなど、ストラップに過重がかかる行為は行わないでください。故障や破損の原因となります。また、人にぶつかって怪我をする恐れがあります。

画面表示について

表示シンボル

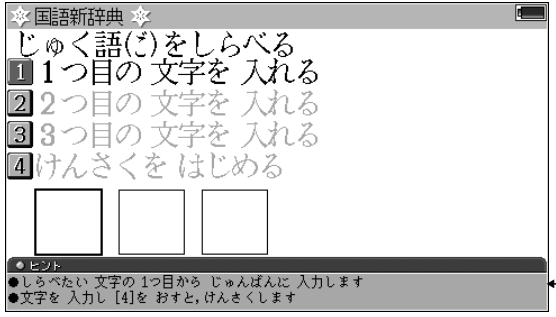
画面の端などに表示される表示シンボルは、製品の状態などを示します。

シンボル	意　味
	充電池の残量(目安)を示します。 ■：良好　■：すこし少ない　■：少ない □：とても少ない(☞9ページ)
	ACアダプターの使用を示します。 ■：ACアダプターで使用中(充電池なし) ■：ACアダプターで使用中(充電池あり)
	画面の右上に表示され、矢印の方向に、まだ表示されていないデータがあることを示します。 ▼、▲ ：1行ずつ画面を送ります。 キノウ ∨、キノウ ∧：1画面ずつ送ります。
	ズームウィンドウ(☞90ページ)内などで表示されていないデータがあります。 ▶、◀ ：内容を左右に送ります。
	このシンボルは画面の左上に表示されます。 キノウ が押されたことを示し、ボタンのそばの緑色で書かれた機能を選択できます。 (状況により選択できない場合があります。)

操作ガイド、ヒントの表示

画面によっては操作ガイドや操作のヒントが表示されることがあります。

操作が分からなくなったときなどに参考にしてください。



基本的な使いかた

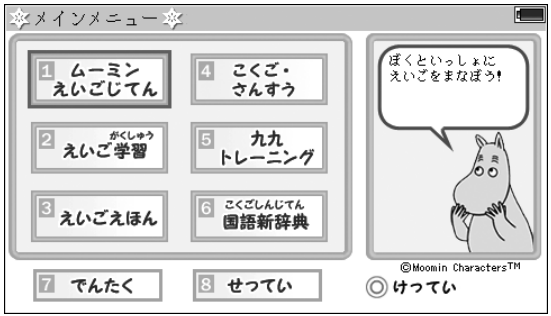
基本的な画面の操作のしかた

ここでは、画面の選びかたなどを説明します。

メインメニュー画面で選ぶ

メインメニュー を押してください。

メインメニュー画面が表示されます。



メインメニューの選びかた

メインメニュー画面で ▼、▲、▶、◀ (カーソルボタン)を押すと、赤い枠(カーソル)が移動します。

選びたい項目へ赤い枠を移して(項目を選んで) ◎ を押すと選んだ項目の画面が表示されます。

また、各項目の左側に四角い枠で囲まれた数字がありますが、この数字に対応した数字ボタンを押すと、その項目が選ばれて、項目の画面が表示されます。

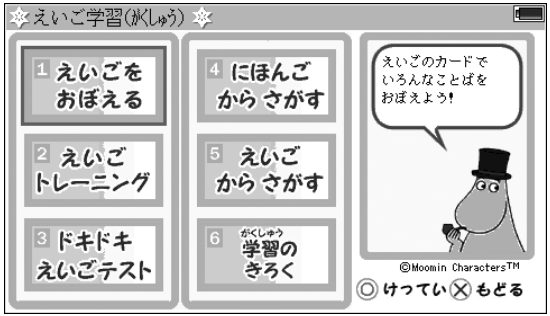
【例】

1 **メインメニュー を押します。**

メインメニュー画面が表示されます。

2 **▼ を押し、◎ を押します。または 2 を押します。**

「えいご学習」のメニュー画面になります。



この画面でも、メインメニュー画面と同様の操作で項目を選ぶことができます。

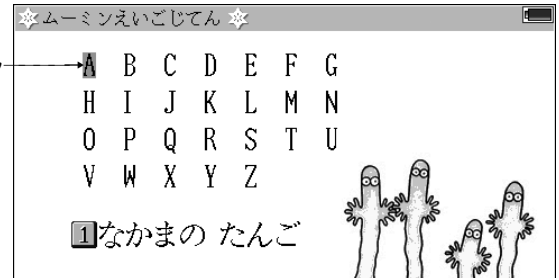
●前の画面へ戻るときは ⊗ を押します。

リスト画面などで選ぶ

次のようなリスト画面などでも、▼、▲、▶、◀で選びたい項目にカーソルを移し、◎ を押して選びます。

メインメニュー を押して ◎ を押します。

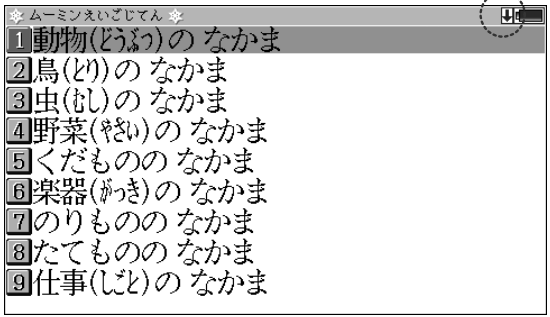
上の画面で ◎ を押します。



リスト画面などで画面を送る

表示する内容や項目が多くて、画面に表示しきれないときは、右上に“⇩”や“⇧”シンボルが表示されます。このときは、下記のボタンで画面を送って表示させます。

左下の画面で、カーソルを 1 へ移して ◎ を押します。



▼(▲)で画面を送る

▼(▲)でカーソルを移動させて、一番下(または一番上)までくると、次から表示されている内容が上または下に送られて、隠れている内容が表示されます。

▼(▲)を押したままにすると、連続的に送られます。

キノウ ∨、キノウ ∧ で画面を送る

キノウ ∨(⌄)、キノウ ∧(⌃)と押すと1画面分ずつ画面が送られます。

文字の入力と修正のしかた

日本語の入力方法

日本語の入力方式は、「ローマ字かな入力方式」と「50音かな入力方式」の２種類があり、最初は「ローマ字かな入力方式」になっています。入力方式を切り替えるときは［メインメニュー］を押し、カーソルボタンで「**せってい**」を選んで ◎ を押し、カーソルボタンで「**かな入力のしかた**」を選んで ◎ を押します。(☞85ページ)

次の例題で文字の入力のしかたを練習しましょう。

- 入れまちがえたときは27ページを参照して直してください。

【例題】「しゃんぷー」と入れましょう。

1 **［メインメニュー］を押し、カーソルボタンで「えいご学習」を選んで ◎ を押します。**

2 **カーソルボタンで「にほんごからさがす」を選んで ◎ を押します。**

日本語の入力画面になります。

3 **「しゃんぷー」と入れます。**

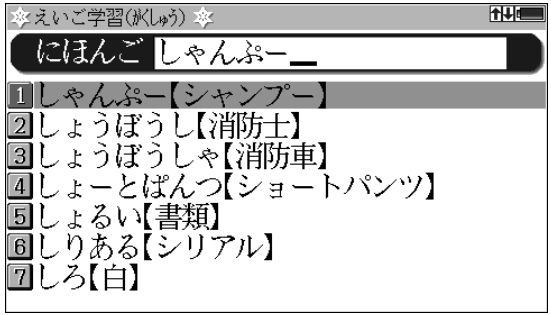
ローマ字かな入力の場合：

［S］［H］［A］［N］（［N］）［P］［U］［ー］

50音かな入力の場合：

［さ］［さ］［や］［や］［や］［や］［わ］［わ］［わ］［わ］［わ］
［は］［は］［は］［゛］［ー］

- ［゛］は［C］ボタン、［゜］は［V］ボタンです。



- 新しい言葉を引くときは、［クリア］を押して前に入れた文字をすべて消します。

ローマ字かな入力方式での入力について

ローマ字のスペルでひらがなを入力する方法は、「**ローマ字→かな変換表**」(☞128ページ)を参照してください。

50音かな入力方式での入力について

50音によるひらがなの入力は次の操作で行います。
例えば (あ) を1回押すと“**あ**”が表示されます。続けて (あ) を押していくと、次の順番で表示が変わります。

あ→い→う→え→お→ぁ→ぃ→ぅ→ぇ→ぉ→あ・・・・

入力したい文字を表示させて、次の文字を入れるか、(▶) を押すと入力文字が確定されます。

〈ボタンごとの収録文字〉

(あ)	あ	い	う	え	お	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ
(か)	か	き	く	け	こ					
(さ)	さ	し	す	せ	そ					
(た)	た	ち	つ	て	と	っ				
(な)	な	に	ぬ	ね	の					
(は)	は	ひ	ふ	へ	ほ					
(ま)	ま	み	む	め	も					
(や)	や	ゆ	よ	ゃ	ゅ	ょ				
(ら)	ら	り	る	れ	ろ					
(わ)	わ	ゐ	ゑ	を	ん	ゎ				

1. 濁音、半濁音は清音の後に (゛)、(゜) を押して入れます。
   長音符は、(ー) を押して入れます。

   でぱーと → (た)(た)(た)(た)(゛)(は)(゜)(ー)
   で　ぱ　ー

   (た)(た)(た)(た)(た)(▶)
   と

2. 同じ行(あ行など)の文字が続くときは、(▶) で文字を確定させます。

   いえ → (あ)(あ)(▶)(あ)(あ)(あ)(あ)(▶)
   文字を確定させる

50音かな入力方式で入力するときのお願い

50音かな入力では、ボタン操作をゆっくり行い、目的の文字を確認しながら入れてください。
本製品は文字を入力するたびに検索を行いますが、検索中にボタンが押されると、一時的に記憶しておき、検索が終わってから一時記憶していたボタンの機能を実行します。
50音かな入力では同じボタンを何回か押して文字を入力するため、自然にボタン操作が速くなってしまいがちです。
このため、時間がかかる検索では、検索中に何回もボタンが押されて一時記憶され、ボタン操作が終わってから次々と実行されて、表示が変わっていくことがあります。
これは故障ではありませんので、このような場合は操作を少しゆっくり行ってください。

英語の入力方法

次の例題で文字の入力のしかたを練習しましょう。入れまちがえたときは次ページを参照して直してください。

【例題】「fish」と入れましょう。

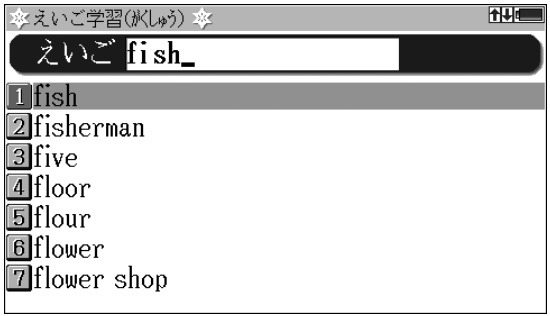
1 **(メインメニュー) を押し、カーソルボタンで「えいご学習」を選んで ◎ を押します。**

2 **カーソルボタンで「えいごからさがす」を選んで ◎ を押します。**

英語の入力画面になります。

3 **「fish」と入れます。**

(F) (I) (S) (H) と押します。



- 新しい言葉を引くときは、(クリア) を押して前に入れた文字をすべて消します。

スペル入力時の参考

1. 見出し語にスペースなどがある場合、これらは省いて入力し、検索します。
   (例) in front of → infrontof で検索する
2. 数字は英語のスペルで検索します。
   (例) 18 → eighteen で検索する

入力した文字を修正する

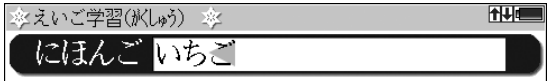
「にほんごからさがす」の入力画面で、入力した文字の修正のしかたを練習しましょう。

余分な文字を削除する

【例題】「いちご」を「いご」に直してみましょう。

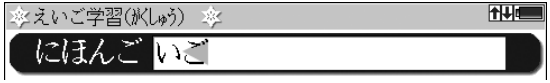
1 「にほんごからさがす」の入力画面で「いちご」を入れます。

2 (◀) で“いちご”の“ご”にカーソルを移します。



3 (←) を押します。

“ち”(カーソルの前の文字)が削除されます。



カーソル位置の文字を削除する

カーソル位置の文字は (キノウ) (さくじょ) と押すと削除されます。

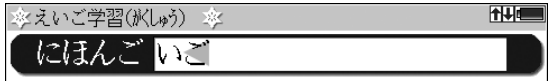
入力した文字をすべて削除する

(クリア) を押すと入力した文字がすべて削除されます。

文字を追加する

【例題】「いご」を「いちご」に直してみましょう。

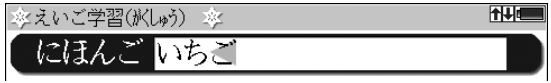
1 (◀) で “いご” の “ご” にカーソルを移します。



- カーソルのある文字の前に新たな文字を追加できます。

2 “ち” を入力します。

“ち”が追加されます。



- 50音かな入力では文字が確定するまでカーソル(◀または _)が表示されません。(▶) で確定させてください。

音声を聞くときの操作のしかた

単語の発音などの音声を聞くときの操作を説明します。

- 音声を聞くときは、音量調節ダイヤルを真ん中ぐらいにして再生してみて、聞きやすい大きさに調整してください。（☞29ページ）

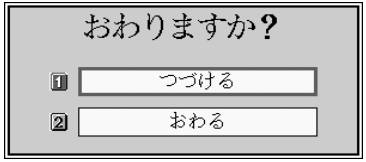
メインメニュー を押して ◎ ◎ ◎ と押します。
「ムーミンえいごじてん」の「Aa」の画面が表示されます。

◎ を押します。
「a」または「A」からはじまる言葉が表示され、英語の発音、日本語の意味、もう一度英語の発音が再生されます。

もう一度、音声を聞くときは、🔊（🔊（ゆっくり））を押します。
🔊 を押すとくり返し音声を聞くことができます。

次の画面を見るときは ◎ を押します。

⊗ を押すと、続けるか、やめるか確認する画面が表示されます。



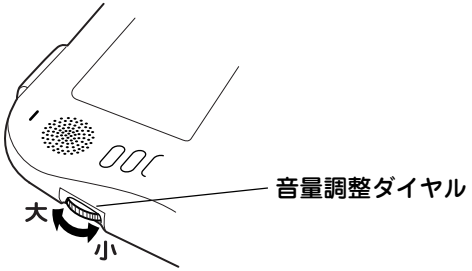
カーソルボタンでどちらかを選んで ◎ を押します。

ヘッドホンで音声を聞くときは

市販のヘッドホンで音声を聞くときは、ヘッドホンのプラグを音声出力端子に接続します。

- 接続できるヘッドホンのプラグは、3.5φステレオミニプラグです(ただし、音声の再生はモノラルです)。

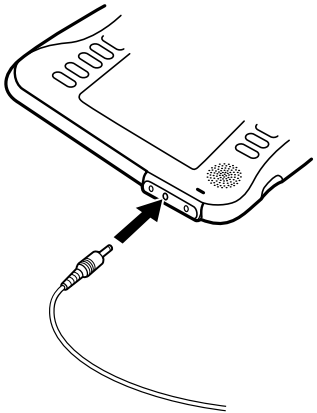
◆本体左横にある音量調整ダイヤルを中間位置ぐらいにしておいてください。



1 **On/Off を押して電源を切ります。**

2 **ヘッドホンのプラグを音声出力端子に接続します。**

- プラグは奥まで完全に差し込んでください。



3 **本製品の電源を入れ、使用します。**

- 本体左横にある音量調整ダイヤルで、適正な音量に調整ください。

ムーミンえいごじてん を使う

ムーミンえいごじてんで、英語を調べて、発音も聞いてみましょう。

順番に見る

アルファベット（A、B、C…）の順番に見る

アルファベットを選んで、そのアルファベットからはじまる単語を見ます。

【例題】「A」からはじまる単語を見ましょう。

1 **(メインメニュー) を押し、カーソルボタンで「ムーミンえいごじてん」を選んで ◎ を押します。**
（**(ムーミンえいごじてん)** を押してもよい）
「ムーミンえいごじてん」の最初の画面になります。

2 **カーソルボタンで「じゅんばんにみる」を選んで ◎ を押します。**
アルファベットなどを選択する画面になります。

3 **カーソルボタンでアルファベット「A」を選んで ◎ を押します。**（ アルファベットのボタン (A) を押してもよい）

「A」からはじまる語の表示開始画面になります。

4 ◎ を押します。

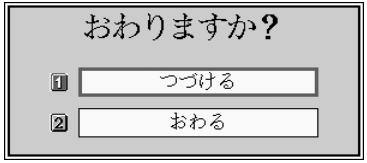
最初の単語が表示され、はじめに英語の発音、次に日本語の意味、もう一度英語の発音が再生されます。

5 もう一度 ◎ を押します。

次の単語が表示され、発音が再生されます。

6 同じように ◎ を押して単語を見ていきます。

- 再生された発音などをもう一度聞きたいときは、🔊（（リトライ）🔊）を押します。
- 最後の単語まで見ると、その後は、アルファベットなどを選択する画面に戻ります。
- 途中で終わるときは、⊗ を押します。次のような表示が出ますので、カーソルボタンで「おわる」を選び、◎ を押してください。アルファベットなどを選択する画面にもどります。



なかまのたんごを見る

「どうぶつ」や「やさい」、「のりもの」など、なかまごとに単語を見ます。

【例題】「くだものの なかま」を見ましょう。

1 **メインメニュー を押し、カーソルボタンで「ムーミンえいごじてん」を選んで ◎ を押します。**

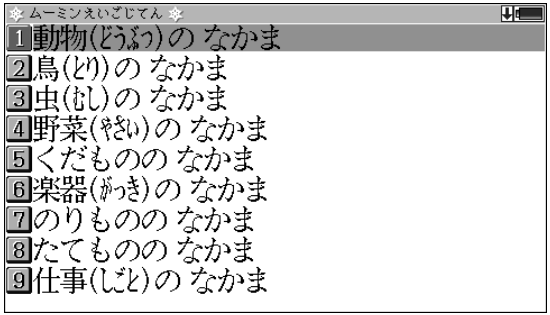
「ムーミンえいごじてん」の最初の画面になります。

2 **カーソルボタンで「じゅんばんにみる」を選んで ◎ を押します。**

アルファベットなどを選択する画面になります。

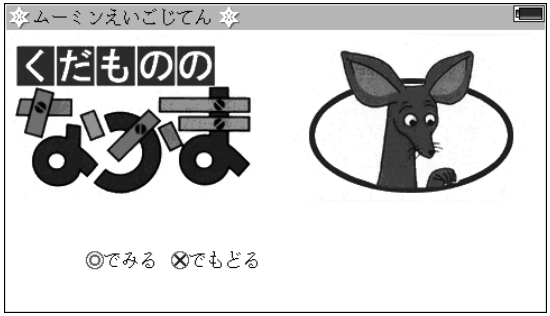
3 **カーソルボタンで「なかまのたんご」を選んで ◎ を押します。**

「なかま」を選ぶ画面になります。



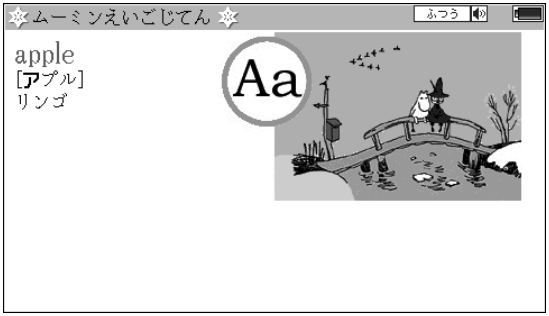
4 **カーソルボタンで「くだものの なかま」を選んで ◎ を押します。**

「くだものの なかま」の語の表示開始画面になります。



5 **◎ を押します。**

最初の単語が表示され、はじめに英語の発音、次に日本語の意味、もう一度英語の発音が再生されます。



6 **◎ を押して、なかまの単語を見ていきます。**

日本語から探す

日本語の読みを入れて、単語を探します。

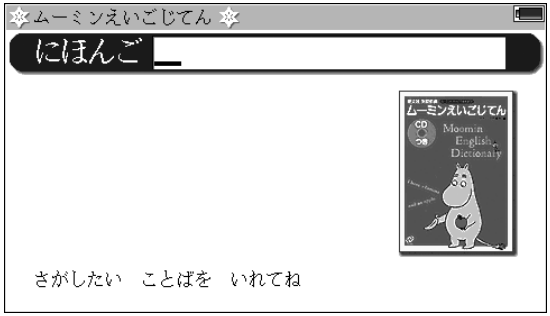
【例題】「ともだち」(友だち)をさがして見ましょう。

1 **メインメニュー を押し、カーソルボタンで「ムーミンえいごじてん」を選んで ◎ を押します。**

「ムーミンえいごじてん」の最初の画面になります。

2 **カーソルボタンで「にほんごからさがす」を選んで ◎ を押します。**

日本語を入れる画面になります。



3 **「とも」と入れます。**

T O M O と押して入れます。(「ともだち」の途中までしか入れなくても、画面に表示されています。)

4 **◎ を押します。**

単語が表示されます。

5 **音声を聞くときは、(🔊) を押します。**

発音などが再生されます。

- (✕) を押すと前の画面に戻ります。
- (クリア) を押すと日本語を入れる画面に戻ります。

英語から探す

英語のつづり(スペル)を入れて、単語を探します。

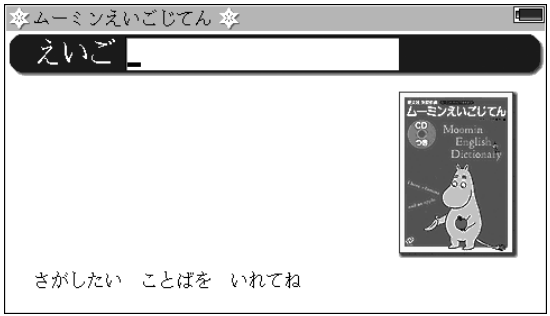
【例題】「birthday」をさがして見ましょう。

1 **(メインメニュー) を押し、カーソルボタンで「ムーミンえいごじてん」を選んで ◎ を押します。**

「ムーミンえいごじてん」の最初の画面になります。

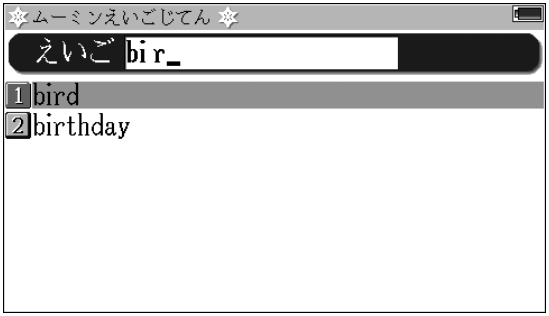
2 **カーソルボタンで「えいごからさがす」を選んで ◎ を押します。**

英語を入れる画面になります。



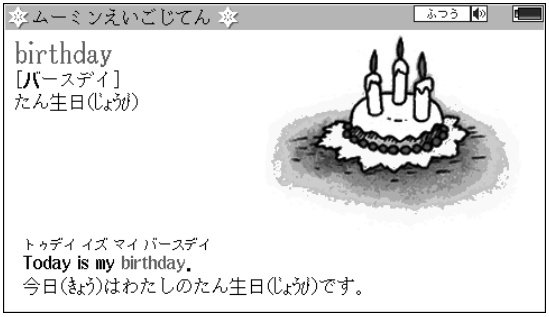
3 **「bir」と入れます。**

(B) (I) (R) と押して入れます。(birthday の途中までしか入れなくても、画面に表示されています。)



4 **カーソルボタンで「birthday」を選んで ◎ を押します。**

単語が表示されます。



5 **音声を聞くときは、(🔊) を押します。**

発音などが再生されます。

- (✕) を押すと前の画面に戻ります。
- (クリア) を押すとスペルを入れる画面に戻ります。

ムーミンストーリーを見る

ムーミンストーリー(ムーミンのおはなし)を見てみましょう。次の操作で見て(聞いて)いきます。

1 **(メインメニュー) を押し、カーソルボタンで「ムーミンえいごじてん」を選んで ◎ を押します。**

「ムーミンえいごじてん」の最初の画面になります。

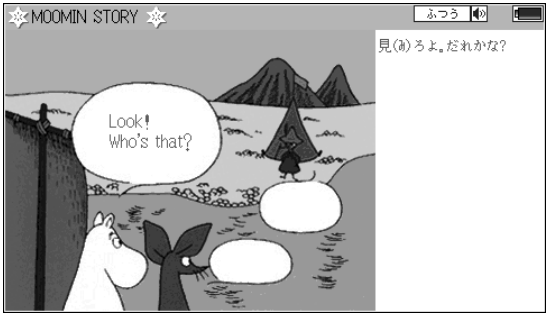
2 **カーソルボタンで「ムーミンストーリー」を選んで ◎ を押します。**

ムーミンストーリーの選択画面になります。

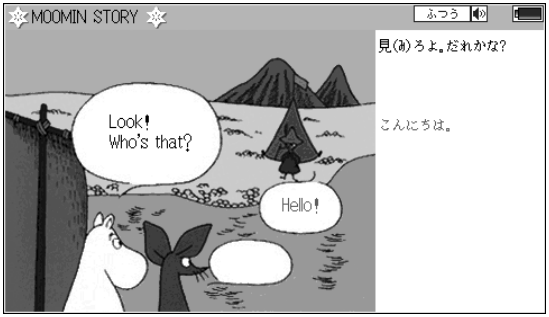
- カーソルボタンでムーミンストーリーを選んで (🔊) を押すと、話のあらすじを聞くことができます。

3 **カーソルボタンでストーリー(ここでは「MOOMIN STORY1」)を選んで ◎ を押します。**

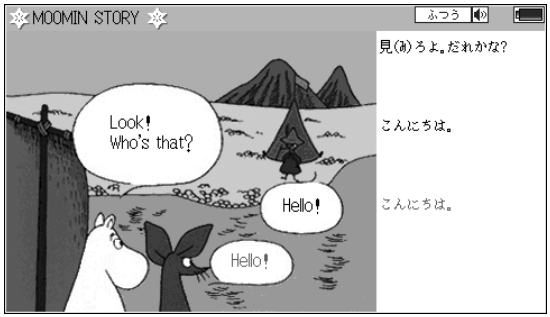
音声でタイトルを読み上げて、スタートします。
画面が表示され、最初の言葉が画面に表示されて音声が再生されます。



4 **◎ を押します。**
二番目の言葉が画面に表示されて音声が再生されます。



5 **◎ を押します。**
三番目の言葉が画面に表示されて音声が再生されます。



6 **◎ を押します。**
この画面での言葉がなくなったら、操作の案内が表示されます。

7 **◎ を押します。**
次の画面が表示され、言葉が画面に表示されて音声が再生されます。

8 このように ◎ を押して、言葉や画面を表示させて見て(聞いて)いきます。

- ●再生された音声(赤く表示されている言葉)をもう一度聞きたいときは、(🔊) を押します。
- ●最後の画面、言葉まで見ると、その後は、ムーミンストーリーを選択する画面に戻ります。
- ●途中で終わるときは、(✕) を押します。ムーミンストーリーを選択する画面に戻ります。

『えいご学習』を使う

英語の意味を調べることや、英語の学習、テストができます。

英語を覚える

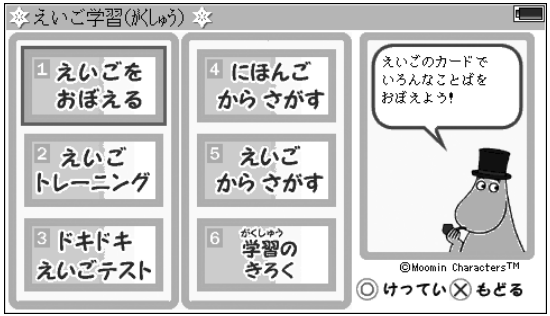
カードを開いていくような形で、英語の単語を覚えます。

【例題】「アルファベット」を覚えましょう。

1 **(メインメニュー) を押し、カーソルボタンで「えいご学習」を選んで ◎ を押します。**

(**えいご学習** を押してもよい)

「えいご学習」の最初の画面になります。



2 **カーソルボタンで「えいごをおぼえる」を選んで ◎ を押します。**

カードの種類(グループ)を選ぶ画面になります。

画面は3画面あります。 (▼) ((▲))を押していくと画面が切り替わります。

3 カーソルボタンで「アルファベット」を選んで ◎ を押します。

「ａ」のカードが表示され、発音されます。

●発音をもう一度聞きたいときは (◁)) を押します。

4 ◎ を押します。

次のカードが表示され、発音されます。

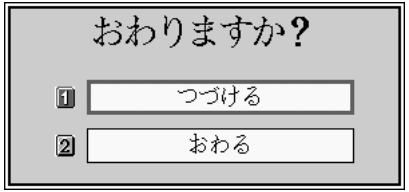
5 同じように ◎ を押していき、文字や発音を覚えていきます。

すべてのカードが表示されると、カードの種類(グループ)を選ぶ画面に戻ります。

途中で終わりたいときは

カードを全部見ないで、途中で終わりたいときは ⊗ を押します。下記の終わりの確認画面が表示されますので、カーソルボタンで「おわる」を選んで ◎ を押します。

カードの種類(グループ)を選ぶ画面に戻ります。



英語のトレーニングをする

「カードえらび」のゲームをしながら英語のトレーニングができます。

問題として、4枚(または3枚)のカードが表示され、その中の１枚のカードの言葉が発音されますので、発音されたカードを選びます。

1回に出される問題数は決まっていませんが、はじめに何問正解すればクリアか表示されますので、クリアするようにがんばりましょう。

クリアするとニョロニョロが１匹もらえます。カードの種類(グループ)ごとに、ニョロニョロを10匹獲得するとムーミンや仲間の絵が登場します。

【例題】「どうさ」のグループでトレーニングしましょう。

1 **(メインメニュー)を押し、カーソルボタンで「えいご学習」を選んで ◎ を押します。**

「えいご学習」の最初の画面になります。

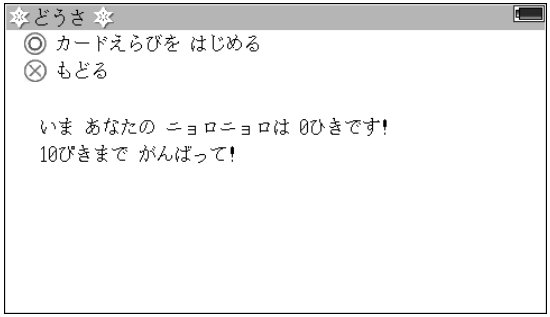
2 **カーソルボタンで「えいごトレーニング」を選んで ◎ を押します。**

カードの種類(グループ)を選ぶ画面になります。

画面は3画面あります。(▼)((▲))を押していくと画面が切り替わります。

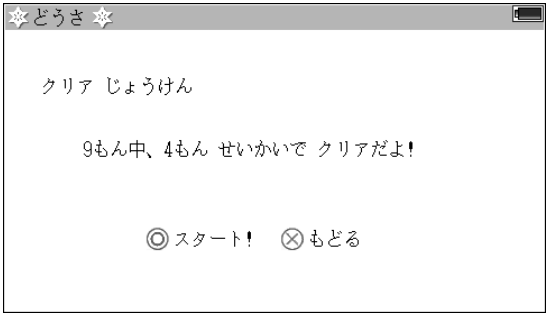
3 **カーソルボタンで「どうさ」を選んで ◎ を押します。**

案内の画面になります。



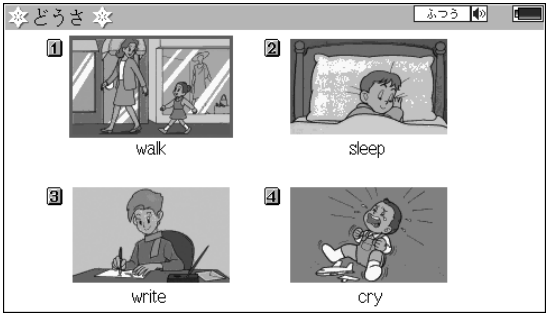
4 **◎ を押します。**

出題数と、クリアの条件が表示されます。



5 画面を確認して ◎ を押します。

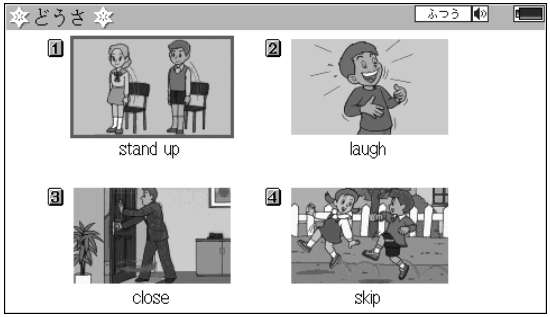
カードが表示されて、その中のどれかの言葉が発音されます。



●発音をもう一度聞きたいときは (🔊) を押します。

6 発音された言葉が、どのカードのものか、カーソルボタンで選んで ◎ を押します。

●正解のときは「Good!」と表示された後、次の問題が表示されます。

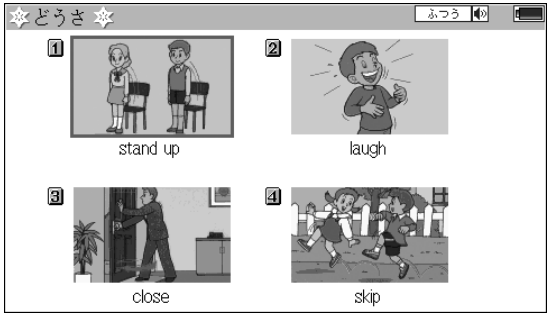


●不正解のときは、学習を続けるか、正解を見るか、確認する画面が表示されます。

正解を見るときは、カーソルボタンで「せいかいをみる」を選んで ◎ を押します。
正解のカードが表示されます。

●「つづける」を選んだときは次の問題が表示されます。

確認し、⊗ を押して次の問題を表示させます。



7 手順6の方法で、出される問題にすべて答えます。

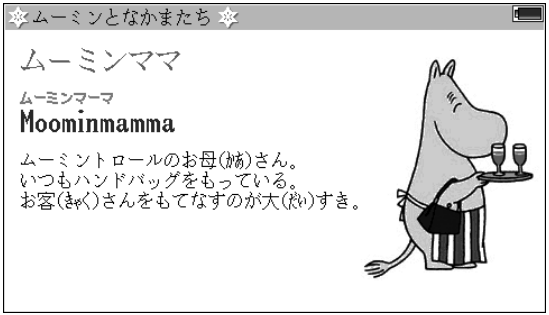
すべて答え終わると、クリアできたか、できなかったかの判定画面になります。

8 ◎ を押します。

カードの種類(グループ)を選ぶ画面に戻ります。ただし、ニョロニョロが10匹になったときは、ムーミンの仲間が表示されます。

ニョロニョロが10匹になったときは

クリアをしたときにニョロニョロが10匹になった場合は、手順8で ◎ を押すとムーミンの仲間が表示されます。

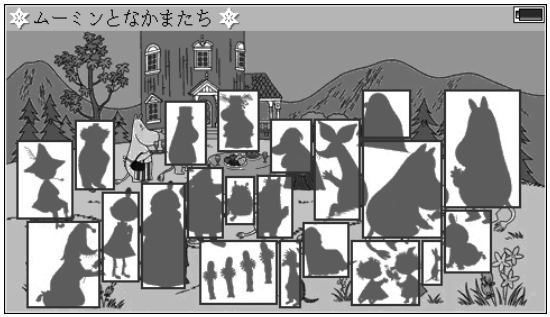


画面を見たあと、 ◎ を押すとムーミンの仲間たちの絵の画面になります。

ニョロニョロを10匹あつめて表示された仲間は、絵の中でも表示されています。

ニョロニョロが10匹あつまっていない仲間は隠れて影になっています。

早く全部のジャンルでニョロニョロを10匹あつめて、全部の仲間を表示させてください。



◎ を押すとカードのジャンル(グループ)を選ぶ画面に戻ります。ニョロニョロが10匹になったジャンルには「Perfect!」と表示されます。

ドキドキえいごテストをする

「カードえらび」のゲームで英語のテストができます。

「えいごトレーニング」と同じように、表示されるカードの一枚を発音しますので、そのカードを当てます。

テストでは、１問回答する時間が制限されていて、その時間内に回答しないと、まちがいとみなして次の問題が出題されます。

１回のテストは20問です。全問正解するようにがんばりましょう。

ドキドキえいごテストの出題範囲と制限時間

ドキドキレベル 1：１つのジャンルから出題　制限時間は15秒
ドキドキレベル 2：１つのジャンルから出題　制限時間は10秒
ドキドキレベル 3：１つのジャンルから出題　制限時間は5秒
ドキドキレベル 4：すべてのジャンルから出題　制限時間は15秒
ドキドキレベル 5：すべてのジャンルから出題　制限時間は10秒
ドキドキレベル 6：すべてのジャンルから出題　制限時間は5秒

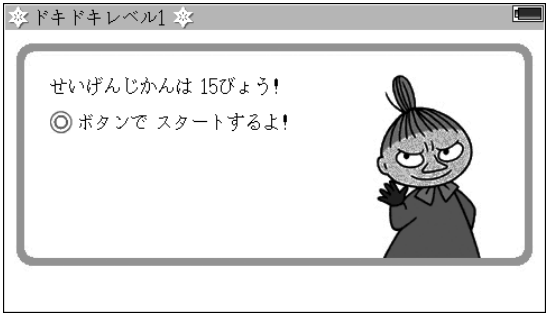
ご注意： ドキドキレベル1〜3の問題は、１つのジャンルから出題されますが、ジャンルによってはカードの種類が少なく、同じ問題が何回か出題される場合があります。

【例題】「ドキドキレベル１」のジャンル（グループ）で学習しましょう。

1 **メインメニュー を押し、カーソルボタンで「えいご学習」を選んで ◎ を押します。**
「えいご学習」の最初の画面になります。

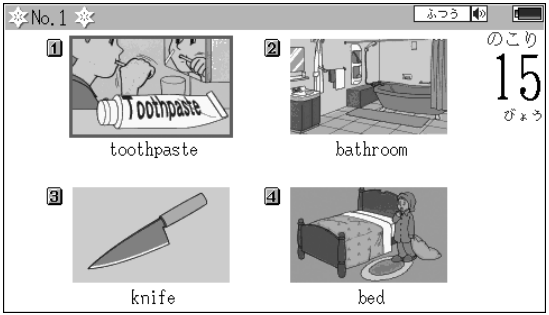
2 **カーソルボタンで「ドキドキえいごテスト」を選んで ◎ を押します。**
ドキドキレベルを選ぶ画面になります。

3 **カーソルボタンで「ドキドキレベル１」を選んで ◎ を押します。**
案内の画面になります。



4 ◎ を押します。

カウントダウンが行われたあと、カードが表示され、その中のどれかの言葉が発音されます。



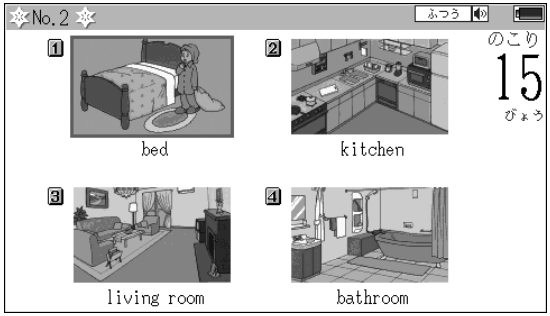
●発音をもう一度聞きたいときは (🔊) を押します。

5 発音された言葉のカードをカーソルボタンで選んで◎ を押します。

正解のときは「Good!」、不正解のときは「Oops...!」と表示された後、次の問題が表示されます。

正解のとき

不正解のとき



6 手順5の方法で、出される問題にすべて答えます。

すべて答え終わると、正解数が表示されます。

7 **◎ を押します。**
ドキドキレベルを選ぶ画面に戻ります。

英語の単語を調べる

日本語から探す

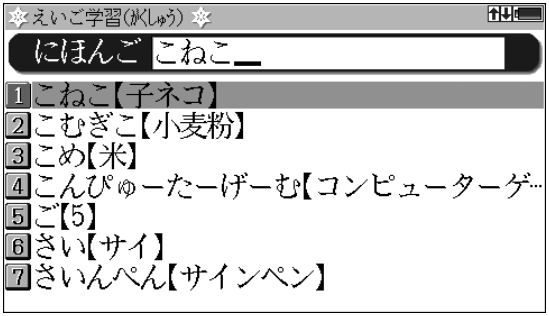
日本語の読みを入れて、英語の単語を調べます。

【例題】「こねこ」(子ネコ)を調べましょう。

1 **メインメニュー を押し、カーソルボタンで「えいご学習」を選んで ◎ を押します。**
「えいご学習」の最初の画面になります。

2 **カーソルボタンで「にほんごからさがす」を選んで ◎ を押します。**
にほんごの入力画面になります。

3 **「こねこ」と入れます。**
K O N E K O と押して入れます。



4 **カーソルボタンで「こねこ」を選んで ◎ を押します。**

単語が表示されます。

5 **音声で聞くときは、(🔊) を押します。**

発音が再生されます。

- (✕) を押すと前の画面に戻ります。
- (クリア) と押すと日本語の入力画面に戻ります。

英語のつづり(スペル)から探す

英語のつづり(スペル)を入れて、英語の単語を調べます。

【例題】「dolphin」を調べましょう。

1 **(メインメニュー) を押し、カーソルボタンで「えいご学習」を選んで ◎ を押します。**

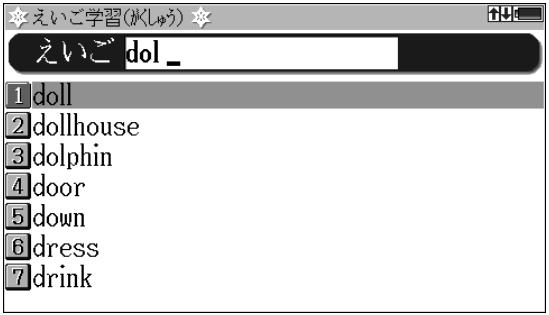
「えいご学習」の最初の画面になります。

2 **カーソルボタンで「えいごからさがす」を選んで ◎ を押します。**

英語の入力画面になります。

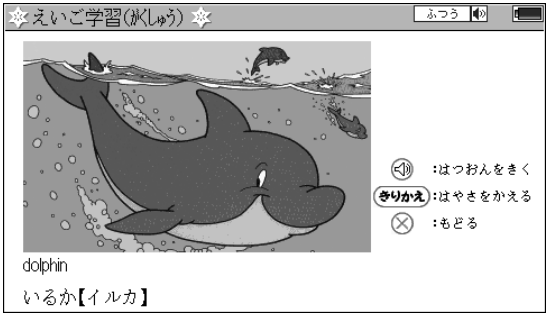
3 **「dol」と入れます。**

(D) (O) (L) と押して入れます。(dolphin の途中までしか入れなくても、画面に表示されています。)



4 **カーソルボタンで「dolphin」を選んで ◎ を押します。**

単語が表示されます。



5 **音声で聞くときは、(🔊) を押します。**

発音などが再生されます。

- (✕) を押すと前の画面に戻ります。
- (クリア) と押すと英語の入力画面に戻ります。

学習のきろくを見る

「えいごトレーニング」と「ドキドキえいごテスト」の学習のきろくを見ることができます。「えいごトレーニング」であつめたムーミンの仲間の絵を見ることもできます。
また、学習のきろくを削除することもできます。

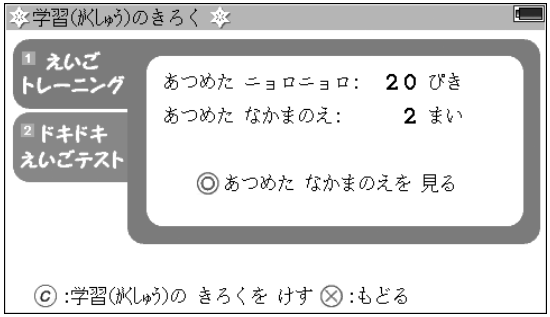
「えいごトレーニング」のきろくを見る

1 **(メインメニュー) を押し、カーソルボタンで「えいご学習」を選んで ◎ を押します。**

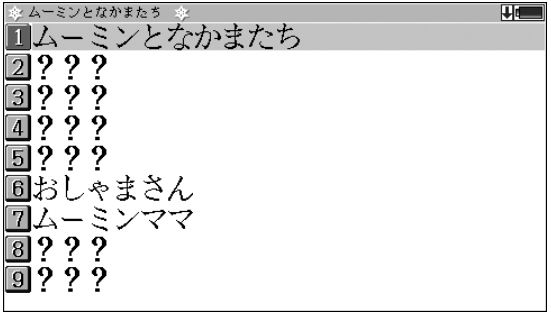
「えいご学習」の最初の画面になります。

2 **カーソルボタンで「学習のきろく」を選んで ◎ を押します。**

「学習のきろく」画面が表示されます。

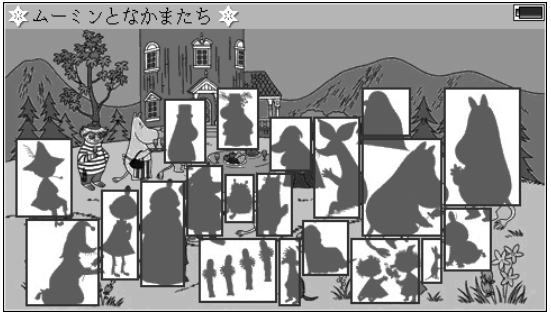


3 ◎ を押すとあつめた絵を選ぶ画面になります。



- あつまっていない絵は名前が「？？？」になっています。

4 **カーソルボタンで見たい名前（ここでは「ムーミンとなかまたち」）を選んで ◎ を押します。**

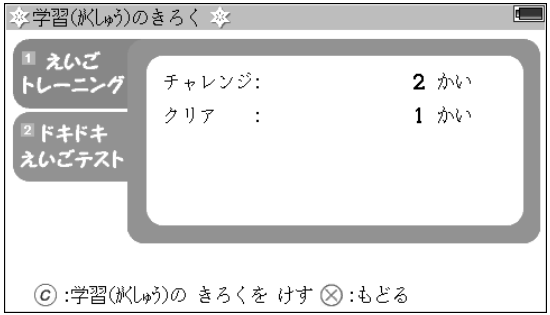


- ⊗ を押すと前の画面に戻ります。
- クリア と押すと「えいご学習」の最初の画面に戻ります。

「ドキドキえいごテスト」のきろくを見る

1 **前ページの『「えいごトレーニング」のきろくを見る』の手順２の画面で ▼ を押します。**

「ドキドキえいごテスト」の記録が表示されます。

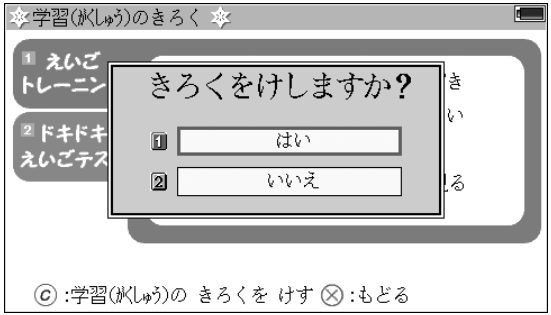


学習のきろくを消す

学習の記録をすべて消します。

1 **48ページの『「えいごトレーニング」のきろくを見る』の手順２の画面で Ⓒ を押します。**

削除の確認画面になります。



2 **記録を消すときは「はい」を選んで ◎ を押します。**

学習の記録が消えます。

『えいごえほん』を使う

英語の絵本で学習できます。英語の歌も入っています。

えほんで学習する

「さんびきのこぶた」「ももたろう」「おおかみと７ひきのこやぎ」の３種類の絵本が入っています。
それぞれの見かたなどは同じですので、ここでは「さんびきのこぶた」で説明します。

えほんをつづけてよむ

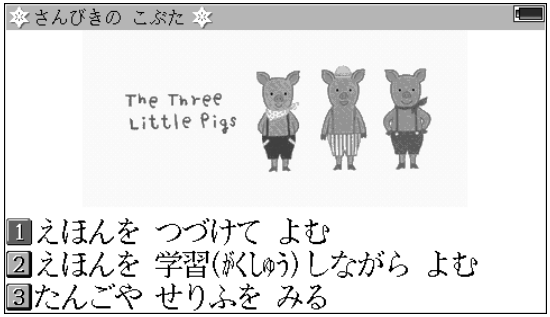
絵本を見てみましょう。

1 メインメニュー **を押し、カーソルボタンで「えいごえほん」を選んで ◎ を押します。**

「えいごえほん」の最初の画面になります。

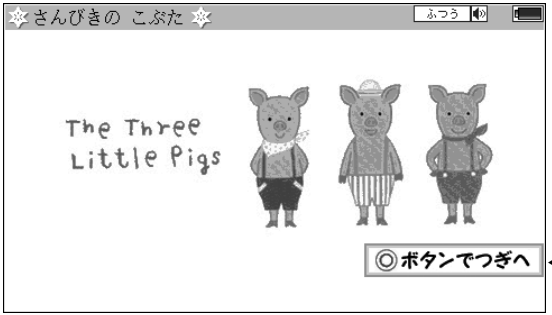
2 **カーソルボタンでえほん（ここでは「さんびきのこぶた」）を選んで ◎ を押します。**

読みかた・見かたを選ぶ画面になります。



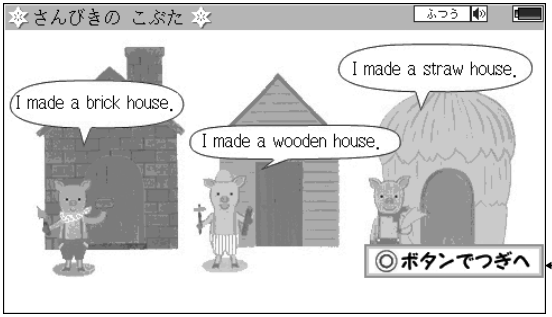
3 **カーソルボタンで「えほんをつづけてよむ」を選んで ◎ を押します。**

さんびきのこぶたの画面になり、タイトルが日本語と英語で発音されます。



4 ◎ を押します。

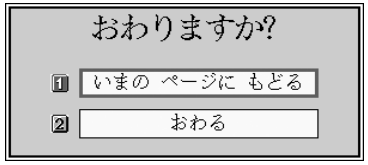
ナレーションのあと、こぶたたちの会話が英語と日本語で発音されます。発音に合わせ、言葉が文章で表示されます。発音などがおわると、案内の文が表示されます。



5 画面の案内に合わせて、◎ を押してえほんを見ていきます。

最後まで見たら、見かたを選ぶ画面に戻ります。

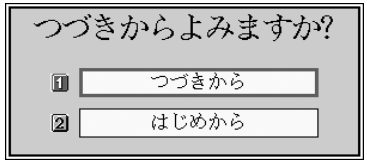
●途中で ⊗ を押すと終わりの確認画面が表示されます。



「おわる」か、「いまのページにもどる」か選んで ◎ を押します。

「おわる」を選んで中止した場合は、そのとき表示していた画面に「**しおり**」が入ります。

しおりが入っていると、次にえほんを見るために、前のページの手順2の画面で「えほんをつづけてよむ」を選んで ◎ を押したとき、「つづきから」見るか、「はじめから」見るか選ぶ画面が表示されますので、どちらかを選んで ◎ を押してください。



「つづきから」を選ぶと、しおりが入った画面から、えほんを見ることができます。

えほんを学習しながらよむ

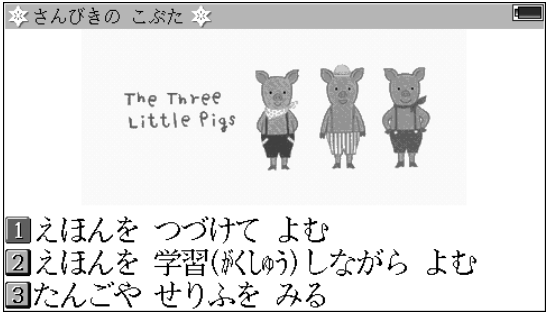
えほんの会話文を何回も発音させて聞き直したり、一つの画面で発音される会話や説明の文を選んで発音させたりして学習できます。

1 **(メインメニュー)を押し、カーソルボタンで「えいごえほん」を選んで ◎ を押します。**

「えいごえほん」の最初の画面になります。

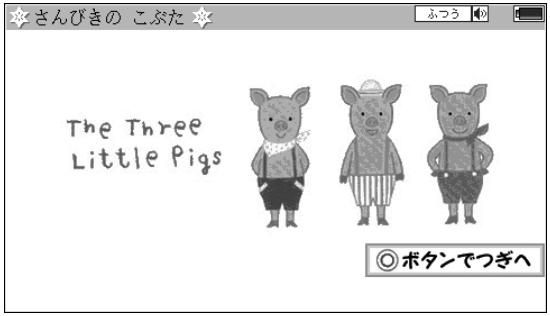
2 **カーソルボタンでえほん(ここでは「さんびきのこぶた」)を選んで ◎ を押します。**

読みかた・見かたを選ぶ画面になります。



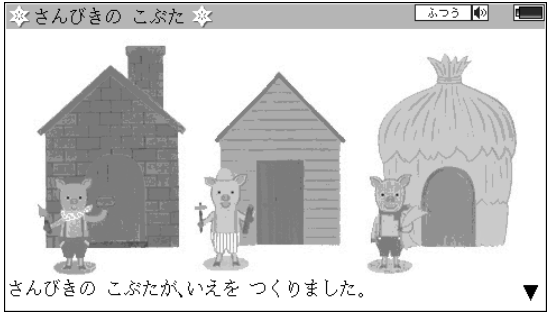
3 **カーソルボタンで「えほんを学習(がくしゅう)しながらよむ」を選んで ◎ を押します。**

さんびきのこぶたの画面になり、英語のタイトルが発音されます。



4 **◎ を押します。**

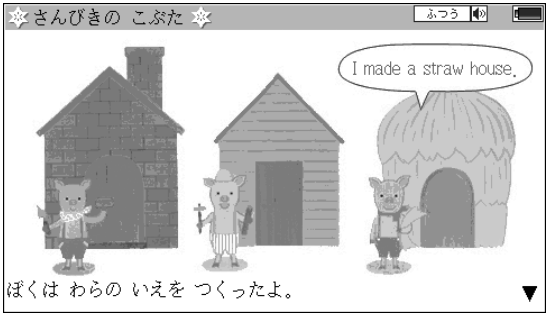
次の画面になります。



5 **◎ (または (▼))を押します。**

最初の会話文が表示され、発音されます。

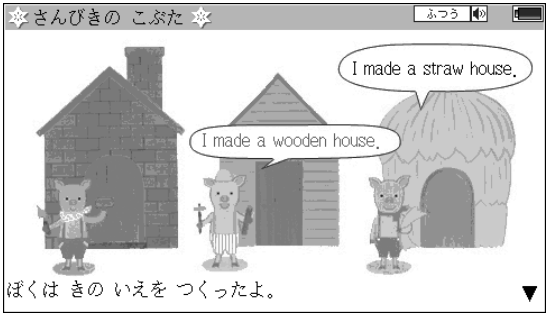
このとき、会話文が赤い文字で表示されています。



- (◁)) を押すと、赤く表示されている文を発音しますので、くり返し発音を聞くことができます。

6 ◎ (または (▼))を押します。

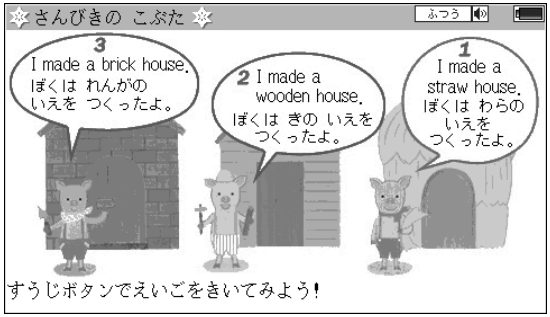
次の会話文が赤く表示され、発音されます。



- (◁)) を押すと、赤く表示されている文を発音します。

7 同じように ◎ を押して、一文ずつ見ていきます。

会話文が全部表示されたあと、会話文などに番号がついて表示されます。



8 画面の番号に対応する数字ボタンを押して、その英語を発音させて聞き、発音や意味を確認します。

9 同じように ◎ を押して、発音などを確認しながら見ていきます。

えほんの単語やせりふを見る

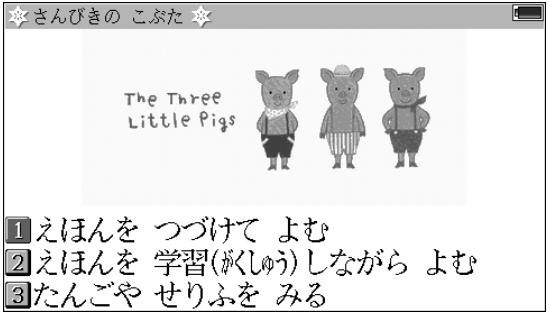
場面ごとの英語を見ることができます。

1 **(メインメニュー) を押し、カーソルボタンで「えいごえほん」を選んで ◎ を押します。**

「えいごえほん」の最初の画面になります。

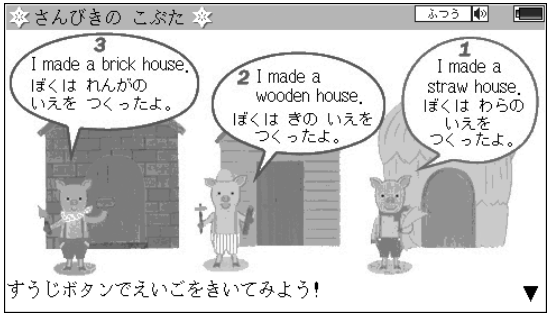
2 **カーソルボタンでえほん(ここでは「さんびきのこぶた」)を選んで ◎ を押します。**

読みかた・見かたを選ぶ画面になります。



3 **カーソルボタンで「たんごやせりふをみる」を選んで ◎ を押します。**

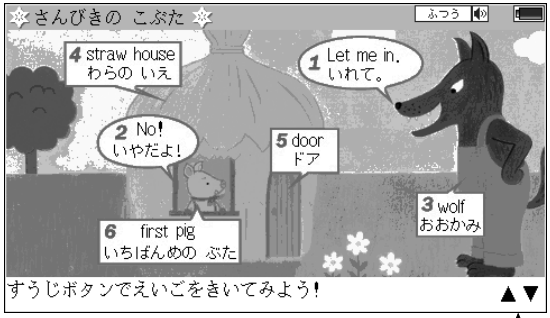
最初の場面の画面が表示されます。


さんびきの こぶた
ふつう
3 I made a brick house. ぼくは れんがの いえを つくったよ。
2 I made a wooden house. ぼくは きの いえを つくったよ。
1 I made a straw house. ぼくは わらの いえを つくったよ。
すうじボタンでえいごをきいてみよう!

4 **画面の番号に対応する数字ボタンを押して、その英語を発音させて聞きます。**

5 **◎ (または (▼))を押します。**

次の場面の画面になります。



(▼)、(▲) で次の画面や前の画面を表示できることを示します。

5 ◎（または（▼））を押して画面を見ていきます。

- ⊗ を押すと見かたを選ぶ画面に戻ります。

えいごの歌を聞く

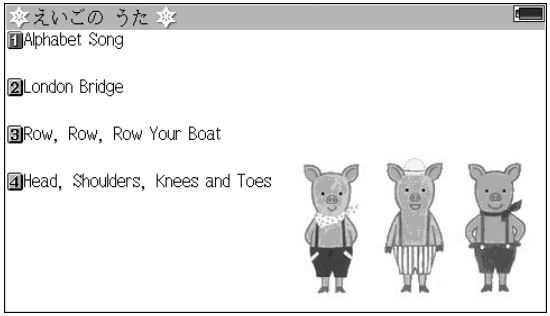
えいごの歌が４曲入っていますので聞いて覚えましょう。

1 （メインメニュー）を押し、カーソルボタンで「えいごえほん」を選んで ◎ を押します。

「えいごえほん」の最初の画面になります。

2 カーソルボタンで「えいごのうた」を選んで ◎ を押します。

「えいごのうた」を選ぶ画面になります。



3 カーソルボタンで聞きたい歌（ここでは「Alphabet Song」を選んで ◎ を押します。

歌詞の画面になって、歌が再生されます。

- くり返して聞くときは （🔊） を押します。
- 歌が終わったあと ⊗ を押すと歌を選ぶ画面に戻ります。

『脳力アップ こくご･さんすう』を使う

「音読」と「単純計算」で脳を活性化させ、学習効率、読解力のアップをはかりましょう。

音読で脳を活性化させる

ウオーミングアップをする

童話などを声を出して読むと脳が活性化してきます。音読でウオーミングアップをしてから学習しましょう。

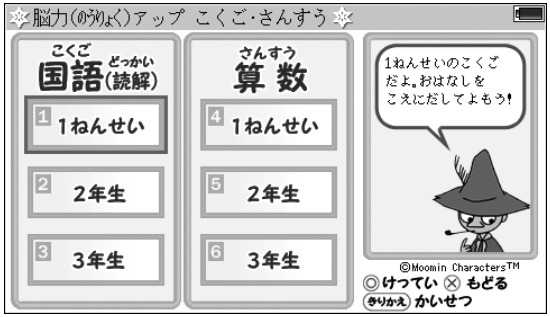
物語は、何分割かされてタイトルがつけられていて、最初から読んで行くことも、タイトルの部分から読んで行くこともできます。
各物語の最後または途中のところどころには練習問題が設けられています。

【例題】１ねんせいの「いなかのねずみと町のねずみ」の物語を音読してみましょう。

1 **(メインメニュー) を押し、カーソルボタンで「こくご・さんすう」を選んで ◎ を押します。**

(**こくご・さんすう** を押してもよい)

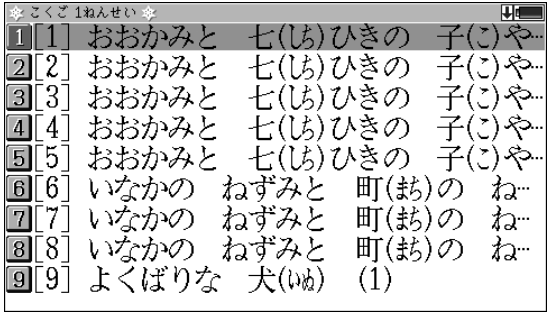
「脳力アップこくご・さんすう」の最初の画面になります。



● **(きりかえ)** を押すと、使いかたの説明が表示されます。

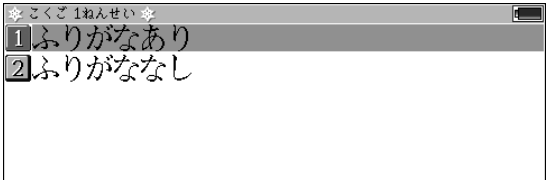
2 **カーソルボタンで国語の「1ねんせい」を選んで ◎ を押します。**

タイトルを選ぶ画面になります。


こくご 1ねんせい
1 [1] おおかみと 七(しち)ひきの 子(こ)や…
2 [2] おおかみと 七(しち)ひきの 子(こ)や…
3 [3] おおかみと 七(しち)ひきの 子(こ)や…
4 [4] おおかみと 七(しち)ひきの 子(こ)や…
5 [5] おおかみと 七(しち)ひきの 子(こ)や…
6 [6] いなかの ねずみと 町(まち)の ね…
7 [7] いなかの ねずみと 町(まち)の ね…
8 [8] いなかの ねずみと 町(まち)の ね…
9 [9] よくばりな 犬(いぬ) (1)

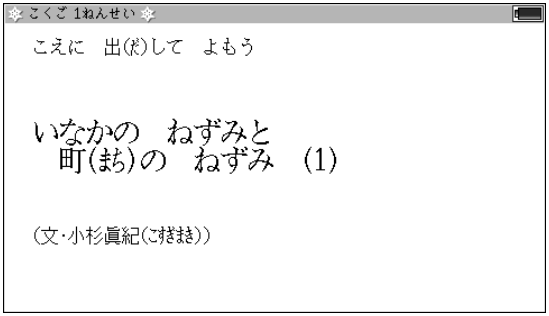
3 **カーソルボタンで「[6] いなかの ねずみと 町(まち)の ね…」を選んで ◎ を押します。**

ふりがなをつけるか、つけないかを選ぶ画面になります。



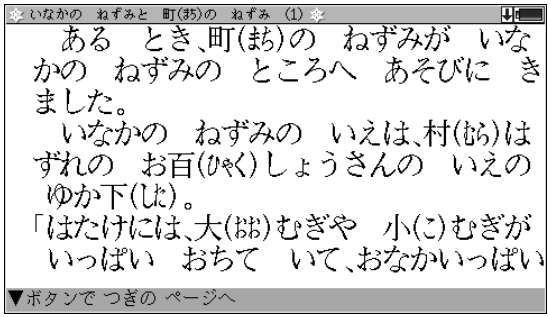
4 **カーソルボタンで選んで(ここでは「ふりがなあり」を選んで) ◎ を押します。**

タイトルが表示されます。



5 **◎ を押します。**

物語の文が表示されます。

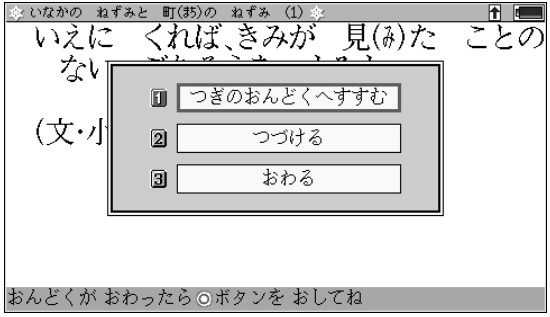

いなかの ねずみと 町(まち)の ねずみ (1)
ある とき、町(まち)の ねずみが いなかの ねずみの ところへ あそびに きました。
いなかの ねずみの いえは、村(むら)はずれの お百(ひゃく)しょうさんの いえの ゆか下(した)。
「はたけには、大(おお)むぎや 小(こ)むぎが いっぱい おちて いて、おなかいっぱい
▼ボタンで つぎの ページへ

6 **声を出して文を読んで行きます。画面の下まで読んだら ▼ を押して、最後まで読んでいきます。**

画面の右上に表示される⬇(⬆)を確認し、▼(▲)で文を送って読んで行くことができます。⬇が表示されていないときは最後の部分まで表示されています。

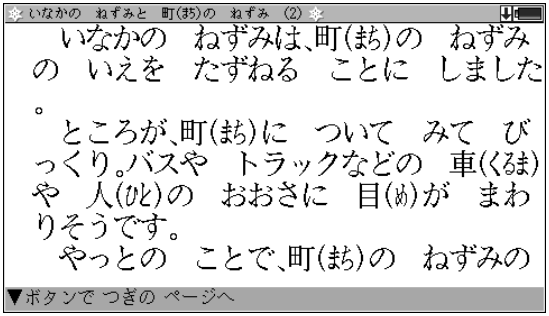
7 **最後まで読んだら ◎ を押します。**

次の操作を選択する画面が表示されます。



8 **カーソルボタンで「次のおんどくへすすむ」を選んで◎を押します。**

次のタイトルの文章が表示されます。


いなかの ねずみと 町(まち)の ねずみ (2)
いなかの ねずみは、町(まち)の ねずみの いえを たずねる ことに しました。
ところが、町(まち)に ついて みて びっくり。バスや トラックなどの 車(くるま)や 人(ひと)の おおさに 目(め)が まわりそうです。
やっとの ことで、町(まち)の ねずみの
▼ボタンで つぎの ページへ

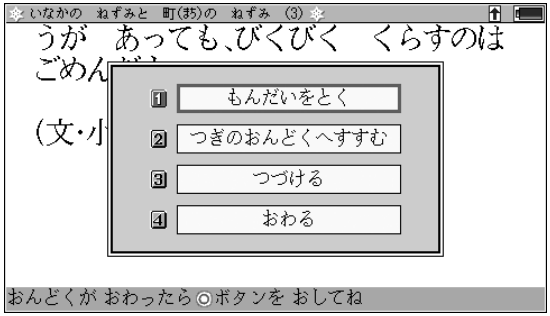
9 **手順6～8の方法で表示させ、音読をして行きます。**

練習問題をする

各物語の最後または途中のところどころにある練習問題をしてみましょう。

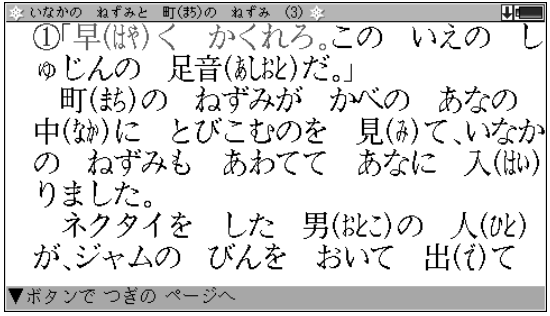
【例題】前の「いなかのねずみと町(まち)のねずみ」で練習問題をしてみましょう。

1 **上の操作で読んでいくと、最後に次の画面が出ます。**



2 **カーソルボタンで「もんだいをとく」を選んで◎を押します。**

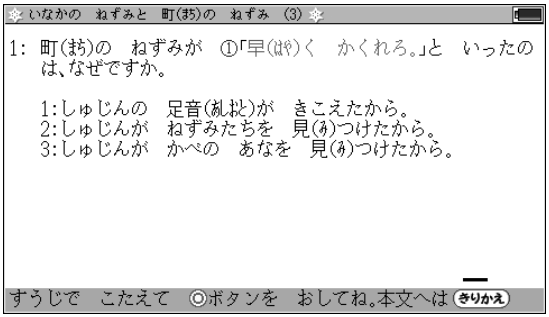
出題される範囲の文が表示されますので、よく読んでください。


いなかの ねずみと 町(まち)の ねずみ (3)
①「早(はや)く かくれろ。この いえの しゅじんの 足音(あしおと)だ。」
町(まち)の ねずみが かべの あなの 中(なか)に とびこむのを 見(み)て、いなかの ねずみも あわてて あなに 入(はい)りました。
ネクタイを した 男(おとこ)の 人(ひと)が、ジャムの びんを おいて 出(で)て
▼ボタンで つぎの ページへ

- 赤い文字やカッコ( )が表示された場合、問題の中で、意味、指し示している内容、入る言葉などを問われる箇所を示しています。

3 文を読んだ後、(きりかえ) を押します。

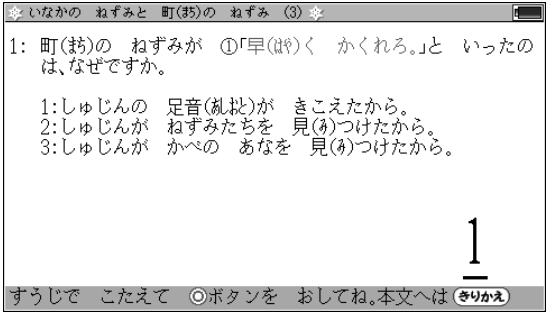
問題が表示されます。


いなかの ねずみと 町(まち)の ねずみ (3)
1: 町(まち)の ねずみが ①「早(はや)く かくれろ。」と いったのは、なぜですか。
1:しゅじんの 足音(あしおと)が きこえたから。
2:しゅじんが ねずみたちを 見(み)つけたから。
3:しゅじんが かべの あなを 見(み)つけたから。
すうじで こたえて ◎ボタンを おしてね。本文へは きりかえ

- 問題の画面と文章の画面は (きりかえ) を押すたびに、交互に表示されます。

4 正しいと思われる答えの、左側に表示されている番号と同じ数字ボタンを押します。

数字が入ります。



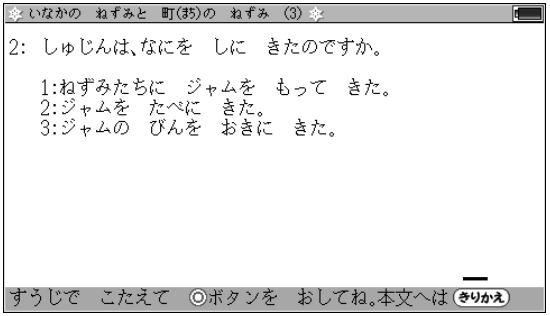
- 数字を入れまちがえたときは (クリア) で消して、正しい数字を入れてください。

4 ◎ を押します。

答えが判定されて下記の判定画面を一時表示します。そして、正解のときは次の問題が表示されます。不正解のときは手順 3 の画面に戻りますので、正しい答えを選んでください。

正解のとき

不正解のとき



5 同様に解答していきます。

問題がなくなると、タイトルを選ぶ画面に戻ります。

計算練習で脳を活性化させる

ウオーミングアップをする

簡単な計算を速くすると脳が活性化してきます。ウオーミングアップ計算をしてから学習しましょう。

【例題】１ねんせいの「あわせて　いくつ」の計算をしてみましょう。

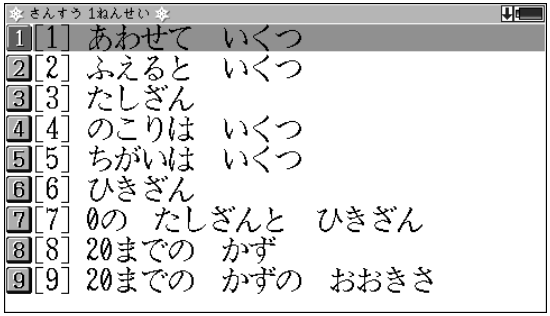
1 メインメニュー を押し、カーソルボタンで「こくご・さんすう」を選んで ◎ を押します。

（ こくご・さんすう を押してもよい）

「脳力アップこくご・さんすう」の最初の画面になります。

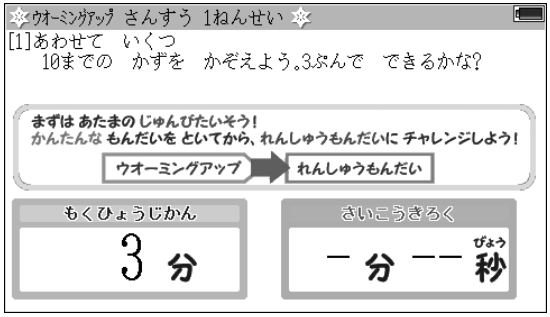
2 カーソルボタンで算数の「1ねんせい」を選んで ◎ を押します。

計算のタイトルを選ぶ画面になります。



3 カーソルボタンで「あわせて　いくつ」を選んで ◎ を押します。

ウオーミングアップの解説の画面になります。

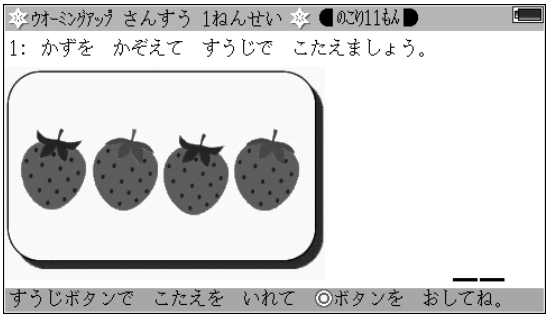


この時間より早くできるようにがんばりましょう。

これまでに一番早くできた時間です。（はじめてのときは、時間は入っていません。）

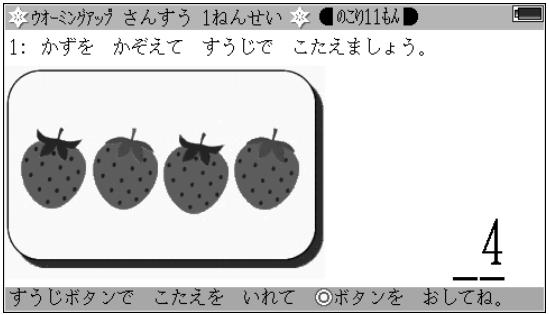
4 **◎ を押します。**

カウントダウンが行われた後、問題が表示されます。



5 **答えを数字ボタンで入れます。**

ここでは (4) を押して「4」を入れます。

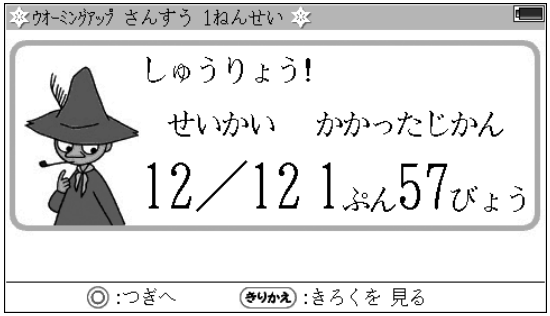


6 **◎ を押します。**

次の問題が表示されます。

7 **同様に、数字ボタンで答えを入れ、◎ を押して問題に答えていきます。**

最後の問題が終わると、正解数とかかった時間が表示されます。

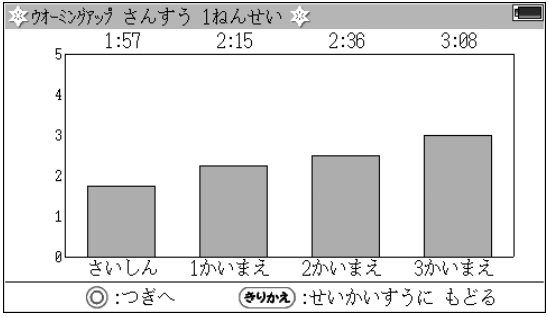


ウオーミングアップの記録を見る

正解数と記録の画面を切り替えて見ることができます。

1 前ページの手順7の画面で きりかえ を押します。

ウオーミングアップにかかった時間が、最新(今回)の記録から、最大3回前までの記録まで棒グラフで表示されます。

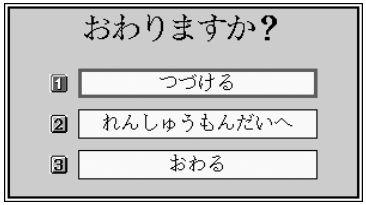


2 もう一度 きりかえ を押すと正解数の画面に戻ります。

ウオーミングアップを途中でやめるときは

1 問題を表示している画面などで ⊗ を押します。

ウオーミングアップの終わりの確認画面が表示されます。



2 カーソルボタンで「おわる」を選んで ◎ を押します。

計算のタイトルを選ぶ画面に戻ります。

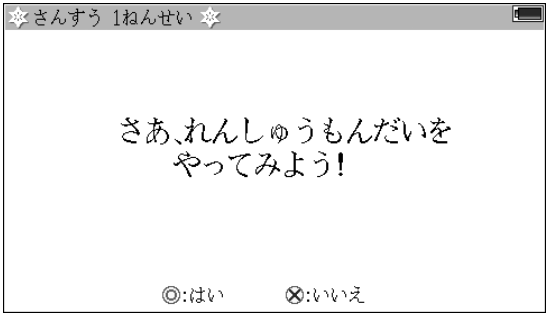
- 「**おわる**」の代わりに「**れんしゅうもんだいへ**」を選んで ◎ を押すと、練習問題の案内画面(次ページの手順1の画面)が表示されます。

練習問題をする

算数の練習問題をやってみましょう。

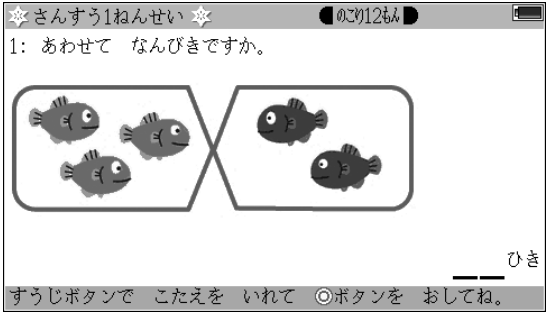
1 **62ページの手順7の画面で ◎ を押します。**

練習問題の案内画面になります。



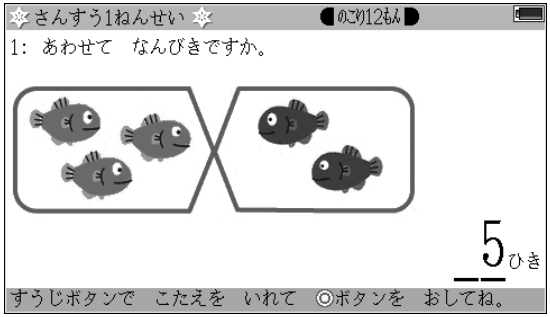
2 **◎ を押します。**

問題が表示されます。



3 **答えを数字ボタンで入れます。**

ここでは (5) を押して「5」を入れます。

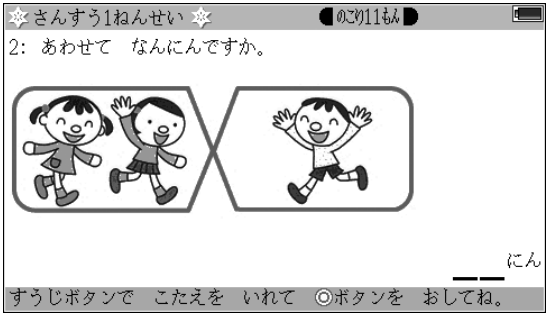


4 **◎ を押します。**

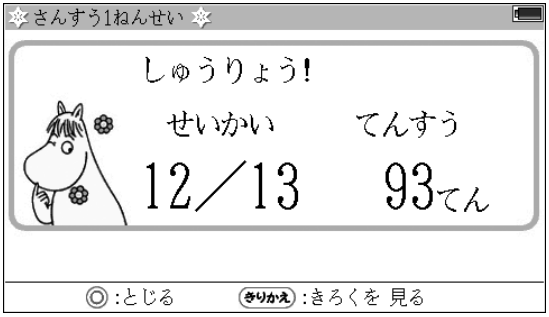
答えが判定され、一時的に次の表示をしたあと、次の問題が表示されます。

正解のとき

不正解のとき



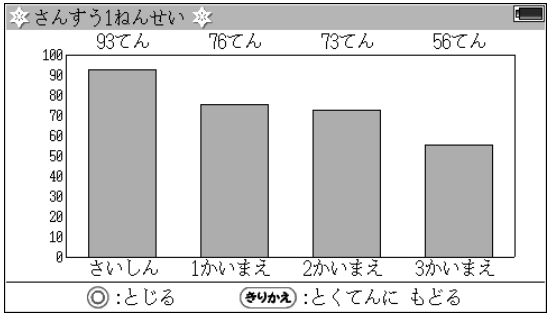
5 **同様に、数字ボタンで答えを入れ、◎ を押して問題に答えていきます。**
最後の問題が終わると、正解数と点数が表示されます。



練習問題の記録を見る

得点と記録の画面を切り替えて見ることができます。

1 **左の手順5の画面で きりかえ を押します。**
練習問題の得点が、最新(今回)の記録から、最大3回前までの記録まで棒グラフで表示されます。



2 **もう一度 きりかえ を押すと正解数の画面に戻ります。**

練習を終わる

練習問題の得点の画面か、記録の画面で ◎ を押すと、練習問題を終了して、計算のタイトルを選ぶ画面に戻ります。

練習を途中でやめるときは

1 問題を表示している画面などで ⊗ を押します。
練習の終わりの確認画面が表示されます。

2 カーソルボタンで「おわる」を選んで ◎ を押します。
計算のタイトルを選ぶ画面に戻ります。

筆算の答えの入れかた

筆算は通常、下位の桁から計算していきますので、答えも下位の桁から入っていきます。

例

（問題表示）	（下位桁入力）	（上位桁入力）
23	23	23
＋35	＋35	＋35
	(8) 8	(5) 58
	↑8を入力	↑5を入力

『九九トレーニング』を使う

九九の練習をすることができます。

九九を順番に覚える

【例題】2のだんの九九を順番に表示させて覚えましょう。

1 メインメニュー を押し、カーソルボタンで「九九トレーニング」を選んで ◎ を押します。

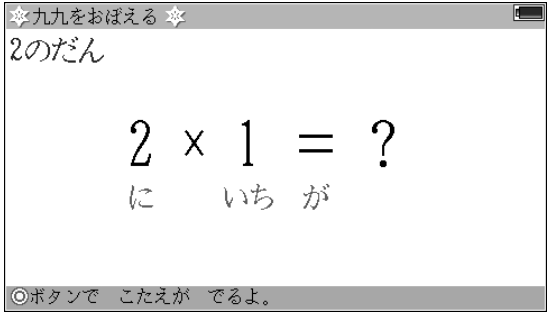
トレーニングのしかたを選ぶ画面になります。

2 カーソルボタンで「九九をおぼえる」を選んで ◎ を押します。

九九のだんを選ぶ画面になります。

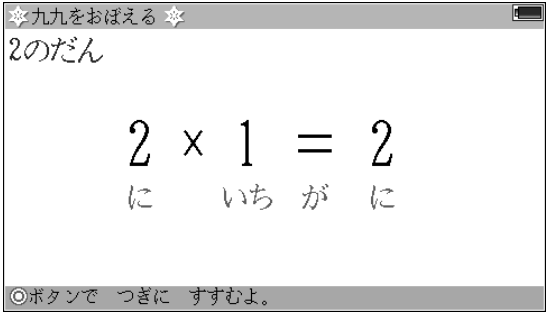
3 カーソルボタンで「2のだん」を選んで ◎ を押します。

九九がはじまり、最初の式が表示されます。



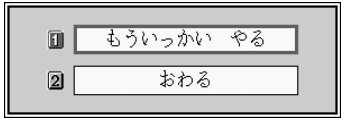
4 九九の覚えかたを声を出して言ってみましょう。

5 ◎ を押して答えを表示させ、正しく言えたか確認します。



6 ◎ を押して次の式を表示させます。

7 手順4～6をくり返してトレーニングを行います。トレーニングしているだんが終わると、次にすることを確認する画面が表示されます。



8 もう一回同じだんをトレーニングするときは「もういっかい　やる」を選び、他のだんをトレーニングするときは「おわる」を選んで、◎ を押します。

九九の覚えかたについて

九九の覚えかたは一般的に使われていると考えられる文句を採用しています。一部の教科書や参考書と異なる場合がありますが、どちらも間違いではありません。

九九のテストをする

【例題】3のだんの九九をテストしてみましょう。

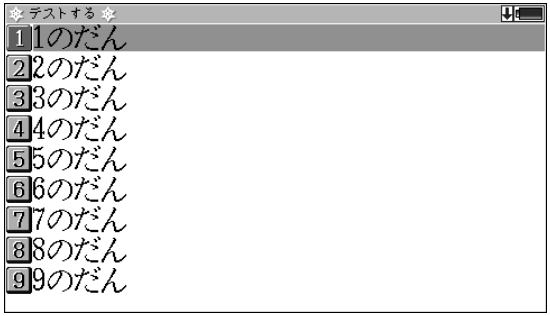
1 メインメニュー を押し、カーソルボタンで「九九トレーニング」を選んで ◎ を押します。

トレーニングのしかたを選ぶ画面になります。

2 カーソルボタンで「テストする」を選んで ◎ を押します。

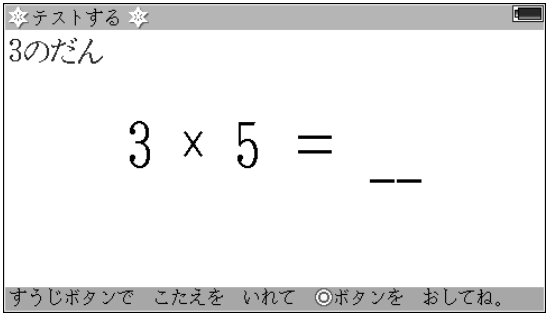
九九のだんを選ぶ画面になります。

「9のだん」の下には「九九20もんテスト」があります。

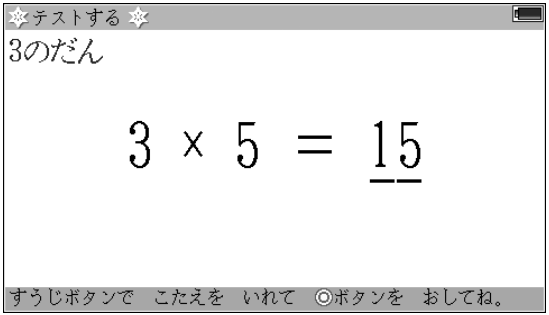


3 **カーソルボタンで「3のだん」を選んで ◎ を押します。**

問題が表示されます。



4 **数字ボタンで答えを入れます。**

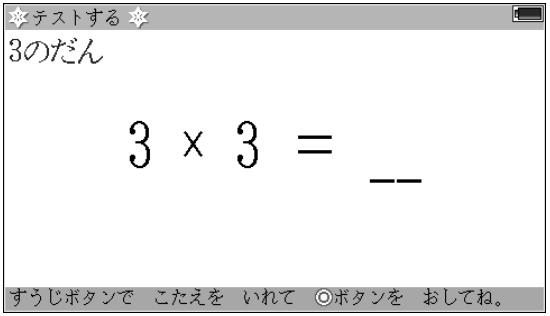


5 **◎ を押します。**

答えが判定され、一時的に次の表示をしたあと、次の問題が表示されます。

正解のとき

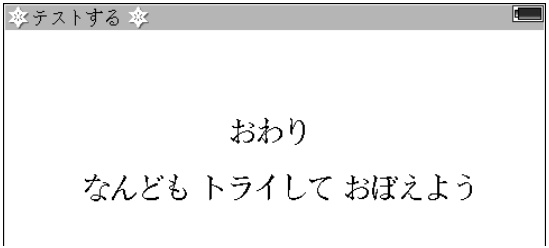
不正解のとき



- 不正解のときは、同じ問題が表示されます。同じ問題で2回不正解になると答えを表示します。

6 **同様に、数字ボタンで答えを入れ、◎ を押して問題に答えていきます。**

最後の問題が終わると、「おわり」の画面になります。



7 **◎ を押してテストを終了します。**

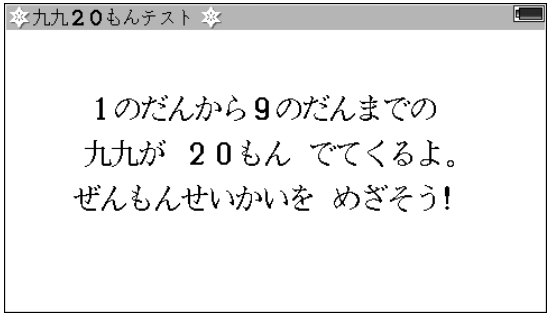
九九20もんテストをする

九九のすべてのだんの中から20問を出題します。テストのしかたは「九九のテストをする」とほとんど同じです。

1 **メインメニュー を押し、カーソルボタンで「九九トレーニング」を選んで ◎ を押します。**
トレーニングのしかたを選ぶ画面になります。

2 **カーソルボタンで「テストする」を選んで ◎ を押します。**
九九のだんを選ぶ画面になります。

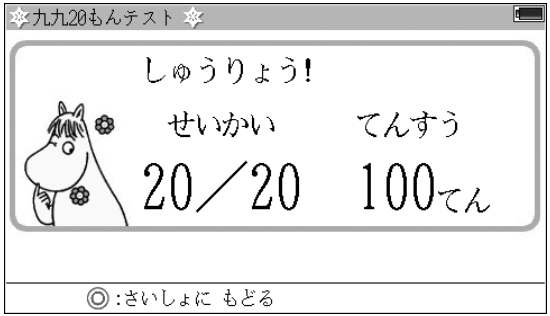
3 **カーソルボタンで、下に隠れている「九九20もんテスト」を選んで ◎ を押します。**
テストの案内の画面になります。



4 **◎ を押して開始します。**
問題が表示されます。

5 **「九九のテストをする」と同じように、問題に答えて行きます。**

最後の問題が終わると、点数が表示されます。



6 **◎ を押してテストを終了します。**

小学国語新辞典を使う

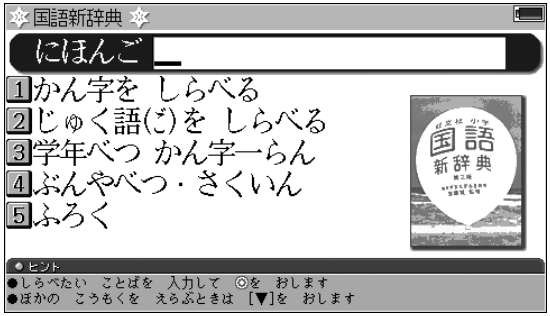
付属の「小学国語新辞典」カードを取り付けると、国語新辞典が使用できるようになります。
95ページを参照して、カードを取り付けてください。「小学国語新辞典」カードを取り付けると、メニュー画面に「国語新辞典」が表示されます。

読みを入れて言葉を調べる

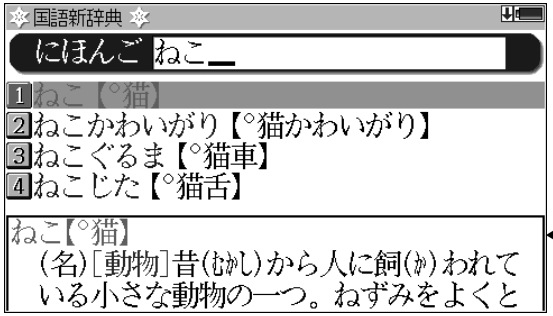
読みを入れて言葉を探し、意味などを調べます。

【例題】「猫」(ねこ)を調べましょう。

1 **メインメニュー を押し、カーソルボタンで「国語新辞典」を選んで ◎ を押します。**(**カード** を押しても良い)
国語新辞典の入力／選択画面になります。



2 **入力枠に「ねこ」と入れます。**
1字入れるごとに、候補の語が絞り込まれていきます。

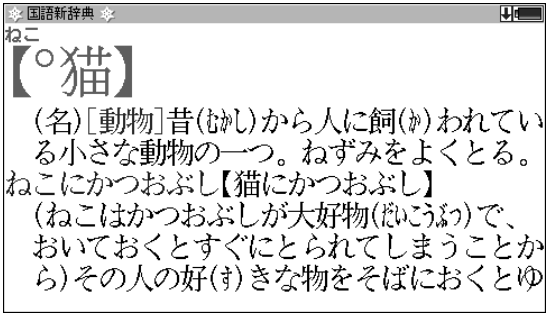


入力は13文字以内

←※

※プレビューウィンドウ
カーソルがある語の説明の先頭部分を表示します。
プレビュー表示の入／切：☞90ページ

3 **カーソルボタンで目的の語(ここでは「ねこ【猫】」を選んで ◎ を押します。**
詳細画面になり、意味などが表示されます。

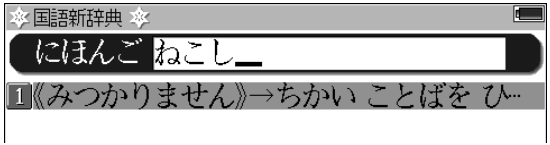


- 内容が隠れているときは (▼) ((▲))を押して表示させます。((キノウ) (∨) 、 (キノウ) (∧) と押したときは、1画面分の内容が前後に送られます。)
- (✕) を押すと前の画面に戻ります。
- (クリア) を押すと入力／選択画面に戻ります。
- 詳細画面に表示される語を調べるときは、ジャンプ機能が使えます(☞92ページ)。
  なお、➡マークで示される語は、国語新辞典内でジャンプして参照できます。

【参考】 この電子辞書では、見出し語の中の小見出しの語も探すことができます。例えば上の画面では「【猫】」が見出し語、「ねこにかつおぶし【猫にかつおぶし】」が小見出しの語になります。
小見出しの語を探して意味などを表示させると、その語が先頭に表示されますが、これは見出し語の説明の途中からの表示になりますので、(▼)、(▲) などで画面を送っていくと、見出し語の全体の説明を見ることができます。

絞り込んで、候補がなくなったときは

手順2で文字(読み)を入れていったとき、該当する候補がなくなると次のような画面を表示します。



このとき (◎) を押すと、50音順(辞書順)で、入れた読みよりも後の語がリスト表示されます。
(✕) を押したときは入力／選択画面に戻ります。

読み入力時の参考

1. 外来語などのカタカナも、ひらがなで入れます。
2. 長音は「－」または、前の文字の母音を入れます。
   (例) ケーキ → 「けーき」と入れる。または「けえき」と入れる。

読みの入力を省略して検索する(“？”や“～”を使う)

“？”や“～”を使って、読みの入力を省略したり、はっきりしない言葉を調べることができます(☞91ページ)。

漢字を調べる

漢字を読みや部首、総画数で探します。これら3種類をすべて入れても、または1つだけ、あるいは2つ入れても探すことができます。

【例題】「動」を、読み「どう」、部首「力」(2画)、総画数「11画」で調べましょう。

1 **メインメニュー を押し、カーソルボタンで「国語新辞典」を選んで ◎ を押します。**

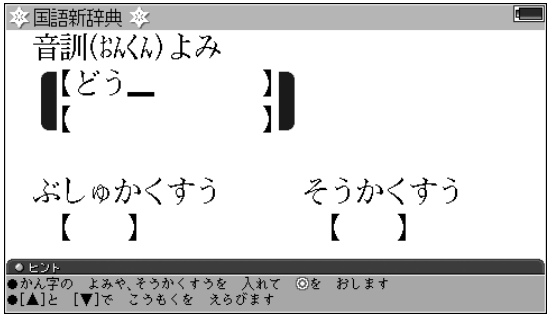
国語新辞典の入力／選択画面になります。

2 **カーソルボタンで「かん字をしらべる」を選んで ◎ を押します。**

漢字の読みや画数を入れる画面になります。

3 **音訓よみの枠に「どう」と入れます。**

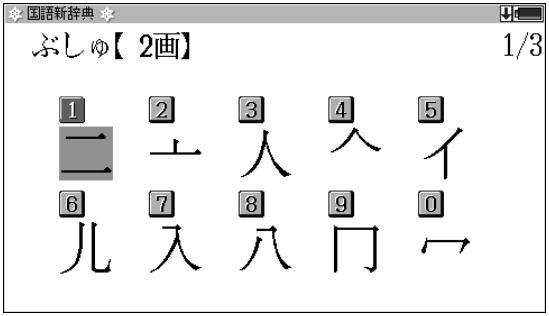
もう一つ別の読み（たとえば「うごく」）を入れるときは ▼ でカーソルを下の枠に移して入れます。



4 **▼ でカーソルを「ぶしゅかくすう」の欄へ移し、部首の画数「 2 」を入れます。**

5 **◎ を押します。**

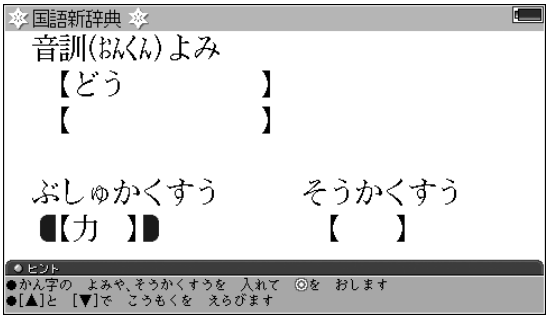
部首の候補が表示されます。



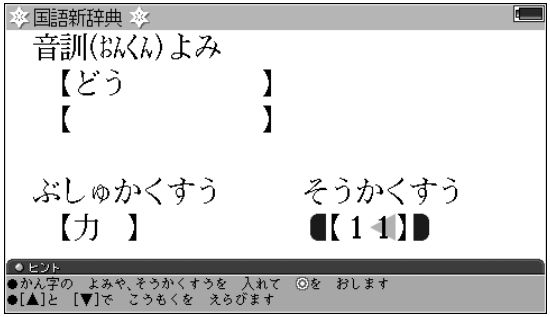
- 候補が多く１画面で表示できないとき右上に「1/3」のように表示されます。この表示は3画面の中の１画面目を表示していることを示します。
  ▼（▲）や キノウ ∨（キノウ ∧）で画面を送ることができます。

6 カーソルボタン（ ▼ ）で「力」を選んで ◎ を押します。

「ぶしゅ かくすう」に「力」が入ります。

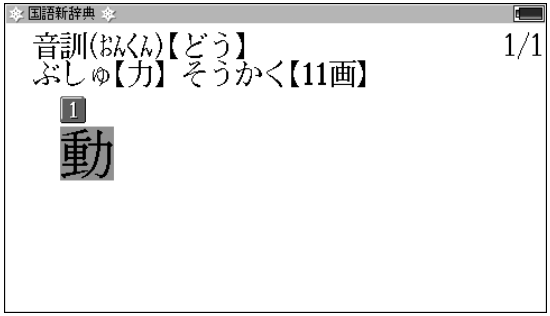


7 ▼ を押して総画数の欄にカーソルを移して、総画数「 11 」を入れます。



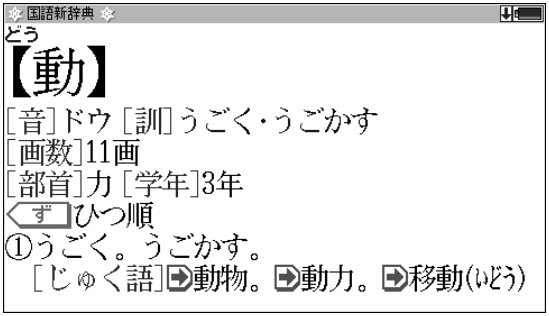
8 ◎ を押します。

漢字の候補が表示されます。



9 カーソルボタンで「動」を選んで ◎ を押します。

漢字の意味などの情報が表示されます。



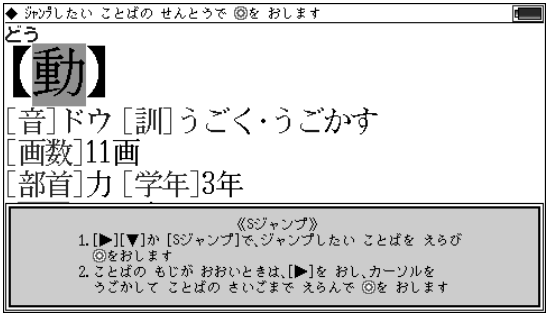
- ⊗ を押すと前の画面に戻ります。

熟語を見る

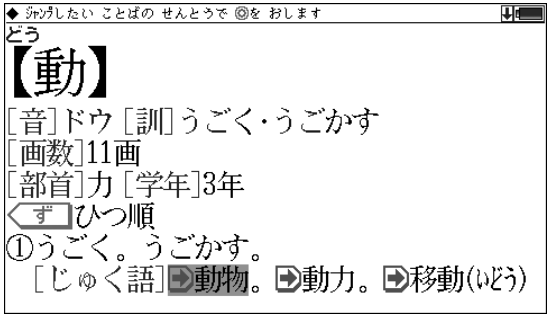
➡マークに続いて表示される語は、その語にジャンプして意味などを見ることができます。

1 上の画面で Sジャンプ を押します。

■カーソルとSジャンプの案内が表示されます。



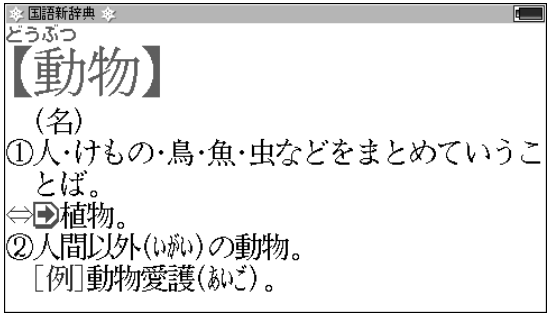
2 Sジャンプ を押して、見たい語(ここでは「動物」)にカーソルを移します。



- Sジャンプ で現在のカーソル位置より後の、➡に続く語や、英字の語へカーソルが移ります。Sジャンプ で行き過ぎたときはカーソルボタンで戻してください。

3 ◎ を押します。

ジャンプして、選んだ語の画面になります。



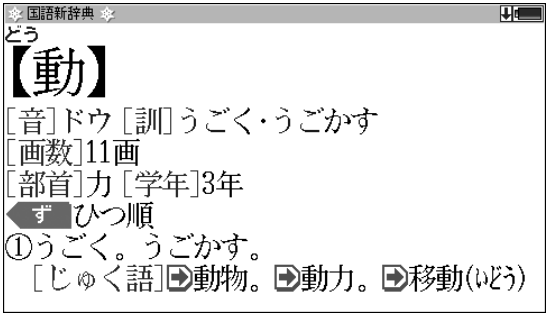
● 元の画面に戻るときは ⊗ を2回押します。1回目で戻り、2回目で■カーソルが消えます。

ず マークが表示されているときは？

ず マークが表示されているときは、関連する図が収録されています。

1 前ページ左上の画面で ず·ひょう を押します。

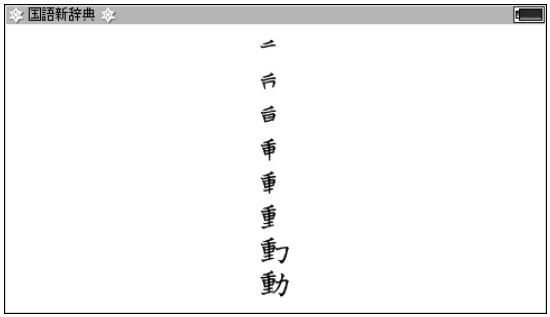
ず マークが反転表示になります。



● ず マークが複数表示されているときは、カーソルボタンで選んでください。

2 ◎ を押します。

図が表示されます。



● 元の画面に戻るときは ⊗ を2回押します。1回目で図の画面が閉じ、2回目で ず マークの反転が解除されます。

熟語を調べる

熟語の先頭の漢字を1～3文字入れて、その熟語を調べます。

●漢字を入れるときの探しかたは、「漢字を調べる」と同じ方法です。(☞73ページ)

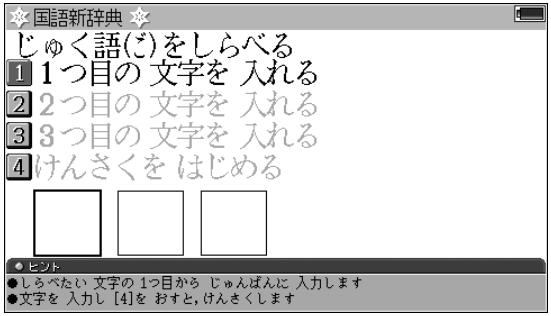
【例題】「一」と「日」を入れて、熟語を探してみましょう。

1 **メインメニュー を押し、カーソルボタンで「国語新辞典」を選んで ◎ を押します。**

国語新辞典の入力／選択画面になります。

2 **カーソルボタンで「じゅく語(ご)をしらべる」を選んで ◎ を押します。**

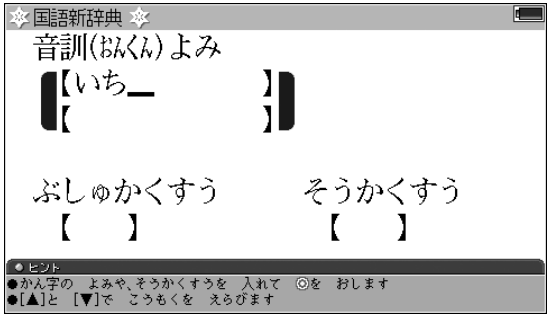
漢字を入れる画面になります。



3 **最初は「１つ目の文字を入れる」だけを選ぶことができますので ◎ を押します。**

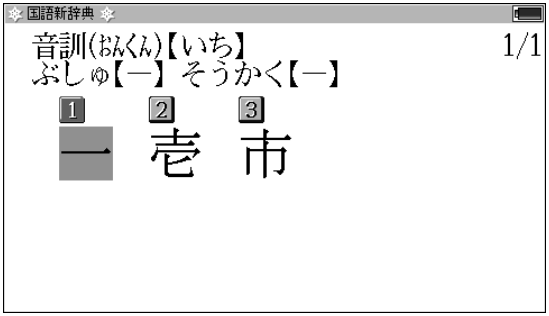
「漢字を調べる」と同様の、漢字の読みや画数を入れる画面になります。

4 **「一」を探すため、「音訓よみ」に「いち」を入れます。**



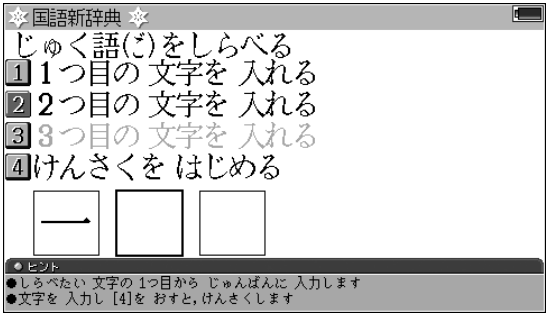
5 **◎ を押します。**

漢字の候補が表示されます。



6 **カーソルボタンで「一」を選んで ◎ を押します。**

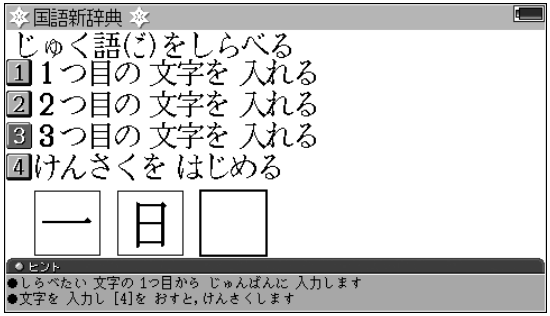
漢字が最初(左)の枠に入ります。



7 **「2つ目の文字を入れる」を選んで ◎ を押し、「日」の読み「ひ」を「音訓よみ」欄に入れ、「そうかくすう」欄に「 4 」を入れます。**

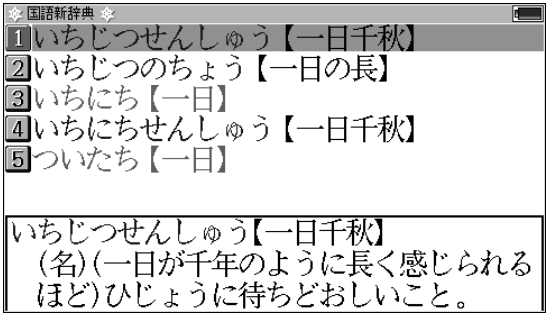
8 **◎ を押して漢字の候補を表示させ、「日」を選んで ◎ を押します。**

漢字が真ん中の枠に入ります。



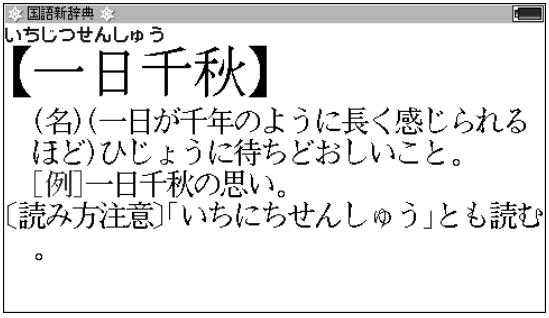
9 **カーソルボタンで「けんさくをはじめる」を選んで ◎ を押します。**

熟語の一覧が表示されます。



10 **カーソルボタンで熟語を選んで ◎ を押します。**

熟語の意味などが表示されます。



- (×) を押すと前の画面に戻ります。
- (クリア) を押すと漢字を入れる画面に戻ります。

学年別に習う漢字を見る

学年別に習う漢字を見ることができます。

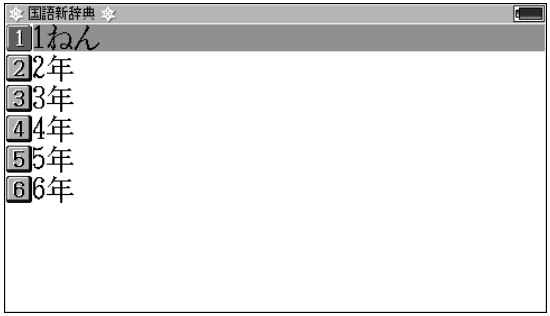
【例題】2年で習う漢字を見てみましょう。

1 **(メインメニュー) を押し、カーソルボタンで「国語新辞典」を選んで ◎ を押します。**

国語新辞典の入力／選択画面になります。

2 **カーソルボタンで「学年べつ かん字一らん」を選んで ◎ を押します。**

学年を選ぶ画面になります。



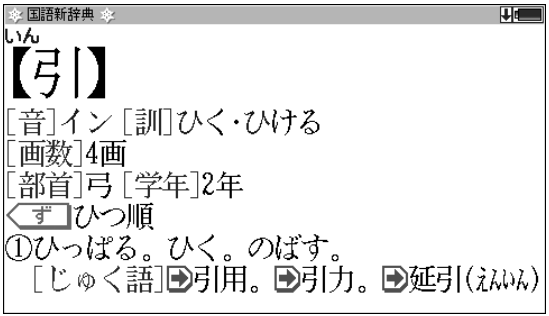
3 **カーソルボタンで「2年」を選んで ◎ を押します。**

漢字の一覧表示画面になります。

- 漢字は何画面かで表示され、右上に「1/16」のように表示されます。(▼)((▲))や(キノウ)(∨)((キノウ)(∧))で画面を送って漢字を見ることができます。

4 カーソルボタンで漢字を選んで ◎ を押します。

漢字の意味などが表示されます。



- ⊗ を押すと前の画面に戻ります。
- (クリア) を押すと入力／選択画面に戻ります。
- 熟語や図の見かたは、75〜76ページをご覧ください。

分野別に調べる

「故事・ことわざ・慣用句」や「俳句」、「人名」などの分野別に言葉を調べます。

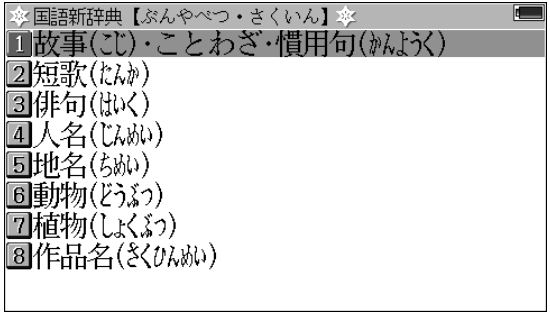
【例題】慣用句の「声をかける」(こえをかける)を調べましょう。

1 (メインメニュー) を押し、カーソルボタンで「国語新辞典」を選んで ◎ を押します。

国語新辞典の入力／選択画面になります。

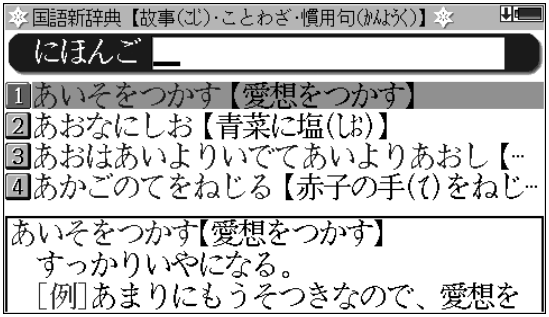
2 カーソルボタンで「 ぶんやべつ・さくいん」を選んで ◎ を押します。

分野を選ぶ画面になります。



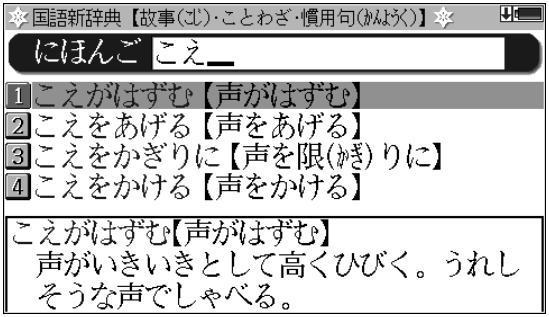
3 カーソルボタンで「故事(こじ)・ことわざ・慣用句(かんようく)」を選んで ◎ を押します。

日本語のことばを入れる画面になります。



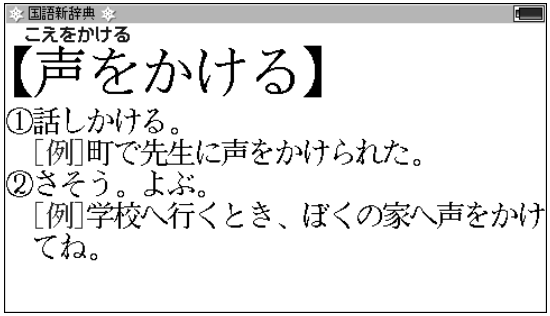
4 **「こえ」を入れます。**

1字入れるごとに、絞り込まれていきます。



5 **カーソルボタンで「こえをかける【声をかける】」を選んで ◎ を押します。**

意味などが表示されます。



- ⊗ を押すと前の画面に戻ります。
- クリア を押すと読みを入れる画面に戻ります。

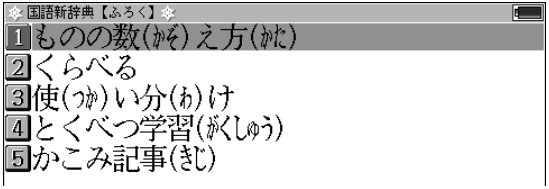
ふろくを見る

「ものの数え方」は、ものを数えるときのよびかた、
「くらべる」は、意味が近い語の使い分け、
「使い分け」は、読みかたが同じ語の使い分け、
「とくべつ学習」は、「こそあどことば」や「文の組み立て」などの解説、
「かこみ記事」は、見出し語に関係することで国語の学習に役立つ内容を収録しています。

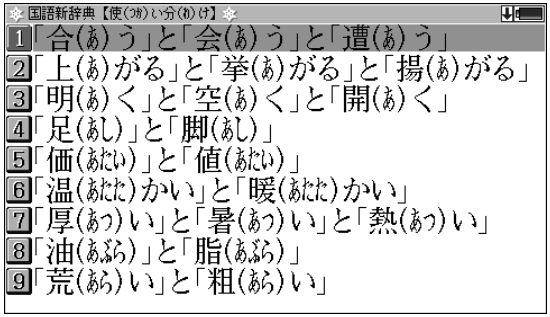
【例題】「使い分け」で、「明く」と「空く」と「開く」の例を見てみましょう。

1 **メインメニュー を押し、カーソルボタンで「国語新辞典」を選んで ◎ を押します。**
国語新辞典の入力／選択画面になります。

2 **カーソルボタンで「 ふろく」を選んで ◎ を押します。**
タイトルの選択画面になります。

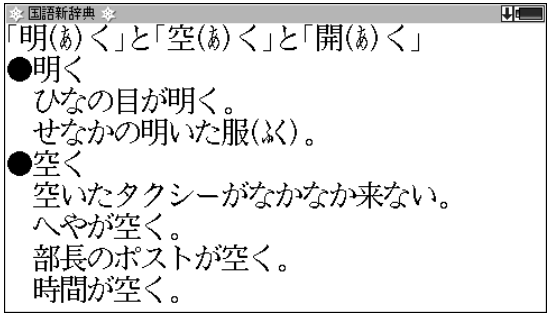


3 **カーソルボタンで「使(つか)い分(わ)け」を選んで ◎ を押します。**
用語の一覧表示画面になります。



- ▼（▲）や キノウ ∨（キノウ ∧）で画面を送って用語を探すことができます。

4 **カーソルボタンで「「明(あ)く」と「空(あ)く」と「開(あ)く」」を選んで ◎ を押します。**
使い分けの例などが表示されます。

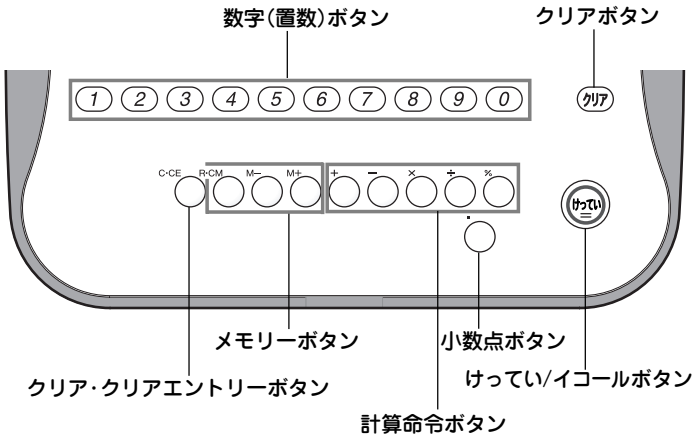


- ✕ を押すと前の画面に戻ります。
- クリア を押すと入力／選択画面に戻ります。

電卓を使う

電卓で12桁までのたし算、引き算、かけ算、割り算ができます。また、パーセント計算やメモリーを使った計算もできます。

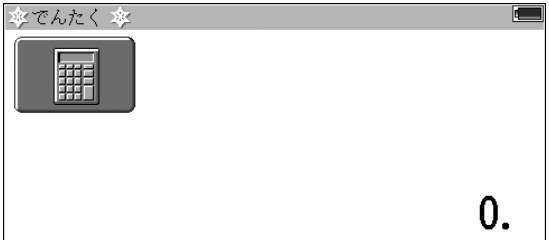
【電卓で主に使用するボタン】



電卓で計算をする

1 **メインメニュー を押し、カーソルボタンで「でんたく」を選んで ◎ を押します。**

電卓の画面になり、計算ができるようになります。



計算を始める前に

- 計算を行う前に、 R·CM R·CM クリア と押して、メモリーと表示をクリアしてから始めてください。
- 負の数が最初にくるときは、減算記号(ー)を負数シンボル(マイナス)として計算を始めることができます。
- 入力中に数字を入れまちがえたときは C·CE を押して、もう一度入れ直してください。

計算の途中や結果を示すため、画面に“＝”、“M＋”、“M－”、“＋”、“－”、“×”、“÷”が表示されますが、以降の計算例では、これらの表示は省略しています。

“＝”は ＝(◎) または ％ を押したとき、その他の“M＋”、“＋”などは、それぞれのボタンを押したときに表示されます。

	計算例	キー操作	表示(答)
加減乗除	(−24)÷ 4−2 =	クリア (−) 24 (÷) 4 (−) 2 (=)	−8.
定数計算	34 ＋ 57 =	34 (+) 57 (=) (加数が定数となります)	91.
	45 ＋ 57 =	45 (=)	102.
	68 × 25 =	68 (×) 25 (=) (被乗数が定数となります)	1’700.
	68 × 40 =	40 (=)	2’720.
パーセント計算	200の10%は？	200 (×) 10 (%)	20.
	9は36の何%	9 (÷) 36 (%)	25.
割増割引	200の10%増しは？	200 (+) 10 (%) (または200 (×) 10 (%) (+) (=))	220.
	500の20%引きは？	500 (−) 20 (%) (または500 (×) 20 (%) (−) (=))	400.
べき乗	$4^6 = (4^3)^2 =$	4 (×) (=) (=) (×) (=)	4’096.
逆数計算	1 / 8 =	8 (÷) (=)	0.125
メモリー計算	(累計)	計算の前にメモリーを消去します → (R·CM) (R·CM)	※
	25 × 5=	25 (×) 5 (M+)	M 125.
	−) 84 ÷ 3=	84 (÷) 3 (M−)	M 28.
	+) 68 +17=	68 (+) 17 (M+)	M 85.
	(計) =	(R·CM)	M 182.

	計算例	キー操作	表示(答)
メモリー計算	(定数記憶)	(R·CM) (R·CM)	
		12 (+) 14 (M+)	M 26.
	135×(12+14)=	135 (×) (R·CM) (=)	M 3’510.
	(12+14)÷5=	(R·CM) (÷) 5 (=)	M 5.2

● (−) ボタンは (H̄) を押します。

※ メモリーに0以外の数値が入ると、“M”が表示されます。
(M+)、(M−) は (=) の働きもかねています。

こんなときはエラーが出ます

計算結果の整数部が13桁以上になったときや、除数が0の除算をしたときなどは、画面に「E」が表示されて、その後の計算ができなくなります。
(C·CE) を押してエラー状態を解除してください。
次のような概数が表示されているとき、小数点は兆の位を示します。

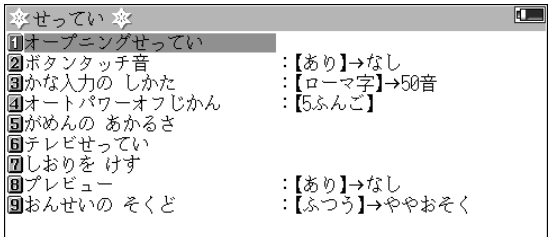
例： 4567890123 (×) 4560 (=) → E 20.8295789608
(C·CE) → 20.8295789608
↑ 兆の位

いろいろな設定や機能

いろいろな設定

ここでは、使いやすく設定を変える方法を説明します。

メインメニュー を押し、カーソルボタンで「せってい」を選んで ◎ を押してください。せっていリスト画面が表示されます。



せっていリスト画面

カーソルボタンで各項目を選んで ◎ を押すか、各項目を 1 ～ 9 に相当する数字ボタン(1 ～ 9)で選択して設定や切り替えなどを行います。

●「オープニングせってい」は88ページを参照ください。

●「テレビせってい」は115ページを参照ください。

ボタンタッチ音のあり／なしの切り替え

ボタンを押したとき「ピッ」と鳴るボタンタッチ音の「あり」、「なし」を切り替えます。

1 せっていリスト画面で「ボタンタッチ音」を選び ◎ を押します。

ボタンタッチ音が「あり」から「なし」へ、または「なし」から「あり」へ切り替わり(メッセージを一時表示して)、メインメニュー画面に戻ります。

かな入力のしかたの切り替え

ひらがなの入力方法を**ローマ字かな入力方式**から**50音かな入力方式**に(またはその逆に)切り替えることができます。

1 せっていリスト画面で「かな入力のしかた」を選び ◎ を押します。

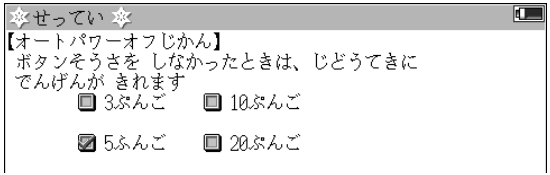
入力方法が切り替わり(メッセージを一時表示して)、メインメニュー画面に戻ります。(初期状態では「ローマ字かな入力方式」になっています。)

オートパワーオフ時間の設定

この製品は、ボタンの操作がなかったとき自動的に電源が切れる時間を下記の方法で設定できます。（初期状態では「5分」に設定されています。）

1 せっていリスト画面で「オートパワーオフじかん」を選び ◎ を押します。

オートパワーオフ時間設定画面になります。



2 カーソルボタンで“✓”を移動させて時間を選び ◎ を押します。

時間が設定され、メインメニュー画面に戻ります。

表示の明るさを調整する

表示の明るさを調整します。

1 せっていリスト画面で「がめんの あかるさ」を選び ◎ を押します。

明るさ調整画面になります。

2 ◀、▶ で明るさを調整します。

- 右に動かすと画面が明るくなり、左に動かすと暗くなります。
- 1 ～ 5 の数字ボタンでも明るさの調整ができます。

3 ◎ を押します。

明るさが設定され、メインメニュー画面に戻ります。

★この製品を充電池で使用しているときは、約30秒間ボタンの操作をしないと画面が“あかるさ1”相当になります。何かボタンを押せばもとの明るさに戻ります。

しおりを消す

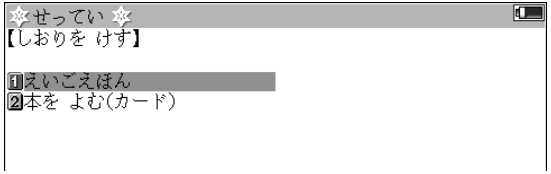
記憶されているしおりを消します。

「えいごえほん」では、見るのを途中でやめたときにつけられたしおりをすべて削除します。

「本をよむ」では、電子の本を読むときに、その本につけたしおりをすべて削除します。

1 せっていのリスト画面で「しおりをけす」を選び ◎ を押します。

消すしおりを選ぶ画面になります。



2 カーソルボタンで、消すしおり選び ◎ を押します。

しおり削除の確認画面になります。

3 ◎ を押します。

削除した旨のメッセージを一時表示して、メインメニュー画面に戻ります。

プレビュー表示あり/なしの切り替え

プレビュー表示のあり(入)/なし(切)を切り替えます。

プレビュー表示は、国語新辞典で表示されます(☞71ページ)。

1 せっていリスト画面で「プレビュー」を選び ◎ を押します。

プレビュー表示が「あり」から「なし」へ、または「なし」から「あり」へ切り替わり(メッセージを一時表示して)、メインメニュー画面に戻ります。(初期状態では「あり」になっています。)

- プレビュー表示ができるリスト(一覧)画面で、 キノウ プレビュー と押しても、プレビュー表示のあり/なしが切り替わります。

音声再生速度の切り替え

音声再生の速さを切り替えます。

1 せっていリスト画面で「おんせいのそくど」を選び ◎ を押します。

音声再生の速度が「ふつう」と「ややおそく」とで切り替わり(メッセージを一時表示して)、メインメニュー画面に戻ります。(初期状態では「ふつう」になっています。)

- 画面右上に ふつう または ややおそく と表示されている画面で、 きりかえ を押して切り替えることもできます。

電源を入れたときの画面(オープニング画面)を設定する

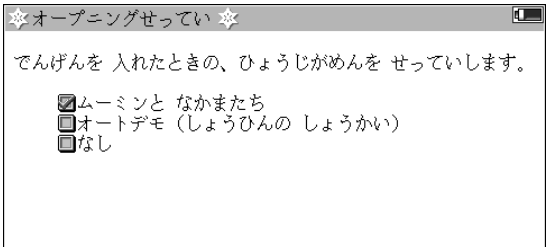
On/Off を押して電源を入れたときに一定時間表示される画面(オープニング画面)を、変更・設定することができます。(初期状態では「ムーミンとなかまたち」に設定されています。)

ムーミンとなかまたち:
ムーミンとなかまたちの中から表示します。

オートデモ(しょうひんのしょうかい):
商品の紹介をデモ形式で表示します。

なし : 電源が切れる前の画面を表示します。

1 せっていリスト画面で「オープニングせってい」を選び ◎ を押します。



2 ▲、▼ で“✓”を移動させてオープニングの設定を選び ◎ を押します。

- 「オートデモ(しょうひんのしょうかい)」以外を選んだ場合は、メインメニュー画面が表示されます。
- 「オートデモ(しょうひんのしょうかい)」を選んだ場合は、デモの開始確認画面が表示されます。この画面で ◎ を押すとデモが始まります。
  また、✕ を押すとメインメニュー画面になります。
  次回から On/Off で電源を入れるとデモの開始確認画面が表示されるようになります。

注： 本製品をACアダプターで使用している場合、オートデモ表示中はオートパワーオフ機能が働きません。

オープニング画面を停止してコンテンツを使いたいときは

オープニング画面表示中にコンテンツ選択ボタンや クリア など、いずれかのボタンを押します。

オープニング画面を表示しないようにするには

手順2で「なし」を選んで ◎ を押します。

画面の文字サイズを切り替えて見る

次の画面では、 もじサイズ を押すと文字の大きさを切り替えることができます。

【16、24ドット文字切り替え】

- ムーミンえいごじてんリスト(一覧)画面
- えいご学習リスト(一覧)画面
- 九九トレーニングリスト(一覧)画面
- 脳力アップ こくご・さんすうリスト(一覧)画面
- 国語新辞典リスト(一覧)画面

【16、24、48ドット文字切り替え】

- 国語新辞典詳細画面(意味などを表示している画面)

なお、別売の電子ブックなどでは、12、16、24ドット文字を切り替えることができます。

文字を拡大して見る(ズーム機能)

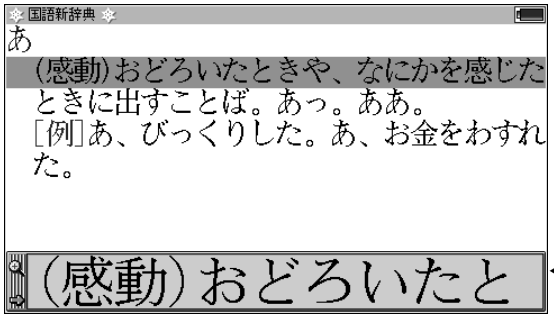
国語新辞典の詳細画面を表示している画面で、文字を1行ごとに拡大して見ることができます。

たとえば、小学国語新辞典のカードが装着されているとき (カード) ◎ ◎ と押してください。

そして、(キノウ) (ズーム) と押します。

画面下に**ズームウィンドウ**(窓)が表示されて、対象行の文字が最大の文字サイズ(48ドット文字)で表示されます。

(▼)、(▲) で行を選び、(▶)、(◀) で左右に送って見たいところを表示させます。



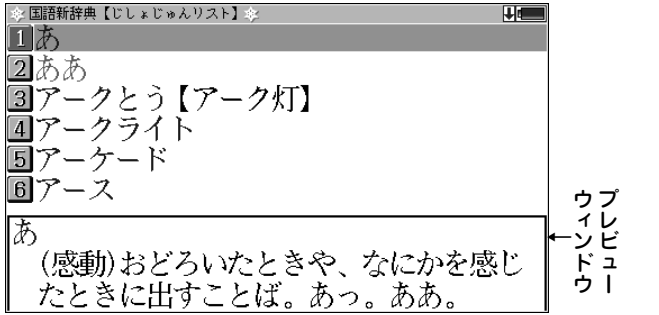
- ズームウィンドウ内は“➡”、“⬅”シンボルの表示に従って (▶)、(◀) で1文字ずつ左右に送ることができます。
- ウィンドウを閉じるときは (✕) を押します。

候補の意味をちょっと見る(プレビュー表示)

国語新辞典で言葉を調べるとき、多くの言葉がリスト表示されて目的の言葉がどれか迷うことがあります。

このようなときに、ちょっと内容などを見る機能です。

たとえば、小学国語新辞典のカードが装着されているとき (カード) ◎ と押してください。国語新辞典の辞書順リストが表示され、先頭の言葉の説明の一部が下側の窓(プレビューウィンドウ)に表示されます。もし、窓が表示されないときは (キノウ) (プレビュー) と押してください。



- (▼)、(▲) でカーソルを別の語へ移すと、その語の説明などが表示されます。
- (キノウ) (プレビュー) と押すごとに、プレビュー表示のあり/なしが切り替わります。
- プレビュー表示のあり/なしは87ページの方法でも切り替えることができます。

言葉の一部を省略して検索する

(“？”や“～”を使う)

小学国語新辞典では、言葉の一部を“？”(ワイルドカード)または“～”(ブランクワード)に置き換えて検索することで、はっきりしない語も探すことができます。

ワイルドカード：“？”は文字数がわかっているとき、不明な文字の代わりに入力します。(最大12個)

(例)「あ？？？う」

ブランクワード：“～”は文字数もわからないとき、複数の文字の代わりに１個だけ入力します。

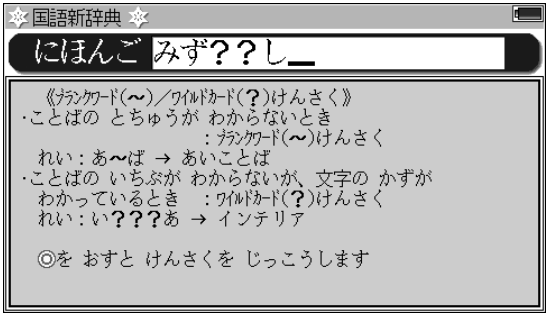
(例)「あお～う」

- “？”は先頭に使えません。“～”は最後に使えません。
- “？”と“～”を同時に使うことはできません。
- “？”は キノウ ？ (?X)、“～”は キノウ ～ (~Z) と押して入れます。

【例題】国語新辞典で「みず？？し」と入れて検索してみましょう。

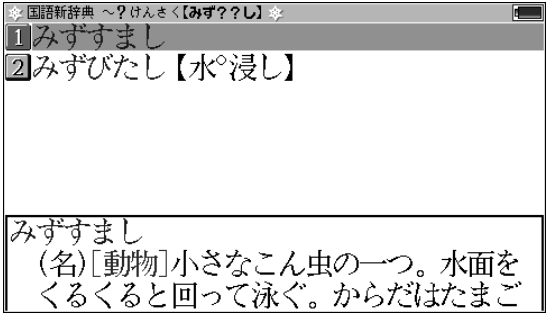
1 **メインメニュー を押し、カーソルボタンで「国語新辞典」を選んで ◎ を押します。**

2 **入力場所に「みず？？し」と入れます。**



3 **◎ を押します。**

候補の言葉が表示されます。



4 **カーソルボタンで言葉を選んで ◎ を押します。**

言葉の意味などが表示されます。

Sジャンプ機能を使う

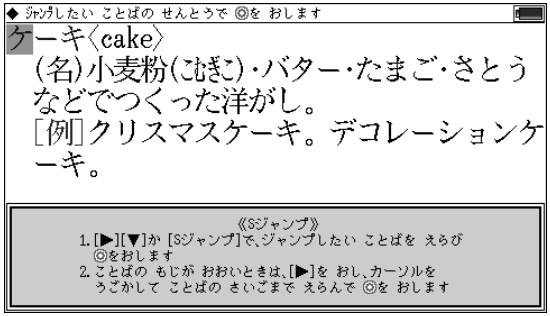
この製品には、各コンテンツ(辞書など)の詳細画面に表示される任意の語の意味や訳語を、搭載されているコンテンツ間を飛び越えて調べることができる**ジャンプ機能**(**Sジャンプ**)があります。

Sジャンプ機能の使いかた

【操作例】小学国語新辞典でジャンプしてみましょう。(付属のカードを取り付けてください)

1 (カード) **を押して「けーき」と入れ、◎ を押します。**
ケーキの画面が表示されます。

2 (Sジャンプ) **を押します。**
■カーソルが表示されます。

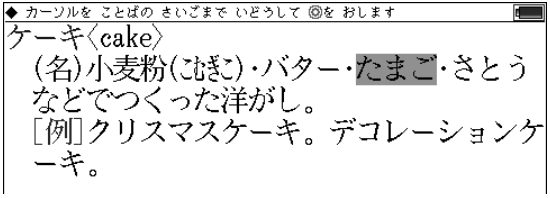


3 **カーソルボタンで■カーソルを移して調べたい語を選びます。**

- 英単語やジャンプマーク(➡)が示す語は、その語全体が選ばれます。これらは (Sジャンプ) で、順番に選ぶこともできます(☞94ページ)。
- その他の漢字、ひらがな、カタカナの語は、次のように範囲指定をして選択します。

「たまご」を範囲指定する場合

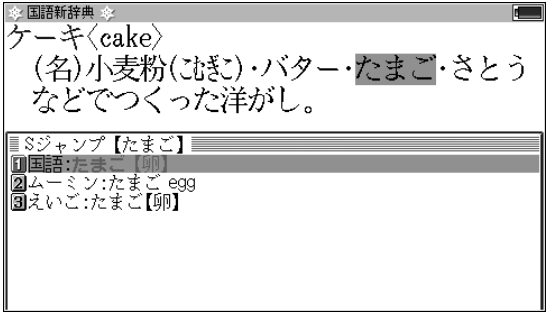
先頭文字「た」にカーソル"■"を移して ◎ を押し、続いて (▶) で最後尾の文字「ご」までカーソル"■"を移動させます(1文字の指定では、この操作は不要です)。



- 範囲指定について、94ページも参照ください。
- 指定を解除するときは (×) を押します。

4 (○) を押します。

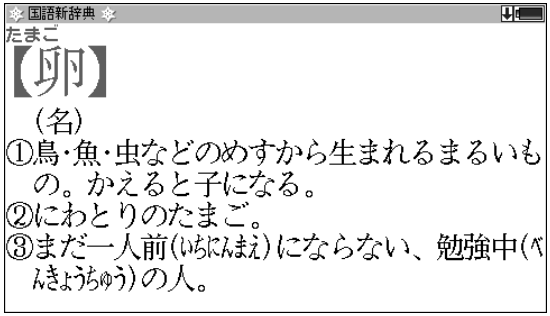
ジャンプウィンドウに候補が表示されます。



- 候補は、選択した語と一致する語、一致する語がないときは選択した語を先頭に含む語が表示されます(英単語は一致する語のみ表示)。なお ➡ が示す語や、1語だけ一致するときは、その言葉の詳細画面が表示されます。
- 候補になる語が1語もないときは「みつかりません」と一時表示されます。

5 カーソルボタンで言葉(ここでは「国語：たまご【卵】」)を選んで (○) を押します。

選択した語の詳細画面が表示されます。



- (×) を押すと前の画面に戻ります。

コンテンツを指定してジャンプするには

- 手順4で (○) の代わりに (ムーミンえいごじてん) や (えいご学習) を押すと、そのコンテンツのみが検索対象になります。
  また、(カード) を押したときは、カード内がジャンプできるコンテンツであれば検索対象になります。

ジャンプについて

- ジャンプした後は、通常の調べかたで表示させたときと同じ動作になります。
- ジャンプした先の画面で (クリア) を押したときは、ジャンプを始める前に使用していたコンテンツの入力画面などに戻ります。

● ジャンプ先でジャンプをする、というようにジャンプを重ねた場合、(×) で最大 10 回までは戻ることができます。
10 回を超えてジャンプを重ねた場合、11 回目の戻りでリスト画面などへ戻ります。
ただし、「脳力アップ　国語ウオーミングアップ」の画面からジャンプを開始したときは、10回を超えてジャンプをすることはできません。

ジャンプマークのジャンプ

• "➡"マークの後に示される語は同じコンテンツ内でジャンプします。

➡ マークで示す語や英単語の選択

• 画面内に"➡"マークで示す語や、英単語が表示されている場合は、(Sジャンプ) でそれらの語だけを順番に選んでいくことができます。
(Sジャンプ) を押すたびに、表示されている"■"カーソルより後の、"➡"マークで示す語、および英単語へカーソルが移っていきます。表示されている最後の語までカーソルが移った後は、1 行ずつ画面を送り、対象の語が出てくれば、その語にカーソルが移ります。
行き過ぎたときは (▲) や (◀) でカーソルを戻してください。

範囲指定について

• 範囲指定できるのは、漢字、ひらがな、カタカナが連続している場合です。
英字、数字、記号、マークなどがあると、そこで範囲指定は止まります。
• 範囲指定をしているとき、画面を送ることはできません。
範囲指定したい語が、すべて画面に表示されていることを確認して から範囲指定の操作をしてください。

ジャンプできるコンテンツ

※一部ジャンプできない場合もあります。

飛び出し可	飛び込み可
• 国語新辞典	• 国語新辞典
• 脳力アップ　国語ウオーミングアップ	• ムーミンえいごじてん
	• えいご学習カード
•「本をよむ」の電子の本	

カードの使いかた

本製品にはカードスロットが１基、設けられています。
カードスロットには、付属の「小学国語新辞典」カードや市販のSDメモリーカードを取り付けることができます(本書では、特に区別の必要がないときは、これらを **カード** と記載します)。
市販のSDメモリーカードにデジタルカメラで写した写真や電子の本などのデータを入れて利用することができます。

SDメモリーカード：Secure Digital memory card

SDメモリーカードのフォーマット(初期化)について
SDメモリーカードのフォーマット(初期化)を行う場合は、この電子辞書で行ってください。パソコン等でフォーマットを行うと、カードが使えなかったり、データの読み取りに通常より多くの時間がかかったりする場合があります。

カードの取り付けかた／取り外しかた

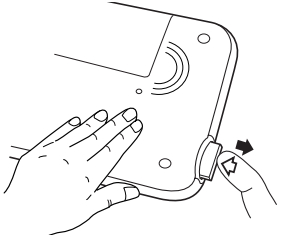
カードの取り付け、取り外しは次の手順で行ってください。

注) ● カードの取り付け、取り外しは、必ず電子辞書の電源を切り、画面が消えていることを確認してから行ってください。電源を入れたまま行うと、カードに記録されているデータが消えることがあります。
● たて続けにカードの取り付け／取り外し操作を行わないでください。データが消えたり、故障したりすることがあります。

カードを取り付ける

1 **電子辞書の電源を切ります。**

2 **カードが取り付けられているときは、カードの端を指で押し込み、ゆっくり離します。**
ロックが外れ、カードが少し出てきます。

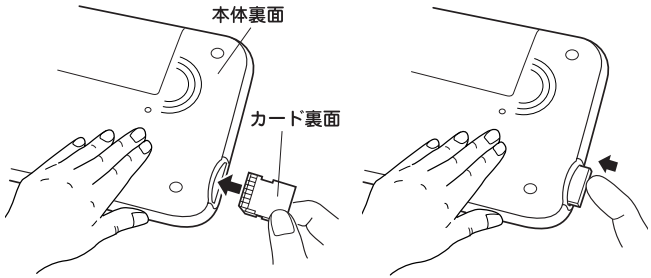


注) カードの取り付け、取り外し時に、爪でカードを弾くように指を離すと、**カードが飛び出すことがあります**ので、ゆっくり押し、ゆっくり離してください。

3 **カードを抜き取ります。**

4 **図のように、電子辞書の裏面とカードの裏面が同じ方向になるようにして、奥まで確実に挿入します。**

ご注意：裏表をまちがえないでください。まちがえると、故障したりカードが取り出せなくなったりします。

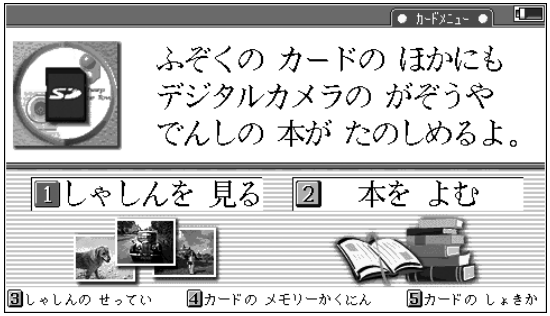


注) 爪でカードを弾くように指を離すと、**カードが飛び出すことがありますので**、ゆっくり押し、ゆっくり離してください。

5 **(カード) を押します。**

付属の小学国語新辞典カードを装着したときは、国語新辞典のメニュー画面などが表示されます。

SDカードを装着したとき、またはカードを装着していないときは次のカードメニュー画面が表示されます。



カードメニュー画面

カードの使用に関するメッセージが表示された場合は

1. ■カードが入っていません

カードメニュー画面で各項目を選んだときに、このメッセージが表示された場合はカードが装着されていません。カードを正しく装着してください。

2. ■このカードは､フォーマットの しゅるいが
ちがうので つかえません
カードの しょきか(ﾌｫｰﾏｯﾄ)を 行ってから
しゃしんや 本の ファイルを とうろくしてください

このメッセージが表示された場合は、この電子辞書では使えないカードです。◎を押してメッセージを消し、電源を切ってカードを取り外すか、カードの初期化を行ってください。(☞111ページ)

3. ■カードが ロックされて います
（かきこみきんしじょうたい）

SDメモリーカード内のデータ消去やカードの初期化を行おうとしたとき、このメッセージが表示された場合はカードのLOCK（ロック）スイッチがLOCK（書き込み禁止）になっています。カードのスイッチを切り替えてください（くわしくはカードの説明書をご覧ください）。

4. ■ファイルが ロックされて いるため
けすことは できません（よみとりせんようファイル）

読み取り専用のファイルを削除しようとしたとき表示されます。このファイルはこの電子辞書では削除できません（初期化時を除く）。

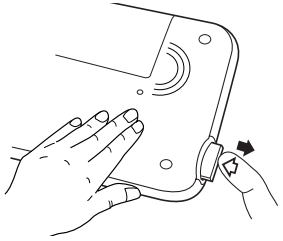
5. ■この ファイルは つかえません

ファイルが、使用できない形式、壊れている、パスワードにより保護されているなどの理由で、この電子辞書で見ることができません。見ることができるファイルを選んでください。

カードを取り外す

1 **電子辞書の電源を切ります。**

2 **カードの端を指で押し込み、ゆっくり離します。**
ロックが外れ、カードが少し出てきます。



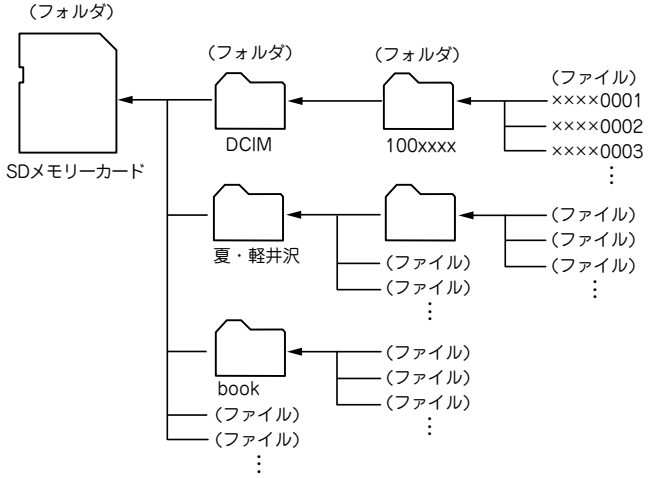
注） 爪でカードを弾くように指を離すと、**カードが飛び出すことがありますので**、ゆっくり押し、ゆっくり離してください。

3 **カードを抜き取ります。**

ファイルとフォルダ

フォルダは、写真や電子ブックのデータ(これらを**ファイル**と呼びます)や、別のフォルダを入れておく箱のようなものです。
本製品ではSDメモリーカードも、フォルダとして扱います。
フォルダの中にフォルダが入っているとき、これを階層構造と呼び、フォルダを「上のフォルダ」、「下のフォルダ」と呼ぶことがあります。例えば、図の“100xxxxフォルダ”から見たとき、「上のフォルダ」とは“DCIMフォルダ”を指します。
なお、「一ばん上のフォルダ」はSDメモリーカードを指します。

- DCIMフォルダは、一般的にデジタルカメラで自動的に作られます。



フォルダ名とファイル名について

一ばん上のフォルダからファイルまでの、フォルダ名やファイル名の文字数を加えていった合計文字数は127文字(漢字やかなは63文字)以下にしてください。また、数字、英字、ひらがな、カタカナ、漢字をお使いください。特殊な記号や文字は表示されません。

パソコンからSDメモリーカードにデータをコピーするときは

写真データや電子ブックのデータをパソコンからSDメモリーカードにコピーするときは、パソコンによって次の機器が必要になります。

- SDメモリーカード用**PCカードアダプター**：
  パソコンにPCカードスロットがある場合、あるいはPCカードリーダー(PCカードドライブ)をご使用の場合、これにSDメモリーカードを接続して利用するためのアダプターです。
- SDメモリーカードに対応した**カードリーダー／ライター**：
  パソコンに接続して、SDメモリーカードの読み出し、書き込みを可能にします。市販品の多くは、パソコンのUSBポートに接続して使用します。

これらの機器を使用してパソコンに接続したSDメモリーカードに、写真データや、電子ブックのデータをコピーしてから、本電子辞書でご利用ください。
なお、これらの機器の使用方法およびコピーの方法は、各機器の説明書およびパソコンの説明書をご参照ください。

パソコンで扱ったSDメモリーカードをこの電子辞書に取り付けた場合に、入れた覚えのないフォルダが表示される場合があります。これは、パソコンが使用するために自動的に作られるフォルダで、パソコン上では表示されない場合があります。

メディアが異なるデジタルカメラの写真を見るときは

デジタルカメラによっては、記録メディアにコンパクトフラッシュカード、スマートメディアなど、SDメモリーカード以外のものが使用されている場合があります。その場合は、いったん写真データをパソコンに取り込み、そのデータをSDメモリーカードにコピーしてから、本電子辞書でご覧ください。
デジタルカメラのデータをパソコンに取り込む方法は、各デジタルカメラの説明書をご参照ください。

写真を見る

デジタルカメラで写した写真データ、またはパソコンから写真データや画像データをSDメモリーカードに入れて、この電子辞書で見ることができます。

表示できる画像データの形式：JPEG形式※
（拡張子：.JPEG、.JPG）
※一部のデータを除く
表示できる画像データの最大容量：約２MB（メガバイト）

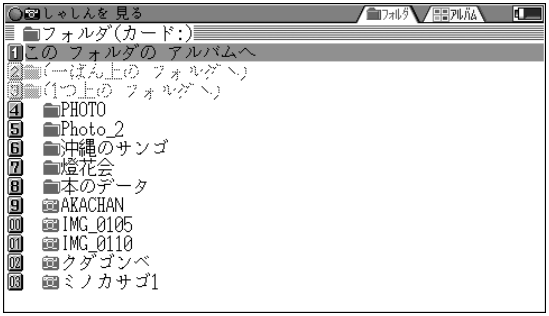
- デジタルカメラがSDメモリーカードを使用している場合は、そのカードをこの電子辞書に装着して写真を見ることができます。デジタルカメラが他のカードを使用している場合は、パソコンを利用して、DCIMフォルダごとSDメモリーカードにコピーし、そのSDメモリーカードを電子辞書に装着して写真を見ます。なお、フォルダ名は“DCIM”以外も使用可能です。

写真などのデータは、必ずパソコンなどで保存してください。使用誤りや静電気、強度の外来ノイズ、カードの破壊などでカードのデータが消えたり読み出せなくなることがあります。

１枚ずつ見る

1 **写真データの入っているカードを装着します。**

2 **（カード）を押してカードメニュー画面を表示させ、「しゃしんを見る」を選んで ◎ を押します。**
カード内のデータのリスト表示または写真がアルバム表示されます。（☞101ページ　参考）

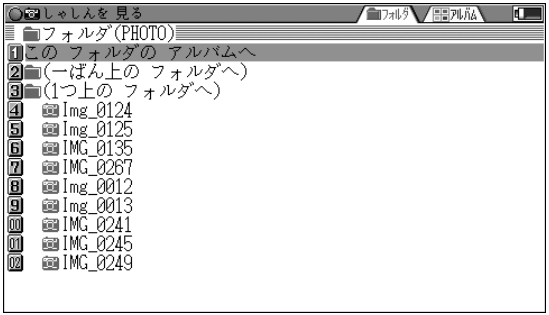


- JPEG形式以外のデータは表示されません。
- 右のようなアルバム表示になったときは (きりかえ) を押してください。

3 数字ボタンで見たいフォルダを選びます。

選んだフォルダが開き、その内容がリスト表示されます。

- 写真データを選んだときは写真が表示されます。



4 (1) (または (きりかえ))を押します。

フォルダ内の写真がアルバム形式で表示されます。

アルバム表示画面

ページ数

(描画の中断はカーソルボタンを押します。☞次ページ(ご注意))

5 複数のページがある場合、(キノウ)(∨)、(キノウ)(∧)でページを送って見ることができます。

- (きりかえ) を押すとフォルダ内のリスト表示に戻ります。

6 数字ボタンで見たい写真データを選びます。

写真1件表示画面

- 写真の上(タイトル行)に写真の縮小率とファイル名が表示されます。
- (⊗) を押すと前の画面に戻ります。

参考

- 装着されているカードを交換するまでは、以前フォルダを開いたりアルバムを開いたりしていると、「しゃしんをみる」を選んだとき、そのフォルダやアルバムが開きます。なお、カードを交換しても、カードの名前やフォルダ名などが同じときは、同じカードと見なしてフォルダやアルバムが開く場合があります。
- 上記以外で、「しゃしんをみる」を選んだとき、DCIMフォルダ（一般のデジタルカメラで作成される写真保存用のフォルダ※）がある場合、DCIMフォルダ内にあるフォルダの中のファイル（写真データ）がアルバム表示されます。
  別のフォルダを開く場合は（きりかえ）を押してフォルダのリスト画面にしてから、目的のフォルダを選んでください。
  なお、表示するフォルダが判別できないときは「見たいデータの入っているフォルダを選んでください」と表示後、一番上のフォルダのリスト表示になります。
- 「ひょうじできません」と表示されるときは、ファイルサイズが大きすぎたり、対応していない形式のデータのため、写真を表示できません。
- アルバム表示で、表示できない写真や、描画を中断したときの写真はグレー（灰色）表示になります。

※初期のデジタルカメラなど、一部のカメラでは独自のフォルダを作成し、DCIMフォルダを作成しないものがあります。この場合はご自身でフォルダを選んで表示させる必要があります。

（ご注意）

- 大きな容量のデータは表示に時間がかかることがあります。
  また、一部のデジタルカメラの写真や、パソコン等で扱った写真データは、アルバム表示に時間がかかることがあります。
  アルバム画面で、画像を描画中に（▼）、（▲）、（▶）、（◀）などを押すと描画を中断することができます。

写真の縮小率を変えて見る

画面サイズより大きな写真データは、縮小率を変えて見ることができます。通常の１件表示では、画面サイズより小さい写真はそのまま、大きい写真は画面サイズに入るように縮小して表示され、（もじサイズ）を押すたびに次ページの範囲で拡大されます。原寸（100%）表示のときに（もじサイズ）を押すと画面に合わせたサイズで表示されます。

1 **100ページの写真の縮小率を変えて見る場合、写真１件表示画面に表示させます。**

2 **（もじサイズ）を押します。**
画像が拡大（または縮小）されて表示されます。

- 写真が画面サイズより大きくなると、▼、▲、▶、◀マークで写真の一部が隠れていることを示します。
  このときは（▼）、（▲）、（▶）、（◀）および（キノウ）（∨）、（キノウ）（∧）で隠れた部分を見ることができます。

写真の拡大・縮小される範囲

画面に合わせる、25%、50%、75%、100%

各%表示は原寸からの縮小率です(100%が原寸)。なお、各%で縮小すると画面サイズよりも小さくなる場合は、その縮小率では縮小されません。

スライドショーを見る

1件表示している写真が含まれるフォルダ内の写真を順番に、自動的に表示させることができます。

1 写真1件表示画面で (きりかえ) を押します。

写真の操作メニューが表示されます。

2 (1) または (2) を押します。

表示している写真を先頭に、フォルダ内の写真データが順番に1枚ずつ表示されていきます。

- (1) を押したときはフォルダ内の写真データを1回表示して終了し、(2) を押したときはくり返し表示します。
- フォルダの中にフォルダがあるとき、中のフォルダ内の写真データは表示されません。そのフォルダを開いて表示させてください。

スライドショーの操作

- スライドショーを停止させるときは ◎ を押します。
- スライドショー実行中でもオートパワーオフ機能(☞10ページ)が働きます。

写真を回転させる

写真を一時的に回転させて見る

写真を一時的に90度ずつ回転させて表示させます。

1 **写真１件表示画面で (きりかえ) を押します。**
写真の操作メニューが表示されます。

2 **(3) または (4) を押し、回転させる方向を選びます。**
表示している写真が、選んだ方向に90度回転します。

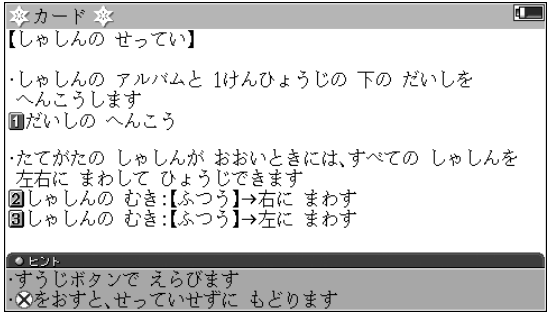
- **1**、**2**の操作をくり返せば写真を90度ずつ回転できます。
- 回転は他の写真を表示させるなど、画面を切り替えると解除されます。

◆写真を回転させると、写真の縮小率の指定は解除され、画面に合わせたサイズで表示されます。ただし回転後、縮小率を変えて見ることができます。

写真を常に回転させて表示するよう設定する

携帯電話で写した写真などは、この電子辞書では通常、横に表示されます。このような場合は写真を常に90度回転して表示するように設定できます。

1 **(カード) を押し、(3) を押して「しゃしんのせってい」を選びます。**



2 **(2) または (3) を押して表示方向を設定します。**
表示方向が設定されてカードメニュー画面に戻ります。以降、写真が設定した方向に回転して表示されます。

- 表示方向を戻すとき、または逆の方向で表示させるとき

写真の情報を見る

画像サイズ(写真の大きさ)やファイルサイズ(データ量)などの情報を見ることができます。

1 写真1件表示画面で (きりかえ) を押します。
写真の操作メニューが表示されます。

2 (5) を押し、「しゃしんのじょうほうを見る」を選びます。
写真の情報が表示されます。

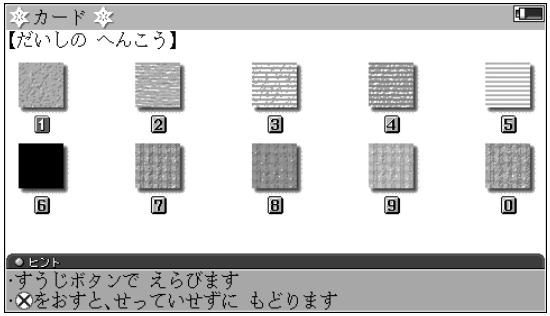
●「カメラ」の項目は、メーカー名や機種名が表示されます。なお、写真の情報は、情報が付加されていない場合や、パソコンで登録しなおす等により情報が失われているなどの理由で、表示されないことがあります。

写真の台紙を変える

1件表示やアルバムの画面で、後ろに表示される台紙を変えることで、ちがった雰囲気で見ることができます。

1 (カード) を押し、(3) を押して「しゃしんのせってい」を選びます。

2 (1) を押して「だいしのへんこう」を選びます。
台紙の選択画面が表示されます。



3 数字ボタン(例えば (3))で台紙を選びます。
台紙が変更されます。

写真を削除する

アルバム表示やデータ(ファイル)の一覧表画面で写真(データ)を選んだ後、←(または キノウ さくじょ)を押すと、選んだ写真データを削除することができます。

アルバム表示画面で写真を削除して見ましょう。

1 アルバム表示画面に、削除したい写真を表示させます。

2 ▼、▲、▶、◀ で削除したい写真を選びます。

3 ←(または キノウ さくじょ)を押します。
削除の確認画面が表示されます。

4 ◎ を押します。
写真データが削除されます。

- データは1データずつのみ削除できます。
- フォルダを削除することはできません。全データを削除する場合は、カードを初期化します(☞111ページ)。

ご注意：データ削除中にACアダプターを抜き差ししないでください。カード内のデータが壊れて使えなくなる恐れがあります。

◆カードのLOCK(ロック)スイッチがLOCK側(書き込み禁止)になっているときやファイルがロック(読み取り専用)になっているときは、削除できません。

電子の本を読む

インターネットなどからパソコンでダウンロード(有料)した電子の本をSDメモリーカードに入れ、この電子辞書で表示させて読むことができます。

対応している電子の本のデータの形式：

XMDF形式*1 (拡張子：.ZBF、.ZBI)
TEXT形式*2 (拡張子：.ZBK、.TXT)

＊1 XMDFとは、テキストと画像データが混在した電子書籍が読めるシャープ株式会社が開発した独自のフォーマット形式です。
本製品では一部の機能(外部リンク)には対応していません。

＊2 TEXT(テキスト)形式は、文字修飾などをつけないテキスト(文書)で構成されたフォーマット形式を指します。なお、記号や漢字の種類によっては表示できないものがあります(シフトJISコードのテキストファイルに対応)。
TEXT形式の文書はパソコンのワープロソフト等でも作成できます。

電子の本のご購入は

電子の本の検索・ご購入は次のところがご利用いただけます。

- インターネットWEBサイト「シャープスペースタウン」
  http://www.spacetown.ne.jp/
- 「ファミリーマート」「スリーエフ」の一部の店舗に設置のマルチメディア端末

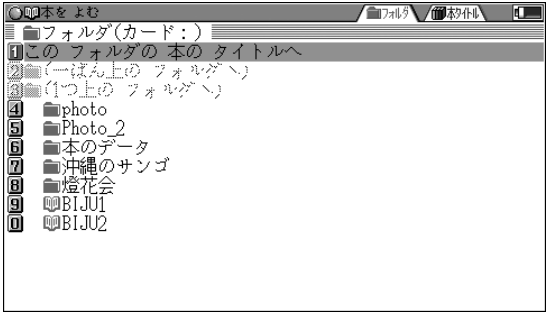
本などのデータは、必ずパソコンなどで保存してください。
使用誤りや静電気、強度の外来ノイズ、カードの破壊などでカードのデータが消えたり読み出せなくなることがあります。

読みたい本を選ぶ

1 **本のデータが入っているカードを装着します。**

2 **(カード) を押し、(2) を押して「本をよむ」を選びます。**

カードの中のフォルダ名や本のデータのファイル名がリスト表示されます。(☞107ページ「参考」)

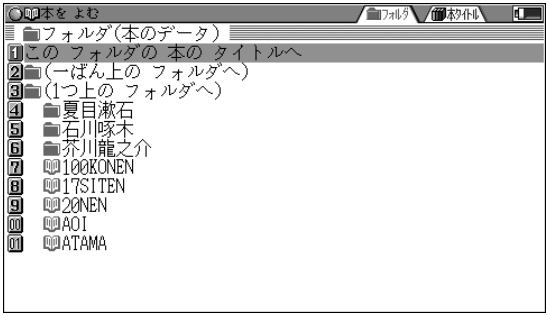


- XMDF、TEXT形式以外のデータは表示されません。

3 **数字ボタンで見たいフォルダを選びます。**

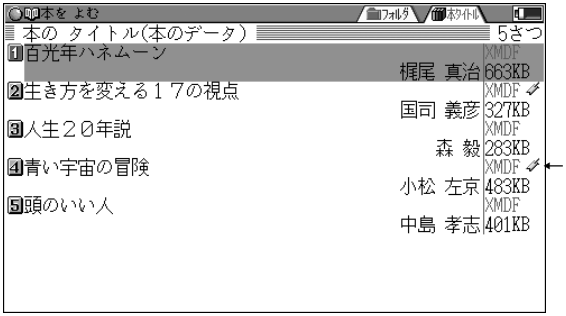
選んだフォルダの内容(ファイル名等)がリスト表示されます。

- 本のデータを選んだときは本が開きます。



4 **(1) (または (きりかえ)) を押します。**

フォルダ内のデータのタイトルがリスト表示されます(TEXT形式のデータはファイル名が表示されます)。



- (きりかえ) を押すごとに、フォルダ名(ファイル名)とタイトルのリスト表示が切り替わります。

※本を閉じて、次に開くときに、前回開いていたページを開くための情報が自動的に入ったことを示します。

5 **数字ボタンで読みたい本を選びます。**

- ▼ ▲ (◀ ▶)で行を送りながら、本を読んでいきます。また、キノウ ∨、キノウ ∧ でページを送ることができます。
- 本の操作については108ページを参照ください。

参考

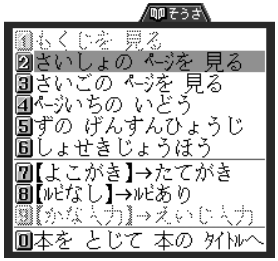
- 装着されているカードが、以前、フォルダを開いたり本を開いたりしていると、「本をよむ」を選んだとき、そのフォルダが開きます。
  ただし、カードを取り外すとその情報は失われます。
- 「本をよむ」を選ぶとタイトルのリスト表示(☞106ページ)になったとき、別のフォルダを開きたい場合は きりかえ を押してフォルダ名のリスト表示にし、「(一つ上のフォルダへ)」や「(一ばん上のフォルダへ)」を選んで、目的のフォルダを探してください。
- 本によっては、パスワードが設定されているものがあり、開こうとするとパスワードの入力を求められる場合があります。

(ご注意)

- 電子の本の中に、特別な形式の音声が含まれている場合、一部の音声データを再生できない場合があります。
  また、特別な形式の画像など、一部の画像データは表示されない場合があります。
- 本のデータ形式によっては、本製品で見ることができない場合があります。
- 本のデータについての説明の中に、タッチ、スクロール、縦持ち表示など、この電子辞書では使用できない機能や、操作が異なる説明がなされているものがありますが、これらの説明はザウルスなどPDAを想定した説明です。

本を操作する

本を開いているとき、(きりかえ) を押して画面の右上に表示されている操作タブを選ぶと次の操作メニューが表示されます。このメニューの項目を選んで操作します。



※ 表示している本または画面で操作できない項目は淡い表示になります。

◆「もくじを見る」

「目次」がある本では、目次が表示されます。
目次の中の読みたい項目を選べば、その項目のページを開くことができます。

◆「さいしょのページを見る」

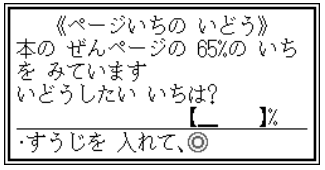
最初(先頭)のページを開きます。

◆「さいごのページを見る」

最後のページを開きます。

◆「ページいちのいどう」

開いているページを移動します。
この項目を選ぶと次のような画面が表示されます。



開きたいページの比率(先頭からのパーセント値)を数字で入れ ◎ を押して移動します。

◆「ずのげんすんひょうじ」

表示している画面に図や写真などがあるとき、これを原寸で表示します。
図などがある画面で、この項目を選ぶ(または (ず・ひょう) を押す)と図や写真が枠で囲まれます。
(▼)、(▶) ((▲)、(◀))や (ず・ひょう) で枠を移動させて図などを選び ◎ を押すと原寸で表示されます。
このとき、画面より図などが大きくなった場合は (もじサイズ) で画面に合わせた大きさにすることができます。
(✕) を押すと、元のページの表示に戻ります。
もう一度 (✕) を押すと、図などの選択が解除されます。

◆「しょせきじょうほう」
開いている本に著者や出版社等の情報が付けられている場合、これを表示します。
⊗ を押すと、元のページの表示に戻ります。
- 「はいふじのこくいんじょうほう」は本の商品番号などであり、日付ではありません。

◆「【たてがき】→よこがき」（「【よこがき】→たてがき」）
縦書き表示を横書き表示に、または横書き表示を縦書き表示に切り替えます。

◆「【ルビあり】→ルビなし」（「【ルビなし】→ルビあり」）
ルビ(振りがな)を表示する／表示しないを切り替えます。
「ルビあり」では、行間が広くなります。

◆「【かな入力】→えいじ入力」（「【えいじ入力】→かな入力」）
索引検索など、文字を入力する必要がある本で、入力する文字の種類を切り替えます。

◆「本をとじて本のタイトルへ」
本を閉じて、タイトルリスト画面などに戻ります。

その他の操作

リンクの操作
本の中には文中の文字や図、音声などにリンクが張られていて、リンク先の内容などを見たり、聞いたりすることができるものがあります。
リンクされている文字は青色で表示され、下線が引かれています。また、選択されているときは青色の四角の中に白文字で示されます。図にリンクが張られている場合は、図が青色の線で囲まれています。
▼、▲、▶、◀ でリンクされている文字または図を選択し、◎ を押すとリンク先に移動して表示します。
戻るときは ⊗ を押します。リンク先からリンク先へ移動をくり返している場合、最高20回まで戻ることができます。
音声の場合は、音声リンクのマークを選択します(本により、異なりますので、各本の説明をお読みください)。

マスクの操作
英単語などの学習用文書など、本によっては、文中の文字の一部が ■■■ などの四角で隠されているものがあります。
選択されているときは ■■■ のようになります。
▼、▲、▶、◀ でマスクを選択し、◎ を押すとマスクが外れ文字が表示されます。
もう一度 ◎ を押すと再びマスクがかかります。

文字サイズの切り替え

もじサイズ を押して、表示される文字の大きさ(大、中、小)を切り替えます。

Sジャンプ機能を使う

ジャンプ機能を使って、本の中の言葉から辞書などへジャンプすることができます(ジャンプ機能の使いかたは92ページを参照ください)。

本のデータを削除する

ファイル名やタイトルのリスト表示画面で本のデータを選んだ後、← (または キノウ さくじょ)を押すと、選んだ本のデータを削除することができます。

タイトルリスト表示画面で本を削除してみましょう。

1 タイトルリスト表示画面に、削除したい本のタイトルを表示させます。

2 ▼、▲で削除したいタイトルを選びます。

3 ← (または キノウ さくじょ)を押します。
削除の確認画面が表示されます。

4 ◎ を押します。
本のデータが削除されます。

- データは1データずつのみ削除できます。
- フォルダを削除することはできません。全データを削除する場合は、カードを初期化します(☞111ページ)。

ご注意：データ削除中にACアダプターを抜き差ししないでください。カード内のデータが壊れて使えなくなる恐れがあります。

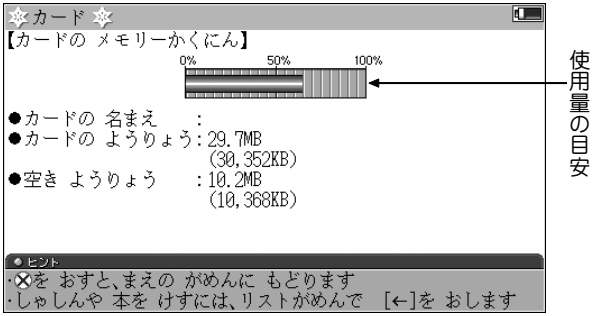
◆カードのLOCK(ロック)スイッチがLOCK側(書き込み禁止)になっているときやファイルがロック(読み取り専用)になっているときは、削除できません。

カードのメモリーを確認する

カードのメモリー使用量を確認します。

1 **(カード) を押し、(4) を押して「カードのメモリーかくにん」を選びます。**

カードのメモリー確認画面が表示されます。



- (⊗) を押すとカードのメニュー画面に戻ります。

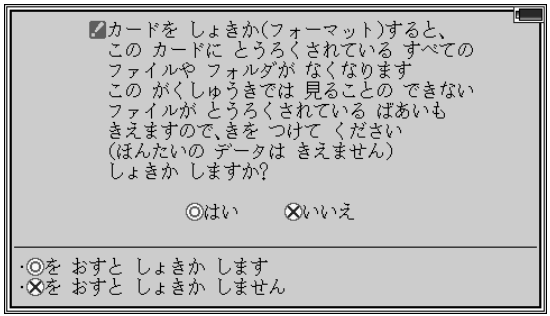
SD メモリーカードを初期化する

SDメモリーカードを初期化(フォーマット)します。

SDメモリーカードを初期化すると、カード内のすべての内容が消去されますので、注意してください。

1 **(カード) を押し、(5) を押して「カードのしょきか」を選びます。**

初期化確認画面が表示されます。



2 **◎ を押します。**

カードが初期化され、カードのメニュー画面に戻ります。

◆カードのLOCK(ロック)スイッチがLOCK側(書き込み禁止)になっているときは、初期化できません。
また、充電池が消耗しているときは初期化できません。

電子辞書の画面をテレビで見る

この電子辞書には、映像出力端子と音声出力端子が装備されており、この端子とテレビのビデオ入力端子(映像および音声入力端子)を付属のテレビ接続ケーブルで接続して、電子辞書で表示や音声再生する代わりに、テレビで表示や音声再生させることができます。

テレビで表示させる方法

概要

電子辞書およびテレビの電源を切り、付属のテレビ接続ケーブルで、電子辞書の出力端子(映像、音声)と、テレビのビデオ入力端子(映像、音声右、音声左)を接続します。

テレビの電源を入れ、テレビの入力をビデオに切り替えます。テレビに、ビデオ1、ビデオ2･･･のように複数のビデオ入力端子がある場合は、ケーブルを接続した端子のビデオ番号を選びます。

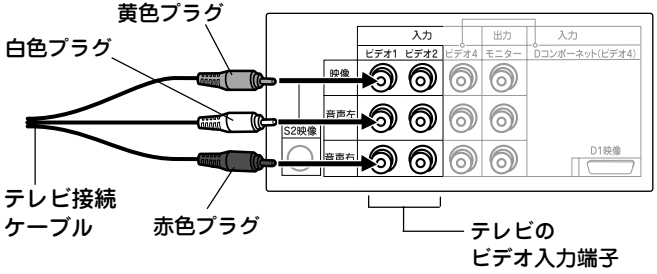
テレビの電源を入れ、電子辞書の電源を入れます。画面が電子辞書に表示される代わりにテレビに表示されます。

テレビに接続する

次の手順にしたがって、付属のテレビ接続ケーブルで、電子辞書の出力端子(映像、音声)と、テレビのビデオ入力端子(映像、音声右、音声左)を接続します。

1 **テレビと電子辞書の電源を切ります。**

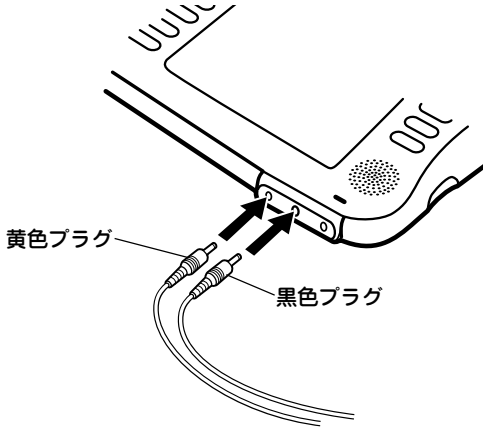
2 **付属のケーブルをテレビのビデオ入力端子に接続します。**(プラグは赤、白、黄の色分けがしてあります。ビデオ入力端子の色と、色を合わせて接続してください。)



注：テレビのビデオ入力端子に接続してください。ビデオ出力端子など、他の端子に接続すると故障する場合があります。

ビデオ入力端子の中には、内部回路が別の端子と共用されていて、両方の端子を同時に使えない場合や、切り替えにより別の端子として使用できる場合がありますので、テレビの取扱説明書をご確認の上、ご使用ください。

3 ケーブルのプラグを電子辞書の映像出力端子と音声出力端子に接続します。



注：音声出力端子にプラグを接続するときは、音声再生時にいきなり大きな音が出ないよう、本体右側面にある音量調整ダイヤルを音量が小さくなる方に回しておいてください。

ご注意：

- テレビ接続ケーブルを接続するとき、または取り外すときは、必ずテレビ、電子辞書とも電源を切ってください。
- プラグは奥まで完全に差し込んでください。不完全な接続はノイズ(雑音)の原因になります。
- プラグの抜き差しは、必ずプラグを持って行ってください。ケーブルを持って引っぱったり、ひねったりしますとケーブルやプラグなどを傷め、故障やノイズ(雑音)の原因になります。
- 付属のテレビ接続ケーブルを本製品とテレビを接続する以外に使用しないでください。

テレビで表示させる

1 テレビの電源を入れ、テレビの入力をビデオに切り替えます。接続した端子の番号(ビデオ1、ビデオ2など)のビデオ入力を選んでください。

2 電子辞書の電源を入れてください。
電子辞書の画面が暗くなり「**テレビにひょうじちゅう**」と表示されます。

3 通常と同じように電子辞書を操作すれば、テレビで見ることができます。

ご注意：

- 音声を再生する場合は、まず本体左側面にある音量調整ダイヤルを音量が小さくなる方に回しておき、音声を再生しながら音量調整ダイヤルで聞きやすい音の大きさに調整してください。
- テレビに表示させたとき、画面が暗いまたは明るすぎる場合はテレビの明るさ調整を行ってください。電子辞書側では調整できません。
- ご使用のテレビによっては、画面にノイズ(雑音)が出たり、乱れたりすることがあります。
- 充電池の充電量が少なくなっている場合、
  ・テレビに表示されない(電子辞書の電源が入らない)。
  ・テレビに一瞬しか表示されない(電子辞書の電源が切れる)。
  ・テレビに表示できても音声の再生ができない。
  などの状態が現れることがあります。
  そのときは、付属のACアダプターを接続してから電源を入れてみてください。

● ご使用のテレビによっては文字表示が若干にじむ場合があります。

著作物についてのご注意

当社電子辞書に収録のコンテンツのテキストや画像(イラスト、図、写真)等著作権の対象となっている著作物を複製、編集することは、著作権法上、個人的または家庭内で使用する以外は許されていません。利用者自身が複製物について著作権等を有しているか、あるいは複製等について著作権者から許諾を受けている等の事情が無いにもかかわらず、この範囲を越えて複製・編集や複製物を使用した場合には、著作権等を侵害することとなり、著作権者から損害賠償等を請求されることとなりますので、そのような利用方法は厳重にお控えください。また、写真の画像データを利用する場合は、上記著作権侵害にあたる利用方法は厳重にお控えいただくことはもちろん、他人の肖像を勝手に使用、改変すると肖像権を侵害することとなりますので、そのような利用方法も厳重にお控えください。

テレビの設定をする

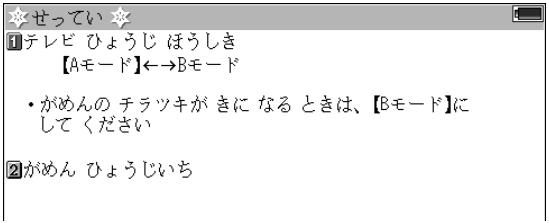
テレビの設定をおこないます。テレビの画面を見ながら行ってください。

テレビの表示方式を切り替える

接続するテレビにより、表示方式を「Bモード」にしたほうが良い場合と、「Aモード」にしたほうが良い場合がありますので、はじめに表示方式を切り替えてみて、画面のチラツキやきれいさを確認し、良く見える方式に設定してください。

1 せっていリスト画面で「テレビせってい」を選び ◎ を押します。

設定する項目の選択画面になります。



2 カーソルボタンで、「テレビひょうじほうしき」を選び ◎ を押します。

表示方式が切り替わり、メインメニュー画面に戻ります。

画面の表示位置を調整する

接続するテレビによっては、表示内容が画面にスッキリ収まらない場合があります。その場合は、できるだけ見やすくなるように画面の表示位置を調整してください。

1 せっていリスト画面で「テレビせってい」を選び ◎ を押します。

設定する項目の選択画面になります。

2 カーソルボタンで、「がめん ひょうじいち」を選び ◎ を押します。

3 カーソルボタンで画面の表示位置を調整します。

4 ◎ を押して、調整を終了します。

注：テレビによっては、正しく表示されない場合があります。テレビの取扱説明書を参照いただき、テレビの調整をしてみてください。

■ ご注意

- ビデオ入力端子の無いテレビに本製品を接続することはできません。
- テレビと接続する場合は、付属の専用ケーブルをご使用ください。市販品など他のケーブルは使用できません。
- テレビに本製品の画面を表示している場合、本製品には表示位置の調整方法が表示されます。同じ画面をテレビと本製品の両方に表示させることはできません。
- 本製品の画面をテレビに映して見るときには、テレビから少し離れた所でご覧ください。
- テレビによっては、画面サイズを切り替えられるものがありますが、設定によっては、電子辞書の画面の上下が切り取られて(隠されて)表示される場合があります。
  そのような場合は、テレビの設定をノーマルモードなどに変えてみてください。
- ブラウン管テレビなど、種類によっては電子辞書の画面を表示させたとき、左右に歪みが生じることがありますが故障ではありません。
- テレビの種類や画面サイズによっては、画面の一部にチラツキや色のニジミが出ることがあります。また、画面が切り替わるとき、一瞬、画面がふらつく(ブレる)ことがありますが故障ではありません。
- 本機能を利用して電子辞書に搭載されているコンテンツを二次利用することは、著作権の侵害にあたりますので、テレビで観賞する以外の用途に使用しないでください。

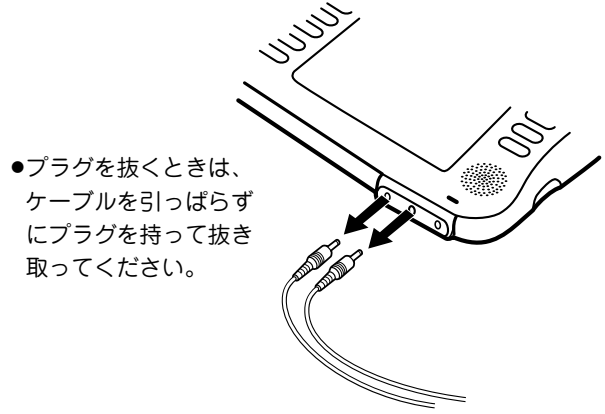
電子辞書での表示に戻す

テレビへの出力を止め、電子辞書で表示するようにします。

1 テレビと電子辞書の電源を切ります。

- このとき、テレビの音量が大きくなりすぎていないことを確認して、電源を切ってください。

2 電子辞書の映像出力端子および音声出力端子から、ケーブルのプラグを抜きます。



- プラグを抜くときは、ケーブルを引っぱらずにプラグを持って抜き取ってください。

3 電子辞書の電源を入れます。

電子辞書にメニュー画面などが表示されます。

編集要旨(凡例)など

小学国語新辞典(凡例)

この辞典の内容

この辞典には、小学生としての学習と、ふだんの生活に十分役立つように、はば広くことばと漢字をおさめてあります。みなさんが学校や家庭で勉強したり、本を読んだりしてわからないことばや漢字に出あったとき、すぐに引いて理解できるように、わかりやすく解説してあります。この辞典におさめた内容はつぎのとおりです。

- 一般の国語・外来語
- 日本や外国の地名・人名・作品名
- 小学校で習う漢字(教育漢字)と、そのほか、重要な常用漢字。
- 短歌・俳句

説明には、やさしいことばを使い、三年生以上で習う漢字にはふりがながついていますので、だれでも使いこなすことができます。

見出し語のしめし方

濃紺の字で出ていて、説明のついていることばを「見出し語」といいます。この見出し語は、つぎのような形で出してあります。

(1) 見出し語は、ひらがな、またはかたかなの濃紺の字でしめしました。かたかなの見出し語は外国からきたことば(外来語)です。

(2) 赤の見出し語は、とくに重要なことばです。

(3) 見出し語の中に点「・」があるものは、使い方によって、点から右の部分がかわることをあらわします。たとえば「おもいだ・す」は、「思い出・さない」「思い出・して」「思い出・せば」…のようにかわります。

見出し語の書きあらわし方(漢字のしめし方)

見出し語の中で、漢字(または漢字かなまじり)で書けるものは、【　】の中にしめしてあります。

(1) 「常用漢字表」にある漢字は、すべて出してあります。また「常用漢字表」になくても、とくに必要と思われることばには漢字を出してあります。

(2) 漢字には、一字一字しるしをつけて、漢字の種類をしめしてあります。(しるしのない漢字は教育漢字)

○……小学校で習わない常用漢字。

いど【○緯度】　　がいして【○概して】

△……常用漢字でない漢字。

とら【△虎】　　どんぶり【△丼】

◆…… 小学校で習う教育漢字であっても、その読み方を小学校で習わない漢字。

き·く【◆利く】　　こわいろ【◆声色】

◇…… 常用漢字であっても、その読み方が常用漢字表にない漢字。

おりあしく【折◇悪しく】　　さつき【◇五月】

(3) 見出し語の中で、地名・人名・作品名などの固有名詞や短歌・俳句は、【　】の中にその書きあらわし方をしめしました。これらの漢字が、教育漢字および常用漢字以外の漢字または読み方であっても、○△◆◇のしるしはつけていません。

さがみ【相模】

なつのかぜ…【夏(なつ)のかぜ……】

(4)【　】の中で、(　)でかこんで◆のしるしがついていることばは、常用漢字表の付表でとくべつにゆるされた読み方のうち、その読み方を小学校で習わない漢字をしめします。

あずき【◆(小豆)】　　かし【◆(河岸)】

(5) 小学校で習う漢字(教育漢字)は、とくべつに音を見出しとしてかかげました。

いん【飲】　　きょう【強】

外来語の書きあらわし方

(1) 英語がもとになっている外来語には〈　〉の中につづりをしめしました。

ターミナル〈terminal〉　　バナナ〈banana〉

(2) 英語以外の外国語がもとになっている外来語には、〈　〉の中に言語名のみをしめしました。

アトリエ〈フランス語〉　　メンツ〈中国語〉

(3) 日本でつくられた外国語ふうのことばには、ことばの意味を説明したあとに[参考]で「日本でつくられたことば」などとしめしました。

ドンマイ(感動) …[参考]don't mind(=気にするな)をちぢめたことば。

品詞のしめし方

ことばは、性質やはたらきによって、いろいろの種類に分かれます。そのようなことばの種類を「品詞」といいます。この辞典では見出し語の一つ一つに品詞の名をつけ、(　)につつんで省略した形でしめしました。ただし、いくつかのことばが合わさってできた見出し語には品詞の名をつけませんでした。

(名)……名詞	(副)……副詞
(代名)……代名詞	(接続)……接続詞
(動)……動詞	(感動)……感動詞
(形容)……形容詞	(助)……助詞
(形動)……形容動詞	(助動)……助動詞
(連体)……連体詞	

そのほか、接頭語・接尾語は、(接頭)(接尾)としてしめしました。また、「勉強する」「うっかりする」のように、名詞や副詞が動

詞として使われるものには、(名・ーする)(副・ーする)のようにしめし、「意気揚揚」「確固」のように、「と」がついて副詞になり、「たる」がついて連体詞になるものには、(〈―と〉副・〈ーたる〉連体)のようにしめしました。

ことばの意味・説明

ことばの意味や説明は、やさしいことばを使ってわかりやすくしてあります。三年生以上で習う漢字には、ふりがなをつけるか、かなに書きかえてあります。

(1) 意味――

一つの見出し語に、二つ以上の意味があるときは、①②③……のように分けて説明してあります。

かど【角】(名)① 物のとがっている所。[例]つくえの角。
② 道の曲がっている所。[例]パン屋の角を曲がる。
③ 人の気にさわるようなことを言ったり、したりすること。

意味がいくつか並んでいるときは、今調べようとしていることばが、これらのうちのどれにあたるかをしっかりと考えて、えらび出します。たとえば、上にあげたように、「かど(角)」には三つの意味がありますが、「角のない人間」というときは、③の意味があてはまります。

(2) 品詞――

一つの見出し語に品詞が二つ以上あり、意味も異なるときは、一 二 ……を用いて区別しています。

さんざん【散散】一 (副)ひどく。たいへん。[例]友だちにさんざんめいわくをかけた。二(形動)ひどいめにあうようす。[例]山で雨にふられてさんざんなめにあった。

(3) 用例――

見出し語の意味の理解をたすけ、また、実際の使われ方がわかるように、用例が入れてあります。

① 用例は、[例]を頭につけてしめしてあります。

② 副詞で、「と」「に」「も」などがついてもつかなくても使われることばには、用例でこれらを〔 〕に入れてしめしました。

おろおろ(副・―する)……[例]どなられておろおろ〔と〕する。

すぐ(副)……[例]すぐ〔に〕来てください。

あくまで(副)……[例]仕事をあくまで〔も〕やりとおす。

(4) 同意語・類義語・反対語・対応語、関連語――

ことばの知識をいっそう広くするために、見出し語に対する同意語・類義語・反対語・対応語、関連語をしめしました。

[にたことば]……同意語・類義語(見出し語と同じ意味、またはにている意味のことば)

すいさつ【推察】……。[にたことば]推測(すいそく)・推量(すいりょう)

⇔…… 反対語・対応語(見出し語と反対の意味、または対応する意味のことば)

はや・い【早い】……。⇔遅(おそ)い

[なかま]……関連語(見出し語につながりのあるひとまとまりのことば)

あす【明日】……。[なかま]さきおととい・おととい・きのう・きょう・あした・あさって・しあさって

(5) 注意——

見出し語の読み方・書き方・使い方について、とくに注意しなければならないことがらを、〔読み方注意〕〔書き方注意〕〔使い方注意〕の三つに分けてしめしてあります。

じょうちょ【情○緒】……。〔読み方注意〕正しくは、「じょうしょ」と読むが、「じょうちょ」と読みならわされている。

てきちゅう【的中】……。〔書き方注意〕②は「適中」とも書く。

あえて……。〔使い方注意〕②はあとに「ない」「ません」などの打ち消しのことばがくる。

(6) 参考——

ことばや文字を学習する上で必要となる広いはんいのことがらを、[参考]でしめしてあります。

いっしょうけんめい【一生○懸命】……。[参考]「いっしょけんめい(一所懸命)」からでたことば。

(7) 敬語——

見出し語の敬語としての言いあらわし方を[敬語]でしめしました。

あ・う【会う】……。[敬語]「会う」のへりくだった言い方は「お目にかかる」。[例]先生にお目にかかる。

(8) 表現——

見出し語を形容する際によく用いられる、擬態語・擬声語・形容詞・副詞などを、[ひょうげん]にかかげました。

い・う【言う】……。

[ひょうげん] もぐもぐ・きんきん・ぶうぶう・すらすら〔と〕・ぺちゃくちゃ〔と〕・べちゃくちゃ〔と〕・ひそひそ〔と〕・はきはき〔と〕・ずけずけ〔と〕・ずばずば〔と〕・がみがみ〔と〕……

(9) 活用——

見出し語のうち、主要な動詞・形容詞・形容動詞・助動詞には、使われ方によって形がどのようにかわるかを[活用]でしめしました。カタカナや記号は、あとにつづくことばの例をあらわしています。

い・く【行く】……。[活用]行かナイ　行きマス　行っタ　行く。行くトキ　行けバ　行け！　行こウ

一字の漢字

国語の学習は、まず漢字をおぼえること、といってよいほど、漢字の学習がたいせつです。この辞典では、漢字の学習がじゅうぶんにできるように、小学校で習う漢字(教育漢字)全部について、学習する上に必要なつぎのことがらをかかげました。

○ その漢字を習う学年　○ 筆順
○ 音訓　○ 意味
○ 画数　○ 熟語
○ 部首

また、教育漢字以外に、よく使われる重要な常用漢字やく136字について、音訓・意味・熟語をかかげました。

短歌・俳句

本文の中に、国語の教科書に出てくる短歌・俳句、そのほか有名な短歌・俳句をおさめて、やさしく解説してあります。

(1) 見出しは、短歌・俳句の最初の五文字で出してあります。
(2) かなづかいは、歴史的かなづかい(昔のかなづかい)で出してありますが、そのかなのつぎに、現代かなづかい(今のかなづかい)をかたかなでしめしてあります。ふりがなは現代かなづかい。
(3) 俳句には、季語(季節をあらわすことば)をしめしました。

かこみ記事

見出し語にかんけいすることで国語の学習に役だつ内容を、かこみ記事としてかかげてあります。

(1) かなづかい・送りがな・ことばづかい・故事・ことわざなどの項目について、くわしく説明してあります。
(2) 意味がにていることばの使い分けは「くらべる」で、また、読みが同じで漢字がちがうことばの使い分けは「使い分け」でわかりやすく説明してあります。

この辞典に使ったしるし

◇見出し、または漢字につくしるし◇

・　使い方によって形がかわることばで、かわる部分とかわらない部分との間につく。
－　接頭語の下、接尾語の上につく。
【 】　見出し語の書きあらわし方をしめす。
〈 〉　外来語の書きあらわし方や言語名をしめす。
○　小学校で習わない常用漢字。
△　常用漢字でない漢字。
◆　小学校で習わない読み方。
◇　「常用漢字表」にない読み方。
(しるしがないもの……教育漢字)

◇見出し、または漢字につくしるし◇

［学年］1年 ～ 6年　その漢字を習う学年。
［音］　その漢字の音読み。
［訓］　その漢字の訓読み。
〈ず〉ひつ順　その漢字の書き順を別画面で表示。
［じゅく語］　見出しの漢字を使った熟語。
(➡ で示す熟語へジャンプ可能)

◇そのほかのしるし◇

一二三…　見出し語の品詞の別をしめす。
①②③…　見出し語の意味の別をしめす。
［例］　見出し語を使った語例、または文例をしめす。

〔 〕　文例の中で、〔 〕の中のことばが、ついてもつかなくても使われることをしめす。

[にたことば] 見出し語と同じ意味のことば(同意語)、または見出し語とにた意味のことば(類義語)。

⇔　見出し語と反対の意味のことば(反対語)、または対応する意味のことば(対応語)。

→　解説のある見出し語をしめす。

⇒　かんけいのある見出し語(または項目)をしめす。

[なかま]　見出し語につながりのあるひとまとまりのことば。

[参考]　見出し語にかんけいした必要な知識をしめす。

[敬語]　見出し語の敬語としての言いあらわし方をしめす。

[ひょうげん] 見出し語を形容する際によく用いられることば。

[活用]　使われ方によって形がかわる見出し語のかわり方をしめす。

◇品詞などのしめし方◇

(名)	名詞	(接続)	接続詞
(代名)	代名詞	(感動)	感動詞
(動)	動詞	(助)	助詞
(形容)	形容詞	(助動)	助動詞
(形動)	形容動詞	(接頭)	接頭語
(連体)	連体詞	(接尾)	接尾語
(副)	副詞		

(–・する)「…する」として使われるもの。

(〈–と〉副・〈–たる〉連体)「と」がついて副詞になり、「たる」がついて連体詞になるもの。

参　考

字形について

- この製品に使われている漢字の字形はJIS-X0208-1990の漢字表に準拠していますので、一般の辞典などで採用されている文字と字形が異なるものがあります。
- ただし、メニュー画面の漢字や、小学国語新辞典の筆順の漢字など、JISの漢字表以外の漢字も一部含まれています。
- また、限られたドット数で文字を構成しているため、一部の漢字は略字を用いています。

【例】

コンテンツ（辞書など）の表現の違いについて

- この製品は、基本的に各コンテンツ（辞書など）の内容を変更することなく収録しています。このため、同じ語を別々の辞書などで引いた場合、表現などに違いがあることがあります。

コンテンツの内容について

- この製品に収録されている各コンテンツで書籍が刊行されているものの内容は、基本的に書籍版の内容を変更することなく収録しておりますが、画面表示の都合、その他の事情により、各出版社の監修に基づいて一部内容を変更していることがあります。

参考にしてほしいこと

この製品は精密な電子機器です。長くご愛用いただくための注意点など、参考にしていただきたいことをまとめています。よく読んで正しく使ってください。

充電池について

この製品は、リチウムイオン充電池を使用しています。

充電池の残量が少なくなっている警告メッセージが表示されたときは速やかに充電してください。また、こまめに充電することをおすすめします。

充電池の交換について

充電池は消耗品です。充放電を繰り返すうちに劣化し、使用時間が極端に短くなります(常温で約 500 回が目安です)。

充電池の劣化は、使用状況や動作環境によって異なります。満充電にしても極端に使用時間が短くなったときは、新しい充電池と交換してください。

充電池のお買い求めは、製品に同梱しております「お客様ご相談窓口のご案内」をご覧のうえ、もよりのサービス会社へ、下記の種類、形名を指定してお申し付けください。

使用している電池

種　類	形　名	個　数
リチウムイオン充電池	EA-BL10	1 個

※ 指定している電池以外は使用しないでください。電池容量、電圧が異なるため、誤動作や故障の原因となります。

充電池の取り扱いについては3〜4ページの「◎充電池の取り扱いについて」も十分にお読みください。

- 製品を長時間使わないときは充電池を取り外しておいてください。
- 消耗した充電池をそのままにしておきますと、液もれにより製品を傷めることがあります。

リサイクルについて

リチウムイオン充電池のリサイクルご協力お願い

- リチウムイオン充電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済みリチウムイオン充電池の廃棄の際は、リサイクルにご協力ください。
- ご使用済みリチウムイオン充電池は「当店は充電式電池のリサイクルに協力しています」のステッカーを貼ったシャープ製品取り扱いのお店へご持参ください。

リチウムイオン電池のリサイクルマークです。
Li-ion

- リサイクルのときは、次のことに注意してください。

・充電池の端子すべてにテープを貼る。

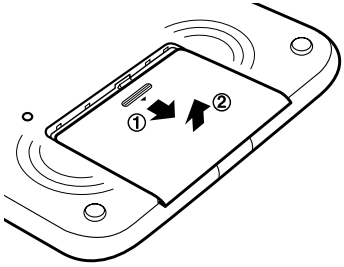
・充電池を分解しない。

電池の交換手順

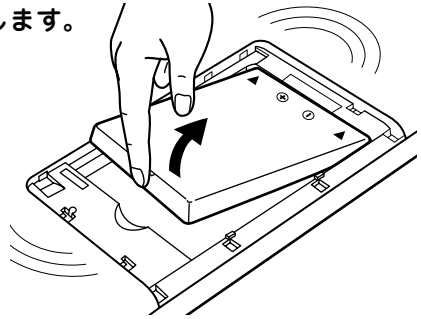
1 **電源を切ります。**

2 **本体裏面の電池ぶたを外します。**

電池ぶたの〓部分を押しながら矢印①の方向に引き、矢印②の方向に持ち上げて外します。



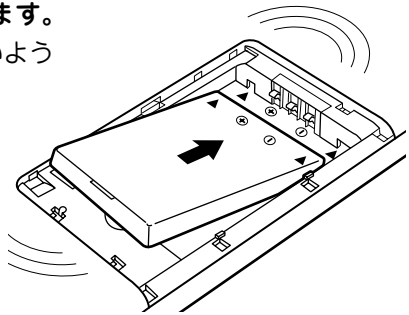
3 **充電池を取り外します。**



4 **新しい電池を入れます。**

向きをまちがえないように入れてください。

充電池および本体の電池端子には触れないでください。接触不良など、故障の原因になります。



- 充電池と本体の ⊕ 、 ⊖ 、 ▶ マークの位置を合わせるように斜めに入れ、上から軽く押さえて入れます。
- 充電池は上下や左右が逆では入りません。よく確認し、無理やり入れようとしないでください。破損など不具合の原因になります。

5 **電池ぶたをもとどおり取り付けます。**

6 **8ページの方法で充電を行ってください。**

異常が発生したときの処理

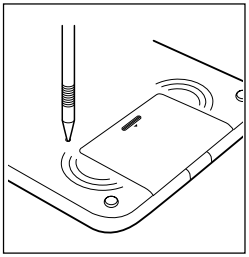
ご使用中に強度の外来ノイズや強いショックを受けた場合など、ごくまれに クリア も含めたすべてのボタンが働かなくなるなどの異常が発生することがあります。このときは、以下のリセット操作をしてください。

リセット操作

1 本体裏側のリセットスイッチをボールペンなどで押します。

電源が切れます。

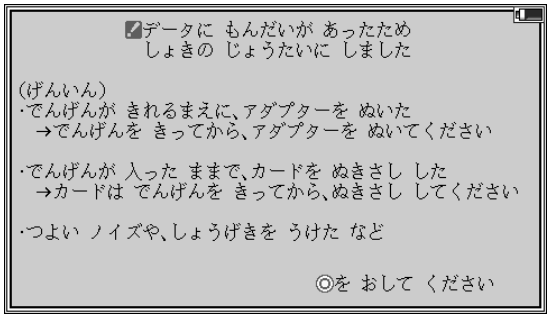
- リセットスイッチの操作に、先の折れやすいものや先のとがったものは使用しないでください。



2 On/Off を押して電源を入れます。

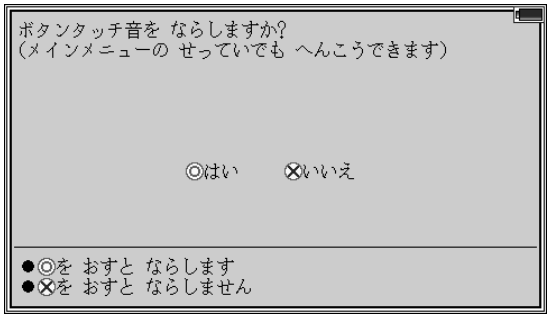
メインメニュー画面が表示されます。

もし、メインメニュー画面の代わりに、次の画面が表示されたときは、お客様が登録されたデータに異常があったため、本体を初期の状態に戻したことを示します。
このときは次のように操作してください。



3 ◎ を押します。

ボタンタッチ音の設定確認画面が表示されます。



4 ◎ または ⊗ でボタンタッチ音を設定します。

メインメニュー画面が表示されます。

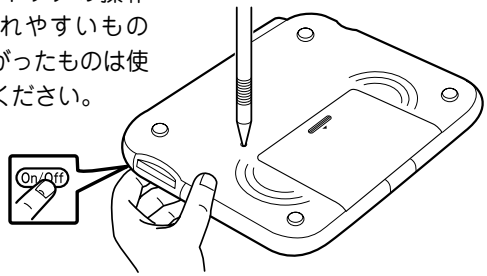
- 本体のデータに異常があると、電卓のメモリーや、しおり、学習の記録などが消去され、「せってい」で設定した内容が初期の状態に戻ります。
  なお、各コンテンツのデータは消去されません。

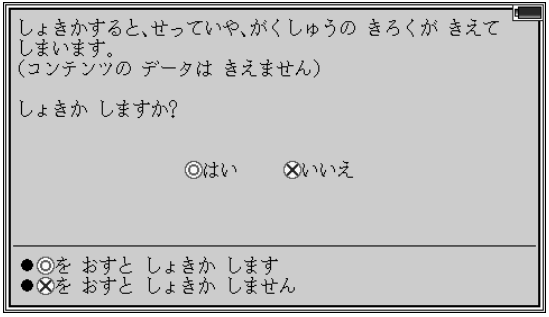
ご購入直後の状態(初期状態)に戻したいときは

登録した内容などをすべて消去して、ご購入直後の状態に戻したいときは、次の操作で初期化を行います。

1 **On/Off を押したままボールペンなどで本体裏側のリセットスイッチを押し、ボールペンを離した後、初期化の確認画面(下記)が出たら On/Off を離します。**

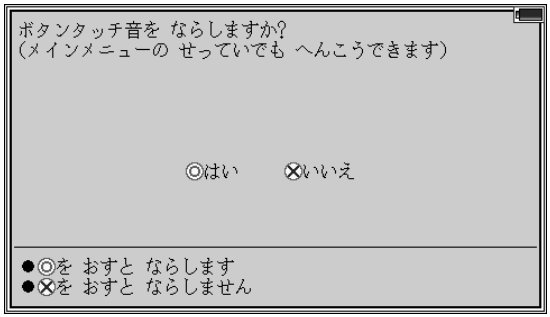
- リセットスイッチの操作に、先の折れやすいものや、先のとがったものは使用しないでください。





2 **◎ を押します。**

画面に「しょきか中です」「しょきかしました」と一時表示したあと、ボタンタッチ音の設定確認画面が表示されます。



3 **◎ または ⊗ でボタンタッチ音を設定します。**

メインメニュー画面が表示されます。

- この操作により、電卓のメモリーや、しおり、学習の記録などが消去され、「せってい」で設定した内容が初期の状態に戻ります。
  なお、各コンテンツのデータは消去されません。

ローマ字 → かな変換表

あ行	A	I	U	E	O
ぁ行	XA	XI	XU	XE	XO
か行	KA CA	KI	KU CU QU	KE	KO CO
さ行	SA	SI SHI	SU	SE	SO
た行	TA	TI CHI	TU TSU	TE	TO
っ行			XTU		
な行	NA	NI	NU	NE	NO
は行	HA	HI	HU FU	HE	HO
ま行	MA	MI	MU	ME	MO
や行	YA		YU		YO
ゃ行	XYA		XYU		XYO
ら行	RA LA	RI LI	RU LU	RE LE	RO LO
わ行	WA	WYI(ゐ)		WYE(ゑ)	WO(を)
ゎ行	XWA				
ん	N	NN	NX		

ゔ行			VU		
が行	GA	GI	GU	GE	GO
ざ行	ZA	ZI JI	ZU	ZE	ZO
だ行	DA	DI	DU	DE	DO
ば行	BA	BI	BU	BE	BO
ぱ行	PA	PI	PU	PE	PO

注）表中の行名は、つづりを探し易くするために便宜上つけた名称です。

いぇ行				YE	
うぁ行	WHA	WI WHI		WE WHE	WHO
きゃ行	KYA	KYI	KYU	KYE	KYO
くぁ行	QA KWA	QI KWI QWI	QWU	QE KWE QWE	QO KWO QWO
しゃ行	SHA SYA	SYI	SHU SYU	SHE SYE	SHO SYO
ちゃ行	CHA CYA TYA	CYI TYI	CHU CYU TYU	CHE CYE TYE	CHO CYO TYO
つぁ行	TSA	TSI		TSE	TSO
てゃ行	THA	THI	THU	THE	THO
とぅ行			TWU		
にゃ行	NYA	NYI	NYU	NYE	NYO
ひゃ行	HYA	HYI	HYU	HYE	HYO
ふぁ行	FA HWA	FI HWI FYI		FE HWE FYE	FO HWO
ふゃ行	FYA		FYU		FYO
みゃ行	MYA	MYI	MYU	MYE	MYO
りゃ行	RYA LYA	RYI LYI	RYU LYU	RYE LYE	RYO LYO
ゔぁ行	VA	VI		VE	VO
ゔゅ行			VYU		
ぎゃ行	GYA	GYI	GYU	GYE	GYO
ぐぁ行	GWA	GWI	GWU	GWE	GWO
じゃ行	JA JYA ZYA	JYI ZYI	JU JYU ZYU	JE JYE ZYE	JO JYO ZYO
ぢゃ行	DYA	DYI	DYU	DYE	DYO
でゃ行	DHA	DHI	DHU	DHE	DHO
どぅ行			DWU		
びゃ行	BYA	BYI	BYU	BYE	BYO
ぴゃ行	PYA	PYI	PYU	PYE	PYO

撥音（はつおん）の入力

“ん”の次に母音または“Ｙ”がくるときや、“ん”で終わるときは“ＮＮ”と入力します。または“Ｎ”の後ろに“Ｘ”をつけます。

ほんやく → HONNYAKU（HONXYAKU）
はんい → HANNI（HANXI）
ほん → HONN（HONX）

●上記以外のとき
ほんき → HONKI

促音（そくおん）の入力

“Ｎ”以外の子音を重ねます。または“XTU”と入力します。

けっか → KEKKA（KEXTUKA）
とっきゅう → TOKKYUU（TOXTUKYUU）

変換できないローマ字のつづりを入れたときは

この製品は、ローマ字のつづりを入力する場合、１字入力するごとに、かなに変換できる候補の有無を確認し、一致すればかなに変換します。もし、候補がないときは、先頭の文字を削除して候補の有無を確認します。それでも候補がない場合は、もう１字削除して確認します。

	入力操作		表示	
例１	Ｑ Ｗ	→	ｑｗ	
	Ａ	→	わ	（ｑが削除されｗａを変換）
例２	Ｋ Ｙ	→	ｋｙ	
	Ｗ	→	ｗ	（ｋｙが削除されｗが残る）
	Ｏ	→	を	（ｗｏを変換）

仕　様

形　　名　PW-J5000
品　　名　電子辞書
表　　示　480×272ドットTFTカラー液晶表示
電卓機能　計算桁数：12桁
　加減乗除、メモリー、パーセント計算など
出力端子　音声出力端子：ヘッドホン端子（3.5Φ）
　映像出力端子：テレビ出力端子（2.5Φ）
使用温度　0℃～40℃
電　　源　**充電池**：リチウムイオン充電池（EA-BL10）1個
　公称電圧　DC 3.7V
　公称容量　2000mAh
　充電温度　0℃～40℃
　ACアダプター：EA-76
　入力　AC 100 - 240V（50/60Hz）11 - 15VA
　出力　DC 5.0V　1.0A
消費電力　3.5 W
使用時間　満充電において：
　約 20時間（カード非装着、常温25℃で１分検索、10分表示状態をくり返したとき。表示の明るさは初期の設定で、表示状態になった30秒後に表示が暗くなる場合）
※ 使用環境やカードのご使用により、使用時間が短くなることがあります。

質　　量　約 388 g(充電池を含む)
外形寸法　幅 183mm×奥行 140mm×厚さ 18mm
付 属 品　リチウムイオン充電池(EA-BL10)、ACアダプター(EA-76)、テレビ接続ケーブル、専用コンテンツカード(小学国語新辞典カード)、ハンドストラップ、取扱説明書、クイックガイド、お客様ご相談窓口のご案内

収録内容・収録数

ムーミンえいごじてん：語数……約920語
ストーリー…8ストーリー
えいご学習カード：22ジャンル
ワード……440ワード
フレーズ…50フレーズ
学研 CD Englishシリーズ：
さんびきのこぶた
ももたろう
おおかみと7ひきのこやぎ
脳力アップ　1ねんせい　さんすう：
ウオーミングアップドリル…21回
れんしゅうもんだい……21回
脳力アップ　2年生　算数：
ウオーミングアップドリル…18回
れんしゅうもんだい……18回
脳力アップ　3年生　算数：
ウオーミングアップドリル…18回
れんしゅうもんだい……18回
九九トレーニング
脳力アップ　1ねんせい　こくご：
ウオーミングアップドリル…19回
れんしゅうもんだい……10回
脳力アップ　2年生　国語：
ウオーミングアップドリル…14回
れんしゅうもんだい…… 8回
脳力アップ　3年生　国語：
ウオーミングアップドリル…15回
れんしゅうもんだい…… 8回

小学国語新辞典第三版：約29,500項目
(付属コンテンツカードに収録)

アフターサービスについて

保証について

1. **この製品には取扱説明書の巻末に保証書がついています。**
   保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。
2. **保証期間は、お買いあげの日から 1 年間です。**
   保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
3. **保証期間後の修理は…**
   修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は電子辞書の補修用性能部品を製造打切後7年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

1. 異常があるときは使用をやめて、お買いあげの販売店にこの製品を **お持込み** のうえ、修理をお申しつけください。**ご自分での修理はしないでください。**
2. **アフターサービスについてわからないことは･･･**
   お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

お問い合わせは

この製品についてのご意見、ご質問は、もよりのお客様ご相談窓口へお申しつけください。
付属の「お客様ご相談窓口のご案内」のとおり、全国にお客様ご相談窓口を設けております。

よくあるご質問

ご質問内容	対応方法（回答）
表示が暗い・明るい	●せっていの「がめんのあかるさ」で、表示を見やすい明るさに調整してください（☞86ページ）。 ● 日中の屋外などの明るい場所では画面が見えにくくなります。 日陰など、強い光が当たらないようにしてご使用ください。
ボタンタッチ音は消せますか	ボタンタッチ音の「あり／なし」を切り替えるときは、せっていの画面で「ボタンタッチ音」を選んで、◎ を押します（☞85ページ）。
調べたい語が出てこない	次のことを確認してみてください。 ●読みかたは正しいですか。別の読みかたではありませんか。 ●「つ」と「っ」など、大きい文字と小さい文字がまちがって入力されていませんか。 ●「ば」と「ぱ」など、濁音や半濁音がまちがって入力されていませんか。 ●「づ」と「ず」、「ぢ」と「じ」などの使いかたが違っていませんか。
調べたい単語が出てこない	単語は変化形ではありませんか。変化形で出てこないときは原形で調べてみてください。
読みのわからない漢字の調べかたは...	部首や総画数で調べることができます（☞73ページ）。
“？”や“～”が使える機能は？	ワイルドカード“？”、ブランクワード“～”は、小学国語新辞典で使えます（☞91ページ）。
ローマ字で思うように入力できない	128～129ページをご参照いただいて入力してください。 にほんごの入力などで、Ⓐ や Ⓢ を押しても何も入らないときは、「50音かな入力」方法になっていると思われます。 せっていの画面で「かな入力のしかた」を選んで ◎ を押し、かな入力方法を切り替えてみてください（☞85ページ）。

ご 質 問 内 容	対 応 方 法（回 答）
「50音かな入力」ができない キーを押すと「っっっ‥」と小さい「っ」が入る	かなの入力方式が「ローマ字かな入力方式」になっていると思われます。 せっていの画面で「かな入力のしかた」を選んで ◎ を押し、かな入力方法を切り替えてみてください（☞85ページ）。
国名などが変わっている 古いデータになっている	この製品は、書籍版のコンテンツ（辞書など）のデータを収録しておりますので、その辞書などの記述に合わせております。
検索したリストに同じ見出し語が複数個表示されることがあるのはなぜ…	１つの見出し語に複数の語が収録されている場合、個々の語に対して検索を行うので、同じ見出し語が複数個表示されることがあります。
写真が表示されないが…	プログレッシブ形式のJPEGデータなど、JPEGデータでも形式によっては表示されない場合があります。他の形式のJPEGデータを選んで表示させてください。
電子の本の書籍情報に意味不明の日付が表示されるが…	書籍情報の「はいふじのこくいんじょうほう」に表示される数字などは、本の商品番号などであり、日付ではありません。
電源を入れたとき「データにもんだいがあったためしょきのじょうたいにしました」と表示された	電源が切れる前にACアダプターを抜き差ししたり、強度の外来ノイズや強いショックを受けたりしたときに、しおりなどの登録データに異常が発生する場合があります。この場合、電源を入れたときに製品を初期の状態に戻します（☞126ページ）。
オプションで辞書などのデータをパソコンに取り込んだり、印刷する機器はありませんか	辞書などの内容は各出版社等の著作物であり、著作権保護のうえから、そのようなオプション機器は用意しておりません。
テレビに写すと画面の下が切れて表示されないが… 画面の上下が切れてしまうが…	電子辞書とテレビでは表示の解像度が異なるため、電子辞書の画面をすべてテレビに表示させることができない場合があります（テレビによって異なります）。 表示される位置はせってい画面で「テレビせってい」を選んで ◎ を押し、「がめんひょうじいち」を選んで ◎ を押して、表示された調整画面で調整することができます（☞115ページ）。 ワイド画面など、画面サイズが設定できるテレビでは、ノーマルモードなどに切り替えてみてください。

ご 質 問 内 容	対 応 方 法（回 答）
テレビに画面を表示させると電子辞書に画面が表示されない	テレビに画面を表示させているとき、電子辞書には「**テレビにひょうじちゅう**」と表示されます。テレビと電子辞書に同じ画面を表示させることはできません。
テレビに表示されない（電子辞書の電源が入らない） **テレビに一瞬しか表示されない（電子辞書の電源が切れる）**	充電式電池の残量が少なくなっています。付属のACアダプターを接続して電源を入れてみてください。
音声の再生ができない	本体左側の音量調整ダイヤルが小さい音量になっていませんか。調整してみてください。 本体後側の音声出力端子にヘッドホンやテレビ接続ケーブルのプラグが接続されていませんか。接続されているとスピーカーから音が出ません。 充電池の残量が少なくなっている可能性があります。付属のACアダプターを接続して電源を入れてみてください。
満充電したのに、電源を入れると充電ランプが点灯する	電源を切っている場合、充電ランプが点灯しているときは充電を行っていますが、電源を入れている場合、充電ランプは通常、点灯しています。

故障かな?と思ったら

次のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。それでも具合の悪いときは131ページの「アフターサービスについて」をご覧のうえ修理を依頼してください。

こんなとき	ここをお確かめください
電源が入らない	●充電池が消耗していませんか(☞9、10ページ)。 ●充電池が正しい向きで取り付けられていますか(☞7ページ)。 ●ACアダプターが正しく接続されていますか(☞8ページ)。 ※上記のどれでもないときは本体裏側のリセットスイッチを押してください(☞126ページ「異常が発生したときの処理」)。
充電ランプが点滅する	● 充電池を取り外し、破損していないか、指定の充電池か確認してください(☞7ページ)。
表示が暗い(明るい)	●表示が見やすい明るさに調整されていますか(☞86ページ)。
すべてのボタンが働かない	●本体裏側のリセットスイッチを押してください(☞126ページ)。
ボタンを押したとき“ピッ”と鳴らない	●ボタンタッチ音が「なし」になっていませんか(☞85ページ)。
文字が入らない 正しく入らない	●かな入力方法が切り替わっていませんか。かな入力方式を切り替えてみてください(☞85ページ)。
自動的に電源が切れる	●この製品には、しばらく使わないと自動的に電源が切れるオートパワーオフ機能がついています。 電源が切れるまでの時間は変更することができます(☞86ページ)。
電源を入れると、デモ(商品紹介)の確認画面やムーミンなどが表示される	●オープニング設定画面で「表示なし」に設定してください。(☞88ページ)。
カードを装着して電源を入れるとすぐに電源が切れる カードを装着しても「カードが入っていません」と表示される	●充電池が消耗していませんか。充電池を充電してみてください(☞8ページ)。 カードを認識しなかった場合は、充電後、もう一度カードを入れ直してください。

● 製品についてのお問い合わせは･･		
お客様相談センター	東日本相談室　TEL **043-299-8021**	FAX **043-299-8280**
	西日本相談室　TEL **06-6794-8021**	FAX **06-6792-5993**
《受付時間》　月曜～土曜：午前9時～午後6時　　日曜･祝日：午前10時～午後5時　　（年末年始を除く）		

● 修理のご相談は･･	製品に付属の『**お客様ご相談窓口のご案内**』をご参照ください。
● シャープホームページ	**http://www.sharp.co.jp/**

シャープ株式会社

本　　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号

情報通信事業本部　〒639-1186　奈良県大和郡山市美濃庄町492

PRINTED IN CHINA

05HSP (0LY85JR031101)

85-JR03-001101